Canon

D-FELAJUDA

ネットワークガイド/本編



機能対応表

本書は以下の機種共通の内容となっております。 機種によっては対応していない機能がありますので、以下の表にてご確認ください。

機	種/	2000 01	0 10	~ <	0	m. 01. 01
機能	B	B.B.B.B.B.B.	2391 BR?	90 LBP	AN LBP	1880,880
WSD印刷	×	×	0	×	×	0
SMB印刷	×	×	×	O*1	O*1	×
Eメール印刷	×	×	×	O*1	O*1	×
ダイレクトプリント(TIFF/JPEG)	0	0	0	0	0	0
ダイレクトプリント(PDF)	×	×	×	×	○*2	×
BMLinkS	\bigcirc	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	0
スプール機能	×	×	×	O*1	O*1	×
ジョブ履歴表示のON/OFF	×	×	0	×	\bigcirc	0
TCP/IP(IPv4)	\bigcirc	0	0	\bigcirc	0	0
IPv6	×	×	\bigcirc	×	×	0
AppleTalk	\bigcirc	0	0	\bigcirc	\bigcirc	0
プロキシ	×	×	×	×	\bigcirc	0
SNMP(SNMPv1)	\bigcirc	0	0	0	\bigcirc	0
MIBアクセス権限	\times	×	\bigcirc	×	\bigcirc	0
コミュニティ名2	×	×	0	×	×	0
SNMPv3	×	×	\bigcirc	×	\bigcirc	0
ユーザ設定	\times	×	\bigcirc	×	\bigcirc	0
コンテキスト設定	×	×	0	×	\bigcirc	0
ホストからプリンタ管理情報を取得	×	×	0	×	\bigcirc	0
SSL	×	×	0	○*1	O*1	0
鍵と証明書	×	×	0	O*1	O*1	0
SNTP	0	0	Õ	0	0	0
ハードディスク完全消去	×	×	×	O*1	O*1	×

*1 オプションのハードディスクが必要です。 *2 次のすべてのオプションが必要です。

ハードディスク
 ・コントロールROM (CR-HIW)
 ・RAM (RD-256MW、RD-512MW)



ネットワーク設定項目一覧やソフトウェアのバージョンアップ方法などについて説 明しています。

本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。あらかじめ、ご了承ください。
 本書に万一ご不審な点や誤り、または記載漏れなどお気付きのことがありましたら、ご連絡ください。
 本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

目次

はじめに	vi
本書の読みかた	vi
マークについて	vi
ボタンについて	vi
画面について	viii
略称について	viii
規制について	ix
商標について	ix

第1章 お使いになる前に

必要なシステム環境	
印刷するときに必要なシステム環境	1-2
お使いのネットワーク環境の確認	
Windows のネットワークの例	1-4
Macintosh のネットワークの例	1-5
UNIX のネットワークの例	1-5
いろいろなコンピュータが混在しているネットワークの例	1-6

第2章 ネットワークの共通設定

インタフェースの設定	
プリンタの操作パネルによる設定	
通信環境の設定	
プリンタの操作パネルによる設定	

第3章 TCP/IP ネットワークで使用するには(Windows/UNIX)

TCP/IP ネットワークで使用するために必要な作業	
プリンタの IP アドレスの設定(IPv4)	
プリンタの操作パネルによる設定	
ARP/PING コマンドによる設定	
NetSpot Device Installer による設定	
プリンタのプロトコル設定	

リモート UI による設定	
FTP クライアントによる設定	3-29
IPv6 を使用するための設定	3-31
印刷を行うコンピュータの設定	3-39
TCP/IP ネットワークに接続する	
プリントアプリケーションの選択	
LPD の特徴	
Raw の特徴	
IPP/IPPS の特徴	
WSD の () () () () () () () () () (3-45
Windows 2000/XP/Server 2003/Victa をお使いの提合	3-46
Windows 2000/X1/3ctvct 2003/Vista をお使いの場合	
Linux をお使いの場合	
UNIX をお使いの場合	3-55
プリンタの接続方法(IPP/IPPS)	3-58
Windows Vista をお使いの場合	
Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合	3-64
プリンタの接続方法 (WSD)	
プリンタの管理	3-68
リモート UI を使用して管理する	
FTP クライアントを使用して管理する	
NetSpot Device Installer を使用して管理する	
デバイス情報の変更(デバイス名や管理者情報の登録・変更)	3-72
リモート UI による変更	
管理設定の変更	3-76
□ ======= ・ リモート UI による変更	
変更手順	
管理者パスワードを設定する	
一般ユーザによるジョブ操作権限を設定する	
キーロック機能を設定する	
印刷や設定できるユーサをIP パドレスによって制限する	
リモート UI による制限(IPv4)	
役更手順 印刷でキスコーザをIP アドレフに上って制限する	
設定できるユーザを IP アドレスによって制限する	
リモート UI による制限(IPv6)	
変更手順	
印刷できるユーザを IP アドレスによって制限する	
設定できるユーザを IP アドレスによって制限する	3-95 3-97

E メール印刷の変更	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
リモート UI による	更	

第4章 SMB ネットワークで使用するには(Windows)

SMB ネットワークで使用するために必要な作業	
プリンタのプロトコル設定	4-3
リモート UI による設定	4-3
印刷を行うコンピュータの設定	
SMB ネットワークの接続	4-12
Windows 2000/XP/Server 2003/Vista をお使いの場合 Windows 98/Me をお使いの場合	
プリンタに対応したプリンタドライバをインストールする	

第5章 AppleTalk ネットワークで使用するには(Macintosh)

AppleTalk ネットワークで使用するために必要な作業	5-2
Macintosh のネットワークの設定	5-3
Mac OS 9 の場合	
Mac OS X の場合	5-4
プリンタのプロトコル設定	5-7
リモート UI による設定	5-7
FTP クライアントによる設定	5-11
印刷を行うコンピュータの設定	5-13
プリンタに対応したプリンタドライバをインストールする	
印刷先の設定	5-13
Mac OS 9 の場合 Mac OS X 10.2.8 ~ 10.3.9 の場合 Mac OS X 10.4 以降の場合	

第6章 困ったときには

印刷に関するトラブルとその対処方法	6-2
SSL 暗号化通信に関するトラブルとその対処方法	6-7

第7章 付録

ネットワーク設定項目一覧7	'-2
ネットワーク設定に利用できるソフトウェア7-	13
ネットワーク設定の初期化7-	14
Windows Vista で SSL を使用する場合に本プリンタの公開鍵を取得するには 7-	15

索引	
ソフトウェアのバージョンアップについて	
情報の入手方法	
ソフトウェアの入手方法	

はじめに

このたびはキヤノン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分に ご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みくだ さい。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本書の読みかた

マークについて

本書では、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の参考となることなどの説明に、下 記のマークを付けています。

- 重要 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作に よるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。
- ※ メモ 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

ボタンについて

本書では、ボタン名称を以下のように表しています。

- ・操作パネル上のキー:[キー名称]
 例:[オンライン]
 「ユーティリティ]
- ・コンピュータ画面上のボタン: [ボタン名称]
 例: [OK]

[追加]

本書において、プリンタの操作パネルによる設定を行う場合に使用する各キーの機能は、次のとおりです。

■ LBP8630/LBP8620/LBP8610をお使いの場合

+-	機能
() セットアップ	セットアップメニューを表示します。または下の階層に進みます。本文中では[セットアップ]または [▶] と表記します。
2-7-1U7-	上の階層に戻ります。本文中では〔◀〕と表記します。
9 a 7	同じ階層の上の項目を選択します。本文中では〔▲〕と表記します。
) Utyk	同じ階層の下の項目を選択します。本文中では〔▼〕と表記します。
	下の階層に進みます。または選択した項目を実行します。 本文中では [OK] と表記します。

■ その他の機種をお使いの場合

+-	機能
€11777 ↓ (11777) ↓	セットアップメニューを表示します。または同じ階層の 右側の項目を表示します。本文中では [セットアップ] または [▶] と表記します。
	同じ階層の左側の項目を表示します。本文中では [◀] と表記します。
	上の階層に戻ります。本文中では〔▲〕と表記します。
	下の階層に進みます。または選択した項目を実行します。 本文中では [▼] と表記します。[実行] / [OK] でも 同様の操作が行えます。
	下の階層に進みます。または選択した項目を実行します。 本文中では[実行]/ [OK] と表記します。[▼] でも 同様の操作が行えます。

画面について

本書で使われているコンピュータ操作画面は、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。

操作時にクリックするボタンの場所は、 (____) で囲んで表しています。 また、操作を行うボタンが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいます。

₭ LBP5010 のブロパティ アメント	
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 デバイスの設定 お気に入り	
LBP5910	
印刷するボート(P) ドキュシードは、チェック ボックスがオンになっているボートのうち、最初に利用可能なもので 日刷だけます。 ボート 説明 フリンタ ▲	
COMM - 3/J7/// ホート FILE ファイルへ出力 USBON Virtual printer port for ID 192. Standard TCP/IP Port	
★−トの追加(① ★−Lの総合公 ★−Lの総合公 ビバズ方向サポートを有効にする(E) ブリンタ ブールを有効にする(W)	── 操作時に クリックするボタ〕
OK キャンセル 適用(A) ヘルフ	

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用して	ています。
Microsoft Windows 98 operating system:	Windows 98
Microsoft Windows Millennium Edition operating system :	Windows Me
Microsoft Windows 2000 operating system:	Windows 2000
Microsoft Windows XP operating system :	Windows XP
Microsoft Windows Server 2003 operating system:	Windows Server 2003
Microsoft Windows Vista operating system:	Windows Vista
Microsoft Windows Server 2008 operating system:	Windows Server 2008
Microsoft Windows 7 operating system:	Windows 7
Microsoft Windows operating system :	Windows

規制について

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP、LIPS、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated(アドビ システ ムズ社)の商標です。

Apple、AppleTalk、EtherTalk、LocalTalk、Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国 で登録されている Apple Inc. の商標です。

HP、HP-UX は、米国 Hewlett-Packard Companyの商標です。

IBM、AIX は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。

Linux は、Linus Torvalds の商標です。

Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Netscape、Netscape Communicator、Netscape Navigator は、米国 Netscape Communications Corporation 社の商標です。

Red Hat は、米国 Red Hat Software の商標です。

RSA は、RSA Security Inc. の商標です。

Sun、Sun Microsystems、SunOS、Solaris は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標です。

UNIX は、The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

BMLinkS は、社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMIA)の商標です。

Turbolinux は、ターボリナックス株式会社の商標です。

LASER5 は、レーザーファイブ株式会社の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

CHAPTER

お使いになる前に

対応しているネットワーク環境やお使いのネットワーク環境の確認など、お使いになる前に 知っていただきたいことについて説明しています。

必要なシステム環境	
印刷するときに必要なシステム環境	
お使いのネットワーク環境の確認	1-4
Windows のネットワークの例	
Macintosh のネットワークの例	
UNIX のネットワークの例	
いろいろなコンピュータが混在しているネットワークの例	

<mark>必要な</mark>システム環境

本プリンタが対応しているシステム環境について説明しています。

印刷するときに必要なシステム環境

本プリンタを使用して印刷するときは、使用するネットワークに応じて次のシステム環境 が必要です。

■ TCP/IPネットワークを使用して印刷する場合

- ●対応しているOS
- Microsoft Windows 98/Me日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server日本語版
- Microsoft Windows 2000 Professional日本語版
- Microsoft Windows XP Professional日本語版
- Microsoft Windows XP Home Edition日本語版
- Microsoft Windows Server 2003日本語版
- Microsoft Windows Vista 日本語版
- Microsoft Windows Server 2008 日本語版
- Microsoft Windows 7 日本語版
- •日本語Solaris Version 1.1.x(SunOS Version 4.1.x)以降
- •日本語Solaris Version 2.5.x(SunOS Version 5.5.x)以降
- HP-UX Version 10.x以降
- IBM-AIX Version 4.x以降
- Red Hat Linux 9以降
- Turbolinux 10 Desktop
- Laser5 Linux 7.2

※ Windows 7/Server 2008 をお使いの場合の操作方法や説明などは、Windows Vista の記載をご参考ください。 ※ 最新の OS および Service Pack の対応状況については、キヤノンホームページ(http://canon.jp/)でご確 認ください。

- 対応しているコンピュータ
 - ・Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003/Vistaをお使いのときは、IBM PC機/その互換機、PC-98シリーズ
- ・対応しているプロトコル
 - IPv4
 - ・IPv6(IPv6に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。)

① 重要 LBP3980/LBP8610/LBP8620/LBP8630 は、Windows 98/Me に対応しておりません。

■ SMBネットワークを使用して印刷する場合

- ●対応しているOS
- Microsoft Windows 98/Me日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server日本語版
- Microsoft Windows 2000 Professional日本語版
- Microsoft Windows XP Professional日本語版
- Microsoft Windows XP Home Edition日本語版
- Microsoft Windows Server 2003日本語版
- Microsoft Windows Vista 日本語版
- Microsoft Windows Server 2008 日本語版
- Microsoft Windows 7 日本語版

※ Windows 7/Server 2008 をお使いの場合の操作方法や説明などは、Windows Vista の記載をご参考ください。
 ※ 最新の OS および Service Pack の対応状況については、キヤノンホームページ(http://canon.jp/) でご確認ください。_____

- 対応しているプロトコル
 - NetBIOS over TCP/IP (IPv4)
- 対応しているコンピュータ
 - IBM PC機/その他互換機、PC-98シリーズ

・LBP3980/LBP8610/LBP8620/LBP8630は、Windows 98/Meに対応しておりません。 ・SMB印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

■ AppleTalkネットワークを使用して印刷する場合

- ・対応しているAppleTalk
- ・フェーズ2のEtherTalk
- •対応しているOSやコンピュータなどについては、User Software CD-ROMに収められて いる取扱説明書を参照してください。

① 重要 本プリンタは、Macintosh の LocalTalk ネットワークには対応していません。

お使いのネットワーク環境の確認

次の図を参考に、プリンタを接続するネットワーク環境を確認して、必要な作業を行って ください。

Windows のネットワークの例

Windows では、使用するプロトコルは TCP/IP、SMB のいずれかになります。また、同時 に複数のプロトコルを使用することもできます。



* IPv6 や SMB 印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

次を参照して、使用するプロトコルに応じて必要な作業を行ってください。

- •「第2章 ネットワークの共通設定」
- •「第3章 TCP/IPネットワークで使用するには(Windows/UNIX)」
- •「第4章 SMBネットワークで使用するには(Windows)」

```
    ・上記の作業を行うと、ネットワーク上のコンピュータとプリンタが直接接続されるよう
になります。
TCP/IPプロトコルを使用する場合は、ネットワーク上のWindows2000/XP/Server 2003/
Vistaをプリントサーバに設定すると、プリンタを効率よく管理することができます。プ
リントサーバの設定手順については、User Software CD-ROMに収められている取扱説明
書を参照してください。
```

•本プリンタはNetBEUIには対応してません。

Macintosh のネットワークの例

Macintosh では、使用するプロトコルは AppleTalk (EtherTalk) になります。



次を参照して、必要な作業を行ってください。

- •「第2章 ネットワークの共通設定」
- •「第5章 AppleTalkネットワークで使用するには(Macintosh)」

〔UNIX のネットワークの例

UNIX では、使用するプロトコルは TCP/IP になります。



* IPv6 に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

次を参照して、必要な作業を行ってください。

- •「第2章 ネットワークの共通設定」
- •「第3章 TCP/IPネットワークで使用するには(Windows/UNIX)」

いろいろなコンピュータが混在しているネットワークの例

いろいろなコンピュータが混在しているときは、使用しているコンピュータに応じて各作 業を行います。

例えば、Windows と Macintosh を使用している場合は、「Windows のネットワークの例」 と「Macintosh のネットワークの例」の両方の設定を行ってください。



* IPv6 や SMB 印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

次を参照して、使用するプロトコルに応じて必要な作業を行ってください。

- •「第2章 ネットワークの共通設定」
- •「第3章 TCP/IPネットワークで使用するには(Windows/UNIX)」
- •「第4章 SMBネットワークで使用するには(Windows)」
- •「第5章 AppleTalkネットワークで使用するには(Macintosh)」

1



ネットワークの共通設定

本プリンタをネットワーク環境で使用するためのプロトコル共通の設定項目について説明しています。各プロトコルの設定(第3章~第5章)を行う前に、必ず本章で説明する項目を 設定してください。

インタフェースの設定	2-2
プリンタの操作パネルによる設定	2-3
通信環境の設定	2-6
プリンタの操作パネルによる設定	2-7

インタフェースの設定

本プリンタのインタフェース設定は、次のいずれかを使用して行います。

■ プリンタの操作パネルによる設定(最初に行う設定)

プリンタのディスプレイの表示を見ながら操作パネルを使用して、Ethernet ドライバの 設定を行います。

■ Webブラウザ(リモートUI)による設定の変更

お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、Ethernet ドライバの設定を行います。

- 重要 最初にインタフェースの設定を行うときは、プリンタの操作パネルを使用してください。 TCP/IP プロトコル設定後は Web ブラウザ(リモート UI) で設定内容を変更することが できます。
- Webブラウザ(リモートUI)の使用方法は、リモートUIガイド「第3章 リモートUIのいろ いろな機能」を参照してください。
 - EthernetとはLANの規格の名称で、本プリンタは10Base-T/100Base-TX接続に対応しています。ネットワークで本プリンタを使用する場合、Ethernetドライバによって通信方式やEthernetの種類が制御されます。
 - Ethernetドライバ設定は、[優先ネットワーク設定]の項目が[標準ネットワーク]に 設定されている場合にのみ表示されます。[優先ネットワーク設定]の設定は、リモー トUIの[拡張カード]ページまたは、操作パネルで行います。

プリンタの操作パネルによる設定

プリンタの操作パネルを使用してインタフェースの設定を行う場合は、次のようなメニュー の階層を使用します。

•LBP8630/LBP8620/LBP8610をお使いの場合



●その他の機種をお使いの場合



- * 「通信方式」および「Ethernet 種類」は「自動検出」が「オフ」に設定されている場合にのみ表示されます。
- 重要 ・設定を行ったあとは、設定を有効にするために、ハードリセットまたはプリンタを再起動してください。ハードリセットの詳細については、「LIPS機能ガイド」を参照してください。
 - メニューの階層を戻る場合は、 [▲] (または [戻る])を押してください。
 - 上記のキーのイラストが、お使いのプリンタと異なる場合があります。操作パネルの設定手順の詳細については、「LIPS機能ガイド」を参照してください。
 - 1 [セットアップ]を押します。
 - **2** 「標準ネットワーク」を選択したあと、[OK] を押します。

「標準ネットワーク」が表示されない機種は、「インタフェース」→「ヒョウジュン ネット ワーク」を選択したあと、[実行]/[OK]を押します。

アリンタがオンライン状態(オンラインランプが点灯)、オフライン状態(オンラインランプが消灯)のどちらでも、インタフェースの設定を行うことができます。

- 3 「ETHERNET ドライバ」/「Ethernet ドライバ」(または「ETHERNET ド ライバー/ Ethernet ドライバー」)を選択したあと、[実行] / [OK] を押します。
- **4** Ethernet ドライバを設定します。
- ダメモ 本プリンタは通信方式や Ethernet の種類を自動的に判別しますので、通常は自動検出
 を「オン」に設定してください。通信方式や Ethernet の種類の設定を固定したい場合は、
 自動検出を「オフ」に設定してください。

● Ethernetドライバを自動で検出する場合(工場出荷時の設定)

- 「ジドウ ケンシュツ」(または「自動検出」)を選択したあと、[実行] / [OK]を押します。
- □ 「オン」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。

● Ethernetドライバを手動で設定する場合

- 「ジドウケンシュツ」(または「自動検出」)を選択したあと、[実行]/
 [OK]を押します。
- □ 「オフ」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
- 「ツウシンホウシキ」(または「通信方式」)を選択したあと、[実行] /
 [OK]を押します。
- □ お使いのネットワーク環境に合ったEthernetの通信方式を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。 送信と受信を同時に行わず、交互に行う場合は、「ハン2ジュウ」(または「半二重」) を選択します。

送信と受信を同時に行う場合は、「ゼン2ジュウ」(または「全二重」)を選択します。

- 「ETHERNET シュルイ」/「Ethernet シュルイ」(または「Ethernet種類))を選択したあと、[実行]/[OK]を押します。
- □ お使いのネットワーク環境に合ったEthernetの種類を選択したあと、 [実 行] / [OK] を押します。

5 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

✓ メモ ハードリセットの詳細については、「LIPS 機能ガイド」を参照してください。。

通信環境の設定

本プリンタの通信環境の設定は、次のいずれかを使用して行います。

■ プリンタの操作パネルによる設定(最初に行う設定)

プリンタのディスプレイの表示を見ながら操作パネルを使用して、通信環境の設定を行 います。

■ Webブラウザ(リモートUI)による設定の変更

お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、通信環境の設定を行います。

■ FTPクライアントによる設定の変更

FTP クライアントを使用して、プリンタの FTP サーバにアクセスし、通信環境の設定を 行います。

- 重要 最初に通信環境の設定を行うときは、プリンタの操作パネルを使用してください。TCP/ IP の設定後は Web ブラウザ(リモート UI)や FTP クライアントで設定内容を変更する ことができます。ソフトウェアによって設定できる項目が異なりますので、「ネットワー ク設定項目一覧」(→P.7-2)を参照して、お使いの環境や設定したい項目に応じて各ソフ トウェアをご利用ください。
- Webブラウザ(リモートUI)の使用方法は、リモートUIガイド「第3章 リモートUIのいろいろな機能」を参照してください。
 - FTPクライアントの使用方法は、「FTPクライアントによる設定」(→P.3-29)を参照してください。

プリンタの操作パネルによる設定

プリンタの操作パネルを使用して通信環境の設定を行う場合は、次のようなメニューの階 層を使用します。

•LBP8630/LBP8620/LBP8610をお使いの場合



●その他の機種をお使いの場合



*¹「SNMPv1」は、お使いの機種によっては「SNMP」と表示されます。

*²「SNMPv3 設定」、「スプール機能」、「SSL」に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

- *³「SSL」は、「リモート UI」が「オン」に設定されている場合にのみ表示されます。
- 重要 ・設定を行ったあとは、設定を有効にするために、ハードリセットまたはプリンタを再起動してください。ハードリセットの詳細については、「LIPS機能ガイド」を参照してください。
 - メニューの階層を戻る場合は、〔▲〕(または〔戻る〕)を押してください。
 - 上記のキーのイラストが、お使いのプリンタと異なる場合があります。操作パネルの設定手順の詳細については、「LIPS機能ガイド」を参照してください。

1 [セットアップ]を押します。

2 「標準ネットワーク」を選択したあと、[OK] を押します。

「標準ネットワーク」が表示されない機種は、「インタフェース」→「ヒョウジュン ネット ワーク」を選択したあと、[実行] / [OK] を押します。

プリンタがオンライン状態(オンラインランプが点灯)、オフライン状態(オンラインランプが消灯)のどちらでも、通信環境の設定を行うことができます。

3 SNMPv1 プロトコルを設定します。

- □ 「SNMPv1」/「SNMP」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
- SNMPv1プロトコルを使用するかしないかを選択したあと、[実行] / [OK]を押します。

SNMPv1 プロトコルを使用する場合は、「オン」を選択します。

SNMPv1 プロトコルを使用しない場合は、「オフ」を選択します。

- 「SNMPv1」/「SNMP」を「オフ」に設定すると、情報の取得に SNMPv1 プロトコルを 使用するユーティリティソフトウェアから本プリンタの各項目の設定や参照ができなく なることがあります。「オフ」を選択する場合は、ネットワーク管理者に相談してから設 定してください。
- ✓★モ SNMPとはネットワークに接続されたデバイスをネットワーク経由で監視・管理し、ネットワークシステムを監視・管理するためのプロトコルです。
 - 4 SNMPv3 プロトコルを設定します。
 - □ 「SNMPv3 セッテイ」(または「SNMPv3設定」)を選択したあと、[実行] / [OK]を押します。
 - □ 「SNMPv3」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
 - SNMPv3プロトコルを使用するかしないかを選択したあと、[実行] / [OK]を押します。
 SNMPv3プロトコルを使用する場合は、「オン」を選択します。

SNMPv3 プロトコルを使用しない場合は、「オフ」を選択します。

- □ SNMPv3プロトコルを使用するユーザ情報(認証パスワードと暗号化パス ワード)を設定・変更する場合は、次の操作を行います。
 - 「ユーザセッテイ N」(または「ユーザー設定 N」)(N= 1~5)を選択したあと、[実行] / [OK]を押します。
 - 「ユーザ名」*を確認して、[実行] / [OK] を押します。
 *「initial」(工場出荷値)、またはリモート UI で設定したユーザ名が表示されます。
 - 3.「ニンショウ パスワード」(または「認証パスワード」)または「アンゴウカ パ スワード」(または「暗号化パスワード」)を選択したあと、[実行]/[OK]を押 します。
 - パスワードを入力して、[実行] / [OK] を押します。
 入力方法:
 - [▲]、 [▼] を押して、6~16文字のパスワードを入力する

2

- [◀]、 [▶]を押して、入力したい各フィールドにカーソルを移動する(カー ソルが点滅し、入力できるようになります)
- ・ [給紙選択]を押すと、カーソルの位置に文字(スペース)が挿入されます。
- [ジョブキャンセル]を押すと、カーソルの位置の文字が削除されます。
- ⑤ 重要 SNMPv3 プロトコルに対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
- SSL 暗号化通信機能が有効になっている場合、SNMPv3 プロトコルで使用するユーザ情報 やコンテキスト情報を Web ブラウザ (リモート UI) で設定することができます。Web ブラウザ (リモート UI) の使用方法や SSL 暗号化通信機能の詳細は、リモート UI ガイド 「第3章 リモート UI のいろいろな機能」を参照してください。

5 スプール機能を設定します。

- □ 「スプールキノウ」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
- □ スプール機能を使用するかしないかを選択したあと、 [実行] / [OK] を押 します。

本プリンタに送信した印刷ジョブを本プリンタにスプールする場合は、「オン」を選択 します。

本プリンタに送信した印刷ジョブを本プリンタにスプールしない場合は、「オフ」を選 択します。

- 重要 スプール機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
- ・ 印刷ジョブをプリンタにスプールすると、印刷ジョブを送信したコンピュータの開放時間が早くなります。

6 起動待機時間を設定します。

通常は起動待機時間の設定を変更する必要はありません。ネットワークへの接続ができな い場合にのみ起動待機時間を設定します。

- □ 「キドウ タイキ ジカン」(または「起動待機時間」)を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
- □ 本プリンタの電源を入れてから通信を開始するまでの待機時間(0~300秒) を選択したあと、[実行] / [OK] を押します。

本プリンタをスイッチングハブなどに接続している場合は、ネットワークの設定が正しくてもネットワークへの接続ができないことがあります。これは、スイッチングハブ間でのスパニングツリー処理により、本プリンタをスイッチングハブに接続した直後は本プリンタとスイッチングハブ間の通信ができないためです。この場合は、本プリンタの通信開始を待機させる必要があります。スパニングツリー処理などスイッチングハブの機能詳細については、スイッチングハブの製造元にお問い合わせください。

- **7** リモート UI を設定します。
 - □ 「リモートUIセッテイ」(または「リモートUI 設定」)を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
 - □ 「リモートUI」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
 - □ リモートUIを有効にするか無効にするかを選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
 - リモート UI を有効にする場合は、「オン」を選択します。
 - リモート UI を無効にする場合は、「オフ」を選択します。
 - □ 「SSL」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
 - SSL暗号化通信機能を有効にするか無効にするかを選択したあと、[実行]
 / [OK] を押します。
 SSL 暗号化通信機能を有効にする場合は、「オン」を選択します。
 SSL 暗号化通信機能を無効にする場合は、「オフ」を選択します。
- 重要 SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - 鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が行われていない場合は、SSL暗号化通信機能を「ツカウ」に設定できません。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、「リモートUIガイド」を参照してください。

8 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

✓ メモ ハードリセットの詳細については、「LIPS 機能ガイド」を参照してください。

TCP/IP ネットワークで使用 するには(Windows/UNIX)



TCP/IP ネットワークでプリンタを使用するための設定方法について説明しています。

TCP/IP ネットワークで使用するために必要な作業3-2
プリンタの IP アドレスの設定 (IPv4) 3-4 プリンタの操作パネルによる設定 3-6 ARP/PING コマンドによる設定 3-9 NetSpot Device Installer による設定 3-11
プリンタのプロトコル設定3-12 リモート UI による設定
IPv6 を使用するための設定
印刷を行うコンピュータの設定3-39TCP/IP ネットワークに接続する3-39プリントアプリケーションの選択3-39プリンタの接続方法 (LPD/Raw)3-46プリンタの接続方法 (IPP/IPPS)3-58プリンタの接続方法 (WSD)3-67
プリンタの管理
デバイス情報の変更(デバイス名や管理者情報の登録・変更)
管理設定の変更
印刷や設定できるユーザを IP アドレスによって制限する
アクセスできるユーザを MAC アドレスによって制限する
E メール印刷の変更

TCP/IP ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

TCP/IP ネットワークで使用するために必要な



作業

・TCP/IPネットワークで印刷するときは、次のプリントアプリケーションが使用できます。

- LPD
- FTP
- Raw
- IPP/IPPS
- ・WSD(IPv4のみ)
- ・BMLinkS(IPv4のみ)
- 本プリンタには、各UNIXで利用できるプリンタドライバソフトウェアは付属していません。

✓ メモ Canon LPR2 は、キヤノンホームページ (http://canon.jp/) からダウンロードしてください。

プリンタの IP アドレスの設定 (IPv4)

プリンタのプロトコルを設定する前に、プリンタとお使いのコンピュータが通信できるように、プリンタの IP アドレスを設定する必要があります。プリンタの IP アドレスは、次のいずれかの方法で設定できます。

■ プリンタの操作パネルによるIPアドレスの設定(→P.3-6)

プリンタのディスプレイの表示を見ながら操作パネルを使用して、IP アドレスの設定を 行います。

■ ARP/PINGコマンドによるIPアドレスの設定(→P.3-9)

コマンドプロンプト(Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト)を使用して、IP アドレ スの設定を行います。

■ NetSpot Device InstallerによるIPアドレスの設定(→P.3-11)

付属の CD-ROM から NetSpot Device Installer を起動し、IP アドレスの設定を行います。

- 重要
 NetSpot Device InstallerやARP/PINGコマンドによるIPアドレスの設定では、プリンタの MACアドレスが必要になります。MACアドレスを確認するには、プリンタの操作パネル で次の作業を行ってネットワークステータスプリントを印刷してください。
 - 1. オンライン状態になっていない場合は、[オンライン] を押して、オンラインランプ を点灯します。
 - 2. [ユーティリティ] (または [ユーティリティー]) を押します。

3. 「N/W ステータスプリント」(または「ネットワークステータスプリント」)を選択したあと、[実行] / [OK] を押します。MAC アドレスはネットワークステータスプリントの左上の [Ethernet ドライバ設定](または [Ethernet ドライバー設定])に表示されます。



作業を行う前に、プリンタがネットワークに接続されていることと、プリンタの電源が入っていることを確認してください。

プリンタの操作パネルによる設定

プリンタの操作パネルを使用して IP アドレスの設定を行う場合は、次のようなメニューの 階層を使用します。

•LBP8630/LBP8620/LBP8610をお使いの場合



●その他の機種をお使いの場合



*¹「プロトコル」は「IP モード」が「ジドウ」(または「自動」))に設定されている場合にのみ表示されます。 *²「IPv4 設定」は、お使いの機種によっては表示されません。

- 重要
 設定を行ったあとは、設定を有効にするために、ハードリセットまたはプリンタを再起 動してください。ハードリセットの詳細については、「LIPS機能ガイド」を参照してく ださい。
 - メニューの階層を戻る場合は、 [▲] (または「戻る」)を押してください。
 - 上記のキーのイラストが、お使いのプリンタと異なる場合があります。操作パネルの設定手順の詳細については、「LIPS機能ガイド」を参照してください。
 - 1 [セットアップ]を押します。

2 「標準ネットワーク」を選択したあと、[OK] を押します。

「標準ネットワーク」が表示されない機種は、「インタフェース」→「ヒョウジュン ネット ワーク」を選択したあと、[実行] / [OK] を押します。 ダメモ プリンタがオンライン状態(オンラインランプが点灯)、オフライン状態(オンラインランプが消灯)のどちらでも、プリンタの IP アドレスの設定を行うことができます。

「TCP/IP セッテイ」(または「TCP/IP 設定」)を選択したあと、[実行] / [OK] を押します。

IP アドレスの入力画面が表示されない機種は、「IPv4 設定」を選択したあと、[OK]を押します。

4 IP アドレスの設定方法を選択します。

- □ 「IPモード」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
- IPアドレスの設定方法を選択したあと、[実行] / [OK] を押します。
 DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、「ジドウ」 (または「自動」)を選択します。

プリンタに直接 IP アドレスを割り当てる場合は、「シュドウ」(または「手動」)を選択します。

5 プリンタの IP アドレスを設定します。

● 手順4で「ジドウ」(または「自動」)を選択した場合

- □ 「プロトコル」を選択したあと、 [実行] / [OK] を押します。
- 「DHCP」(または「DHCPによるアドレス設定」)、「BOOTP」(または 「BOOTPによるアドレス設定」)、「RARP」(または「RARPによるアドレ ス設定」)をそれぞれ「オン」(使用する)か「オフ」(使用しない)に設 定します。
- メモ DHCP、BOOTP、RARPはいずれか1つのみ選択することができます。
 - DHCP、RARP、BOOTPを使用してIPアドレスを割り当てるには、それぞれのサーバ(またはデーモン)がネットワーク上で起動している必要があります。例えば、DHCPを使用する場合は、DHCPサーバ(またはデーモン)が必要です。
 - DHCP、BOOTP、RARPを使用可能かどうかのチェックは、2分程度かかりますので、使用 しない場合は設定を「オフ」にしておくことをおすすめします。
 - DHCPサーバの機能を使用して、自動的にプリンタにIPアドレスを割り当てる場合、プリンタの電源を入れなおすと、印刷できなくなることがあります。これは、今まで使用していたIPアドレスとは異なるIPアドレスが割り当てられたためです。 DHCPサーバの機能を使用する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。
 - DNS動的更新機能の設定をする (→P.3-16)
 - ・プリンタの起動時に常に同じIPアドレスを割り当てるように設定する(→ネットワーク 管理者)
 - 必要に応じてIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを手動 で設定します。

手動で設定する場合は、[▲](または「戻る」)を押してメニューの階層を戻り、次の「手順4で「シュドウ」(または「手動」)を選択した場合」の操作を行います。
- JHCP、BOOTP、RARPのいずれかをお使いの場合でも、IPアドレス、サブネットマス ク、ゲートウェイアドレスを設定しておいてください。DHCP、BOOTP、RARPのサーバ から情報を取得できなかった場合、手動で設定した値を使用します。
 - DHCP、RARP、BOOTPのいずれかを使用する設定を行った場合、本プリンタの再起動後 は、これらから取得した値が表示されます(あらかじめ設定してあった場合は、DHCP、 RARP、BOOTPで取得できた項目については上書きされます)。

● 手順4で「シュドウ」(または「手動」)を選択した場合

- 「アドレス」(または「IPアドレス設定」)を選択したあと、[実行]/
 [OK]を押します。
- □ 「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定します。
- ✓ メモ

 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」の数値を入力するには、
 次の操作を行います。
 - 1. [◀]、[▶] を押して、入力したいアドレスの各フィールド(ピリオドで区切られた3桁分の領域)にカーソルを移動する(フィールド内の数値が点滅し、数値を入力できるようになります)。
 - 2. 数値を入力する([▲]を押すと数値が増え、[▼]を押すと数値が減少します)。
 - 3. すべてのフィールドの数値を入力したら、[実行] / [OK] を押して確定する。

6 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

✓ メモ ハードリセットの詳細については、「LIPS 機能ガイド」を参照してください。

これでプリンタの IP アドレスの設定は完了しました。

ARP/PING コマンドによる設定

1 コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。

UNIX をお使いの場合は、コンソール画面を表示して、スーパーユーザとしてログインします。

🖉 メモ

- ✓ E Windows をお使いの場合は、次の方法でコマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。
 - ・Windows 98の場合: [スタート]メニューから[プログラム]→[MS-DOS プロンプト]を選択します。
 - ・Windows Meの場合: [スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [MS-DOS プロンプト] を 選択します。
 - ・Windows 2000の場合: [スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を 選択します。

- ・Windows XP/Server 2003/Vistaの場合:
- [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロン プト] を選択します。

2 次のコマンドを実行して、arp テーブルに静的なエントリを追加します。

arp $(\mathcal{A}^{-}\mathcal{A})$ -s $(\mathcal{A}^{-}\mathcal{A}) < \mathbb{PP}$ \mathcal{P} \mathcal{P} \mathcal{P} $\mathcal{A}^{-}\mathcal{A}) < MAC$ \mathcal{P} $\mathcal{P$

- IP アドレス:
 プリンタに設定する IP アドレスを入力します。「.」で区切られた 4

 つの数字(0~255の数字)を入力します。
- MAC アドレス: プリンタの MAC アドレスを入力します。2 桁ごとに「-」(UNIX を お使いの場合は「:」)で区切って入力します。
- 入力例(Windows): arp -s 192.168.0.215 00-00-85-46-80-2e
- 入力例(UNIX): arp -s 192.168.0.215 00:00:85:46:80:2e
- Øメモ IBM-AIXをお使いの場合は、「arp(スペース)-s(スペース) ether(スペース) < IP ア ドレス>(スペース) < MAC アドレス>」と入力してください。

3 次のコマンドを実行して、プリンタに IP アドレスを設定します。

実行するコマンド

ping (スペース) < IP アドレス> (スペース) -I (スペー (Windows をお使いの場合) ス) 479

ping (スペース) -s (スペース) < IP アドレス> (スペー (Solaris 1.x/2.x をお使いの場 ス) 479 合)

- ping(スペース) < IP アドレス>(スペース)479 (IBM-AIX をお使いの場合)
- ping(スペース) < IP アドレス>(スペース)487 (HP-UX をお使いの場合)

ping(スペース)-s(スペース)479(スペース) < IP (Linux をお使いの場合) アドレス>

IP アドレス: 手順2で使用した IP アドレスと同じアドレスを入力します。

入力例 (Windows): ping 192.168.0.215-1479

 ◆ 「-1」のは、アルファベットのI(エル)です。

 ◆サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、
 [0.0.0.0] に設定されます。

これでプリンタの IP アドレスの設定は完了しました。

NetSpot Device Installer による設定

NetSpot Device Installer については、次を参照してください。

- 起動方法: User Software CD-ROM に収められている取扱説明書
- 使用方法:NetSpot Device Installer のヘルプ(ヘルプは、[ヘルプ]メニューの[ヘルプ] をクリックすると、表示されます)
- 重要
 Windows XP SP2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、 Windowsファイアウォール機能が有効になっている場合は、NetSpot Device Installerを起 動する前に、NetSpot Device Installerをファイアウォールのブロック対象外のプログラム として登録してください。
 登録する手順は、NetSpot Device InstallerのReadmeファイルを参照してください。
 - NetSpot Device Installerは、Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003に対応しています。 NetSpot Device Installerが対応していないOSをお使いの場合は、ネットワーク上にある 他のコンピュータから設定を行うか、ARP/PINGコマンドまたはプリンタの操作パネルを 使用して設定を行ってください。
 - バージョン3.12以前のNetSpot Device Installerは、Windows Vistaに対応しておりません。

プリンタのプロトコル設定

プリンタのプロトコル設定は、次のソフトウェアを使用してお使いのコンピュータ上から 設定できます。ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。「ネットワーク設定項 目一覧」(→P.7-2)を参照して、お使いの環境や設定したい項目に応じて各ソフトウェアを ご利用ください。

■ Webブラウザ(リモートUI)による設定(→P.3-12)

お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プロト コル設定を行います。

■ FTPクライアントによる設定 (→P.3-29)

コマンドプロンプト(Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト)を使用して、プリンタの FTP サーバにアクセスし、プロトコル設定を行います。

リモート UI による設定

✓ メモ リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。

Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [ENTER] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



- Ø メモ ・プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
 - DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに[ホスト名.ドメイン名]で入力することもできます。
 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
 - SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。 [セキュリティ警告] ダイアログボックスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。

- SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
- SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が 行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、 「リモートUIガイド」を参照してください。
- **2** [管理者モード] を選択し、[パスワード] を入力して、[OK] をクリックします。

③ リモート切くトップペー つい(り)(日本(1))	Ø> : LBP5910 ; LBP5910 ·	- Microsoft Internet Explorer	
G #5 • 🕤 · 🕨	i 🗟 🏠 🔎 🖛 🤸	8702A0 🔗 🔗 😹 🖼	-
アドレス(D) 🗃 http://			🔽 🛃 移動 リンク 🎽
		2 リモートUI	
		Version 100 Capytein Collin C. 2007 Affahits Reserved 7/4/26:LEP5910 Made: LEP5910 Demonit	3
	ログナ ¹ / オスエードを選択 の管理者モード - ホエードサロギョン の設置性 パスワード:	スペジさい。 ってダごさい。 シショゴの待けが可能です。 ドキュンドロクエッダ名だ入かすうと、 そのドキュンドに対しジョゴの修作が可能でなります。 ユーザ名: のK)
🗃 ページが表示されました			

- ダメモ プリンタにパスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありません。
 - **3** [デバイス管理] メニューから [ネットワーク] を選択します。





5 プリンタの IP アドレスの設定方法を選択します。

本プリンタは、プリンタに直接 IP アドレスを割り当てるほかに、DHCP、RARP、BOOTP のいずれかを使用して IP アドレスを設定することもできます。

[DHCP によるアドレス設定]、[RARP によるアドレス設定]、[BOOTP によるアドレス設定] のうち、IP アドレスの設定に使用する項目を[オン] にします。



- ✓ メモ DHCP、RARP、BOOTPは、いずれか1つのみを選択することができます。
 - DHCP、RARP、BOOTPを使用してIPアドレスを割り当てるには、それぞれのサーバ(またはデーモン)がネットワーク上で起動している必要があります。例えば、DHCPを使用する場合は、DHCPサーバ(またはデーモン)が必要です。
 - DHCP、RARP、BOOTPが使用可能かどうかのチェックは1~2分程度かかりますので、使用しない場合は[オフ]にすることをおすすめします。
 - DHCPサーバの機能を使用して、自動的にプリンタにIPアドレスを割り当てる場合、プリンタの電源を入れなおすと、印刷できなくなることがあります。これは、今まで使用していたIPアドレスとは異なるIPアドレスが割り当てられたためです。 DHCPサーバの機能を使用する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。
 - ・DNS動的更新機能の設定をする(→手順7)
 - ・プリンタの起動時に常に同じIPアドレスを割り当てるように設定する(→ネットワーク 管理者)

6 [IP アドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]を設定します。

[IP アドレス]には、プリンタの IP アドレスを入力します。[サブネットマスク]、[ゲート ウェイアドレス]には、TCP/IP ネットワークでお使いのものを入力します。



- JHCP、RARP、BOOTPのいずれかをお使いの場合でも、[IPアドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]を設定しておいてください。DHCP、RARP、BOOTPのサーバから情報を取得できなかった場合、ここで設定した値を使用します。
 - DHCP、RARP、BOOTPのいずれかを使用する設定を行った場合、本プリンタの再起動後は、これらから取得した値が表示されます(あらかじめ設定してあった場合は、DHCP、RARP、BOOTPで取得できた項目については上書きされます)。

7 DNS サーバ、DNS の動的更新機能を使用する場合は、DNS を設定します。

これらを使用しない場合は、手順8に進みます。 お使いの機種によって、設定項目の位置は、次のように異なります。

•LBP5910の画面例

ルモン 編集住) 表示(V)	お気に入り(④) ツール(①) ヘルプ(凹)			
R3 • 🕥 · 💌 💈	🙆 🔎 検索 🐈 お気に入り 🚱 🔗	· 🕹 🗔 🦓		
2(0) a) http://		3 La 4		
0	TCP/IP設定の変更			
1	以下のように設定を変更します。			0K (#w)/##
	(設定変更は次回主電源オン時より	リ有効となります。)		
トックパージへ	DHCPによるアドレス設定:	⊙オン	○オフ	
管理者モード	RARPによるアドレス設定:	<u></u> <i> </i>	⊙オフ	
デバイス管理	BOOTPによるアドレス設定:	<u></u> のオン	⊙オフ	
式態 19.40	IP7KL Z ·	192 168 0 215		
na 48 17: 65	リブネットファク・	255 255 255 I		
ネットワーク		102160.01		
ジョン部門	7 172-171-0X.	192.106.0.1		
ソイレクトコリント	ブライマリDNSサーバアドレス:	0.0.0.0		
デバイス設定	セカンダリDNSサーバアドレス:	0.0.0.0		
サポートリンク	DNSホスト名・	Canon92C0E9		
	DNSK X/C/A			
	DNSの動的車新・	071	0.47	
	Charles and the second s	0.97	0.97	
	WINSによる名前解決:	Oオン	⊙オフ	
	concerta contra ma			

•LBP3980の画面例

🚭 リモートUI < TOP / IP 読定の支更>: L BPS	980 ; LBP3980 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(y) お気に入り(B)	ツール① ヘルプ田	AT
🌀 🛤 • 🐑 · 💌 📓 🏠 🔎	第 📩 お気に入り 🚱 😒 🍡 🔜 🖄	
ዎドレス(፴) 截 http://		🖌 🔁 移動 リンク 🔭
DNS57- 2000 200	パアドレ 「ア・4 ガライマリDNSサーバアドレス: 0000 セカンダリDNSサーバアドレス: 0000 フライマリDNSサーバアドレス: 1 セカンダリDNSサーバアドレス: 1 なたん	
ション日辺 シイレクトスリント デバイス処理	DNSホスト名: Canon D7F02F DNSドメイン名: DNSの動的更新: Oオン	F ⊙オフ
91ii-1-1929	IPv4と同じホスト名/ドメイン名: Oオン DNSホスト名: CemoD7F02F DNS「メイン名: DNSの数的支所: Oオン フニートレーマアンフロの数4	077 077
◎ ページが表示されました		1/2/9-7/9

- [DNSプライマリサーバアドレス] / [プライマリDNSサーバアドレス]
 に、プライマリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
- [DNSセカンダリサーバアドレス] / [セカンダリDNSサーバアドレス]
 に、セカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
- □ [DNSホスト名] に、DNSサーバに登録する本プリンタのホスト名を設定します。
- [DNSドメイン名] に、本プリンタの所属するドメイン名を入力します。
 入力例: sales_dept.xyz_company.co.jp

□ [DNSの動的更新]を設定します。

DNS サーバへの動的更新機能を使用する場合は、[DNS の動的更新]を[オン]に設定します。

動的更新機能を使用しない場合は、「オフ」に設定します。

- 重要 ●DNSの動的更新とは、デバイスのIPアドレスとホスト名、ドメイン名に設定した名前を 自動的にDNSサーバに登録する機能です。この機能は、ダイナミックDNSサーバがある 環境で使用することができます。
 - DNSの動的更新機能を使用するには、DNSサーバのIPアドレスと本プリンタのホスト名・ ドメイン名の設定が必要です。
 - この機能を使用して、LPRで[DNSホスト名]と[DNSドメイン名]を設定することで、 本プリンタのIPアドレスを固定しなくても使用できるようになります。

8 WINS を設定します。

WINS を使用しない場合は、手順 10 に進みます。

🔄 リモートUI < TOP/IP 該定のま	2更>:LBP5910;LBP5910 - Microso	ft Internet Explorer		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) #	お気に入り④ ツール田 ヘルプ田			AY
🌀 🛤 • 🐑 · 🖹 💈	🕜 🔎 検索 🥎 お気に入り 🥝 👔	🎓 🍓 🖂 🦓		
アドレス(型) 截 http://				🕑 🋃 移動 リンク 🎽
	DNSの動的更新:	Oオン	⊙オフ	<u>^</u>
9	WINSによる名前解決:	ロオン	0 7 7	
	WINSサーバアドレス:	0.0.0.0		
105M-3A	<u> </u>	-		
管理者モード	APD/DING -	071	0.77	
デバイス管理	Arter/Find .	0.07	047	
▶ 状態 ▶ 鉄線	FTPÉQ®):	O オン	⊙オフ	
► 35.00	FTPEN剧ユーザ名:			
* イットリーク	FTPEUIII/バスワード:			
ジイレクトスリント	FTP設定:	○オン	⊙オフ	
デバイス設定	LPDÉD版1:	⊙オン	0オフ	
サポートリンク	LPD/バナーページの印刷 :	Oオン	⊙オフ	
	RAWED刷:	⊙オン	0オフ	
	双方向:	0オン	⊙オフ	
	BMLinkS :	○使う	⊙使わない	
◎ ページが表示されました				🔮 インターネット

Ø メモ

WINS (Windows Internet Name Service) は、NetBIOS 名 (SMB ネットワークでのコンピュー タ名やプリンタ名)と、IP アドレスを対応させるサービスです。WINS を使用するには、 WINS サーバが必要です。

● WINSによる名前解決を使用する場合

- □ [WINSによる名前解決] を [オン] に設定します。
- □ [WINSサーバアドレス] に、WINSサーバのIPアドレスを入力します。
- ① 重要 DHCP による IP アドレス設定を使用する場合、DHCP サーバから WINS サーバの IP アドレスを取得したときは、DHCP サーバから取得した IP アドレスが上書きされます。

Øメモ WINS サーバ上にプリンタを登録するためには、WINS サーバの設定と、SMB サーバの設定が必要です。SMB サーバの設定は、[ネットワーク] ページの [SMB] で次の項目を設定します。

- ・ [サーバ名]
- [ワークグループ名]
- [コメント]
- [LMアナウンス]

● WINSによる名前解決を使用しない場合

□ [WINSによる名前解決]を[オフ]に設定します。

9 WINS を使用する場合は、必要に応じて [スコープ ID] を入力します。

スコープ ID は、プリンタ、コンピュータが使用できる範囲を決めるための識別子です。 WINS による名前解決の設定に関わらず、スコープ ID を参照します。

ヨリモートUI <top ip="" 該定の変更<br="">つい(I/C) 原準(C) 本三の0 物質</top>	>: LBP5910 ; LBP5910 - Microsof (13/2(4), W-4/70, a 4/200)	t Internet Explorer		
	♪ ○検索 →お取に入り 🙆 6			
78L2(0) @bute //				Sector State
	DNSの動的更新:	0オン	⊙オフ	2 (SAN) 222
2	WINSによる名前解決:	0オン	⊙オフ	
HOSPI-BA.	スコープID :			
を理るモート	ARP/PING :	⊙オン	0オフ	
▶ 状態 ▶ 情報	FTРЕ́ДЮ]:	0オン	⊙オフ	
▶ 法値 ▶ ネットワーク	FTPED刷ユーザ名: FTPED刷バスワード:		_	
ジョン計型 ジイレクトコリント	FTP設定:	0オン	⊙オフ	
デバイス設定	LPDED图]:	⊙オン	0オフ	
サポートリンク	LPDバナーページの印刷:	Oオン	⊙オフ	
	RAMED時1:	⊙オン	0オフ	
	双方向:	0オン	⊙オフ	
	BMLinkS :	○使う	⊙使わない	
リページが表示されました				🔵 インターネット

- 重要 [スコープID] を設定したときは、スコープIDが異なるコンピュータとは通信できません。
 - お使いのネットワーク環境のコンピュータ側でスコープIDを設定していないときは、 [スコープID]は空欄にしておいてください。
- ✓ メモ [スコープ ID] には、63 文字までの半角英数字を入力できます。

10 ARP/PING を設定します。

ARP/PING 機能を使用する場合は、[ARP/PING] を [オン] に設定します。 ARP/PING 機能を使用しない場合は、[ARP/PING] を [オフ] に設定します。

🚭 リモートUI < TCP / IP 該定の)変更>:LBP5910;LBP5910 - Microsof	t Internet Explorer		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(金) ツール(① ヘルプ(出)			#
🌀 F3 • 🐑 · 💌 👔	🖞 🏠 🔎 粮業 🧙 お死に入り 🚱 👔	3• 🍓 🖂 🦓		
アドレス(D) 🕘 http://				🔽 🛃 移動 リンク 🎽
1 . 1	DNSの動的更新:	0オン	⊙オフ	^
2	WINSによる名前解決:	0オン	⊙オフ	
	WINSサーバアドレス :	0.0.0.0		
トックパージル	スコープID :			
管理者モード	<i>(</i>			
デバイス等度	ARP/PING :	⊙オン	0オフ	
▶ 状態	FTPEORI:	のオン	0.77	
♦ 情報 ▶ 27.00	FTPED刷ユーザ名			
▶ネットワーク	FTPED刷バスワード:			
ジョウ計型 ジイレクトスリント	FTP設定:	O オン	⊙オフ	
デバイス設定	LPDED版]:	⊙オン	0オフ	
サポートリンク	LPDバナーページの印刷:	<u>O</u> オン	⊙オフ	
	RAWEDRI:	⊙オン	○オフ	
	双方向:	Oオン	⊙オフ	
	BMLinkS :	○使う	⊙使わない	
👩 ページが表示されました				● インターネット

🕛 重要

[ARP/PING]を[オフ]に設定すると、ARP/PING コマンドによる IP アドレスの設定が できなくなります。

11 FTP 印刷を設定します。

🚰 リモートUI < TCP/IP設定の変	更>:LBP5910;LBP5910 - Microsol	t Internet Explorer		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お	彼に入りる ツール田 ヘルプ田			At
🌀 #3 • 🐑 · 💌 😰 1	🏠 🔎 糖素 🧙 お死に入り 🚱 👔	े• چ 🖂 💰		
ፖドレス(型) 👸 http://				🔽 🛃 移動 リンク *
	DNSの動的更新:	Oオン	⊙オフ	^
2	WINSによる名前解決:	O オン	⊙オフ	
	WINSサーバアドレス:	0.0.0.0		
1-93M-3A	スコープID :			
管理者モード	ARD/DING -	o.t.	0#7	
デバイス管理	Pite/Find .	047	0.57	
▶ 状態	FTPE[]刷]:	<u></u> <i> </i>	⊙オフ	
▶ 張備	FTPED剧ユーザ名:			
▶ ネットワーク	FTPED刷バスワード:			
<u></u>	crotam .	~+`·	0.+-7	
ダイレクトスリント				
デバイス設定	LPDE(同局):	⊙オン	○オフ	
サポートリンク	LPDバナーページのEP刷 :	O オン	⊙オフ	
	RAME[開]:	⊙オン	0オフ	
	双方向:	0オン	⊙オフ	
	BMLinkS :	○使う	⊙使わない	~
● ページが表示されました				1/29-29

● FTP印刷を使用する場合

- □ [FTP印刷] を [オン] に設定します。
- □ [FTP印刷ユーザ名] に、FTPサーバにログインするためのユーザ名を入力し ます。
- □ [FTP印刷パスワード] に、FTPサーバにログインするためのパスワードを入 力します。

● FTP印刷を使用しない場合

□ [FTP印刷] を [オフ] に設定します。

12 [FTP 設定] を設定します。

FTP クライアントによる設定を行う場合は、[FTP 設定]を[オン]に設定します。 FTP クライアントによる設定を行わない場合は、[FTP 設定]を[オフ]に設定します。

コリモーFUIKTOP/IP設定の つか(U(E) 編集(E) 本示の)	20月ン:LBP5910:LBP5910 - Microso お飯に入れ(A) パール(T) ヘルプ(A)	it Internet Explorer			
🍊 🖽 + 🙆 - 💽 🗷	🔥 🔿 🚧 🤣 saichn 🖉 🤇	a. 🔍 🗖 🧟			
PSU2(0)					23
I NAS I NODA	DNSの動的更新	Oオ`2	0.47	C 1940 72.	÷
		0.00	0.0.7		
Y/	WINSによる名前解決:	Oオン	⊙オフ		
	WINSサーバアドレス :	0.0.0.0			
HUSH-UA.	スコープID :			_	
管理者モード					
	ARP/PING :	⊙オン	○オフ		
デハイス管理					
 ▶ 估報 	FTPE[]#]	0オン	⊙オフ		
を装備	FTPED刷ユーザ名:	example			
ジョン目的	Concorrection L'				
23233 44140 - 71124	FTP設定:	○オン	⊙オフ		
	<u> </u>				
SAM YERE	LPDE[[]:	⊙オン	○オフ		
サポートリンク	LPDパナーページの印刷:	0オン	⊙オフ		
	RAMED刷:	⊙オン	0オフ		
	双方向:	0オン	⊙オフ		
	BMLinkS :	○使う	⊙使わない		
ページが表示されました				1/2/9-201	

13 LPD 印刷を設定します。

🚰 リモートUI < TCP / IP 酸定の支	変〉:LBP5910:LBP5910 - Microsof	L Internet Explorer		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お	5気に入り(色) ツール(① ヘルプ(日)			At
🌀 🛤 • 🛞 · 💌 😰	🚮 🔎 検索 🧙 お死に入り 🥝 😥	3• 漫 🖂 🚳		
アドレス(型) 截 http://				🖌 🎦 移動 リンク 🎙
1	DNSの動的更新:	Oオン	⊙オフ	2
\$7	WINSによる名前解決:	ロオン	⊙オフ	
	WINSサーバアドレス:	0.0.0.0		
HUSKI-SA.	スコープID :			
管理者モード	ARP/PING :	⊙オン	0オフ	
	FTPÉQØJ:	0オン	⊙オフ	
● 前 仲 ● 法 備	FTPED剧ユーザ名:	example		
● ネットワーク	FTPED刷バスワード:	•••••		
ジョン言語 ジイレクトスリント	FTP設定:	O オン	⊙オフ	
デバイス設定	LPDED.81]:	⊙オン	0オフ	
サポートリンク	LPDバナーページのED刷:	Oオン	⊙オフ	
	RANEDEI:	⊙オン	0オフ	
	双方向:	0オン	⊙オフ	
	BMLinkS :	○使う	⊙使わない	
■ ページが表示されました				● インターネット

● LPD印刷を使用する場合

- □ [LPD印刷] を [オン] に設定します。
- □ [LPDバナーページの印刷]を設定します。

バナーページを印刷する場合は、[LPD バナーページの印刷] を [オン] に設定します。 バナーページを印刷しない場合は、[LPD バナーページの印刷] を [オフ] に設定します。

- 重要 •バナーページの印刷は、ジョブごとに設定されています。 [LPDバナーページの印刷] を〔オン〕に設定した場合、バナーページを印刷するように設定されているジョブのと きは、バナーページを印刷します。バナーページを印刷しないように設定されている ジョブのときはバナーページを印刷しません。
 - [LPDバナーページの印刷]を「オフ]に設定した場合、ジョブのバナーページの印刷 設定に関わらず、常にバナーページを印刷しません。
 - LPD印刷を使用しない場合
 - □ [LPD印刷] を [オフ] に設定します。
 - **14** Raw 印刷を設定します。

③リモートUI <tcp ip該定のま<="" p=""></tcp>	更>:LBP5910;LBP5910 - Microso	it Internet Explorer		
ファイルセ 柳葉セ 表示型 お	SALAGO 7-140 A14700			
G #3 • 🖸 · 💌 💈	🚱 🎾 検索 🌟 8天に入り 🚱 👔	3• 🤤 🖾 🦓		
アドレス(D) 🕘 http://				🖌 🄁 移動 リンク 🎽
	DNSの動的更新:	Oオン	⊙オフ	^
2	WINSによる名前解決:	ロオン	⊙オフ	
	WINSサーバアドレス:	0.0.0.0		
10514-04.	スコープID :			
管理者モード	ARP/PING ·	o,†'/	0#7	
デバイス管理		0.00		
▶ 状態	FTPEO刷:	Oオン	⊙オフ	
▶ 蒎磷	FTPED剧ユーザ名:	example		
*ネットワーク	FTPED刷パスワード:	•••••		
ジョンヨュ	FTP設定:	O オン	⊙オフ	
デバイス設定	LPDED期1:	⊙オン	0オフ	
サポートリンク	LPDバナーページの印刷:	<u> </u> のオン	⊙オフ	
	RAMED刷:	⊙オン	0#7	
	双方向:	0オン	⊙オフ	
	BMLinkS :	○使う	⊙使わない	
∂ ページが表示されました				🙂 インターネット

● メモ 通常は、変更する必要はありません。

● Raw印刷を使用する場合

- □ [RAW印刷] を [オン] に設定します。
- □ [双方向]を設定します。

双方向通信を行うときは、「双方向」を「オン」に設定します。 双方向通信を行うときは、[双方向]を[オフ]に設定します。

● Raw印刷を使用しない場合

□ [RAW印刷] を [オフ] に設定します。

15 BMLinkS を設定します。

🚭 リモートUI <tcp ip該定の:<="" th=""><th>変更>:LBP5910;LBP5910 - Micro</th><th>soft Internet Explorer</th><th></th><th></th></tcp>	変更>:LBP5910;LBP5910 - Micro	soft Internet Explorer		
771ルビ 編集ビ 表示型	8902A0(4) 9-14(1) A147(H)	0.0		47
🌀 🛤 • 🐑 · 📕 🙎	🕜 🎾 検索 🌟 お気に入り 🚱	🔊 🍣 🖂 🦓		
アドレス(型) 🚵 http://				を またまで、
	双方向:	○オン	⊙オフ	^
アンクリーン B 現着モード デバイス管理 ・ 改通 ・ 改通 ・ 改通 ・ 改通 ・ ないたりワーク ジョン ジョン ジョン ジョン	BMLink3: Discoveny送信間隔: 設置が防の情報: 国が総な: 相様名: 支店名: ビル名: 「喀奴: ブロック名:	○使う 30分 ▼ 日本(JP)	⊙使わない	
 ダイレクトスリント デバイス設定	IPPED館1:	⊙オン	0オフ	
サポートリンク	SSL :	0オン	⊙オフ	
	IPP583II:	072	<u>⊙</u> オフ	
	IPPIT-946:			
	IPP/12/7			
	HTTP :	⊙オン	0オフ	~
€ ページが表示されました				1/2/9-2/91

BMLinkSを使用する場合

- □ [BMLinkS] を [使う] に設定します。
- ① 重要 BMLinkS は、IPv6 には対応していません。
- ✓ メモ [BMLinkS] を [使う] に設定した場合、自動的に [HTTP] が [オン] に設定されます。
 - □ [Discovery送信間隔]で、プリンタの機器情報をネットワークに送信する間 隔を選択します。
 - □ 必要に応じて、[組織名]、[支店名]、[ビル名]、[階数]、[ブロッ ク名]を設定します。

BMLinkSを使用しない場合

□ [BMLinkS] を [使わない] に設定します。

JモートUI <tcp ip該定の<="" p=""></tcp>	変更>:LBP5910;LBP5910 - Micro	soft Internet Explorer		
ファイル(E) 編集(E) 表示(U)	お気に入り(色) ウール① ヘルプ(世)			A.
🄇 #3 • 🐑 · 🖹 💈	👌 🟠 🔎 検索 👷 お気に入り 🥝	🔗 🍓 🖂 🦓		
ፖドレス(D) 👸 http://				を 参 参 も も し い ク や や や や や や や や や や や や や や や や や や
	双方向:	O オン	⊙オフ	<u>^</u>
2	BMLinkS :	 ●使う 	○使わない	
	Discovery送信間隔:	1時間 🖌		
HOSPI-BA.	設置場所の情報:			
管理者モード	国/地域名	日本(JP)		
THE COMPANY	組織名:	Example		
アハイス管理	支店名 :	Example		
 ▶ 情報 	ビル名:	Example		
を記信	階級:			
ジョンボリ	ブロック名:			
4464670126	<i></i>			
717712001	IPPED周):	⊙オン	○オフ	
5711 ALSE	SSL :	Oオン	⊙オフ	
<u>リホートリンク</u>	IPP認証:	Oオン	⊙オフ	
	IPPユーザ名:			
	IPPパスワード:			
	HTTP :	⊙オン	Oオフ	~
ページが表示されました				🖕

● IPP/IPPS印刷を使用する場合

□ [IPP印刷] を [オン] に設定します。

✓ メモ [IPP 印刷] を [オン] に設定した場合、自動的に [HTTP] が [オン] に設定されます。
 □ [SSL] を設定します。

IPPS(IPP の通信データの SSL による暗号化)を使用する場合は、[SSL] を [オン] に 設定します。 IPPS(IPP の通信データの SSL による暗号化)を使用しない場合は、[SSL] を [オフ] に設定します。

- 重要 IPPSは、SSL暗号化通信機能が有効になっている場合にのみ使用できます。
 - 鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が行われていない場合は、[SSL]を[オン] に設定できません。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、「リモート UIガイド」を参照してください。
 - IPP認証を設定します。
 IPP認証機能を使用する場合は、[IPP認証]を[オン]に設定します。
 IPP認証機能を使用しない場合は、[IPP認証]を[オフ]に設定します。
 - □ [IPP認証]を[オン]に設定した場合は、次の項目を設定します。
 [IPP ユーザ名]: IPP 認証で使用するユーザ名を入力します。
 [IPP パスワード]: IPP 認証で使用するパスワードを入力します。

Øメモ [IPP ユーザ名] と [IPP パスワード] には、24 文字までの半角英数字を入力できます。

● IPP/IPPS印刷を使用しない場合

□ [IPP印刷] を [オフ] に設定します。

17 WSD 印刷を設定します。

🌍 🚎 • 🐑 · 💌 💋 🏠 .	🔎 検索 🤺 お気に入り 🚱 🍰 🔜	- 25			
作しス(型) 🥘 http://				🖌 🄁 移動	95%
9	Discovery送信間隔: 設置場所の情報:	30分 💌			
5	国/地域名:	日本(JP)			
ドッジパージ/. 管理者モード	和極右: 支店名: ビル名:				=
デバイス管理	階数 :				-1
▶ 状態 ▶ 情報	ブロック名:				
▶ ネットワーク	IPPED刷:	⊙オン	Oオフ		
ジョブ管理	IPPB28I :	<u></u> <i> </i>	⊙オフ		
ダイレクトスリント	IPPユーザ名:				
デバイス送送	IPPバスワード:				
サポートリンク	WSDEDEI	o.t.	077		
	WSD 新昭 ·	0.5 J	0#7		
	マルチキャスト探索:	⊙オン	0オフ		
	HTTP :	⊙オン	047		
パージが表示されました				● インウーネット	

● WSD印刷を使用する場合

□ [WSD印刷] を [オン] に設定します。

- 重要 ・WSD印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。 ・WSD印刷は、IPv6には対応していません。
 - □ [WSD参照] を設定します。

WSDを使用してプリンタの情報取得を行う場合は、[WSD参照]を[オン]に設定します。 WSDを使用してプリンタの情報取得を行わない場合は、[WSD参照]を[オフ]に設 定します。

- - □ [マルチキャスト探索]を設定します。

マルチキャストによる検索要求に応答する場合は、[マルチキャスト探索]を[オン] に設定します。

マルチキャストによる検索要求に応答しない場合は、[マルチキャスト探索]を[オフ] に設定します。

● WSD印刷を使用しない場合

□ [WSD印刷] を [オフ] に設定します。

18 [HTTP] を設定します。

HTTP 機能を使用する場合は、[HTTP]を[オン]に設定します。 HTTP 機能を使用しない場合は、[HTTP] を [オフ] に設定します。

③ リモートUI <top ip="" 該定の:<br="">>> (リビン 提供/I) まーの</top>	変更>:LBP5010;LBP5010 - Microsoft J	sternet Explorer		
G #5 · () · 🖹 💈	amutong 9-ng 700ng] 🚱 🔎 ₩# 🛧 amuto 🥹 🙆	🍓 🖂 🚳		
アドレス(D) 截 http://				🕑 🛃 移動 リンク 🎙
\$7	HTTP :	⊙オン	0オフ	
5	ブロキシ:	0オン	⊙オフ	
i-95パージハ 管理者モード	HTTPプロキシサーバのボート番号	: 80		
デバイス管理	同一ドメインにもプロキシを使用 : プロキシ認証 :	○オン ○オン	⊙オフ ⊙オフ	
▶ 情報 ▶ 法确	ユーザ名 : パスワード :			
ション部門	マルチキャスト探索応答:	⊙オン	0オフ	
ダイレダトスリント デバイス設定	スコーブ名:	de fau It		
サポートリンク	SNTP:	0オン	⊙オフ	
	ボーリング間隔:	24 時間(1~48)	_	
	2			
🛃 ページが表示されました				● インターネット

- [HTTP] を [オフ] に設定すると、Web ブラウザ(リモート UI)や BMLinkS、IPP/IPPS 🕛 重要 印刷が使用できなくなります。[オフ] に設定する場合は、ネットワーク管理者に相談し てから設定してください。

✓ メモ [HTTP] を [オフ] に設定した場合、次の項目は自動的に設定されます。

- [BMLinkS] : [使わない]
- [IPP印刷]: [オフ]
- [リモートUI] *: [オフ]
- * プリンタの操作パネルと FTP クライアントからのみ設定可能

19 プロキシ機能を設定します。

🗐 リモートUI <tcp ip="" th="" 該定の<=""><th>D.変更>:LBP5910;LBP5910 - Micro</th><th>osoft Internet Explorer</th><th></th><th></th></tcp>	D.変更>:LBP5910;LBP5910 - Micro	osoft Internet Explorer		
ファイル(E) 編集(E) 表示(公)	お気に入り(4) ツール① ヘルプ(4) 3 🏠 🔎 検索 ☆ お気に入り 🤗	i 🖉 😓 🖓		
アドレス(型) 🚵 http://	-			を 参 参 参 も も の と の と の や や や や や や や や や や や や や や や
Ø	HTTP :	⊙オン	○オフ	^
4	プロキシ: HTTPプロキシサーバのアド	Oオン ノス:	⊙オフ	
管理者モード	HTTPプロキシサーバのボー	ト番号: 80	0.45	
デバイス管理 ま 状態	ブロキシ認証:	0オン 0オン	 ●オフ 	
 ●情報 >	ユーザ名 : パスワード :			
ジョジョ型 ジィレクトスリント	マルチキャスト探索応答:	⊙オン	0オフ	
デバイス設定	スコープ名: 	detault		
	SNTP : NTPサーバ名 :	0オン	⊙オフ	
	ポーリング間隔:	24 時間(1~	48)	
	2			
😸 ページが表示されました				1/2/9-2/9

プロキシ機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

● プロキシ機能を使用する場合

- □ [プロキシ]を [オン] に設定します。
- [HTTPプロキシサーバのアドレス] に、プロキシ機能で使用するプロキシ サーバのアドレスを入力します。
- □ [HTTPプロキシサーバのポート番号]に、プロキシ機能で使用するプロキシ サーバのポート番号を入力します。
 - [0] ~ [99999] の間で設定できます。
- □ [同-ドメインにもプロキシを使用]を設定します。
 同-ドメインにもプロキシ機能を使用する場合は、[同-ドメインにもプロキシを使用]
 を [オン]に設定します。
 同-ドメインにはプロキシ機能を使用しない場合は、[同-ドメインにもプロキシを使用]を[オフ]に設定します。
- □ [プロキシ認証]を設定します。
 プロキシ認証機能を使用する場合は、[プロキシ認証]を[オン]に設定します。
 プロキシ認証機能を使用しない場合は、[プロキシ認証]を[オフ]に設定します。
- ロ [プロキシ認証]を[オン]に設定した場合は、次の項目を設定します。
 [ユーザ名]: プロキシ認証で使用するユーザ名を入力します。
 [パスワード]:プロキシ認証で使用するパスワードを入力します。
- ✓ メモ [ユーザ名] と [パスワード] には、24 文字までの半角英数字を入力できます。
 - プロキシ機能を使用しない場合

□ [プロキシ]を[オフ]に設定します。

20 マルチキャスト探索を設定します。

 ④リモートUI <tcp ip該定の:<="" li=""> </tcp>	変更>:LBP5910;LBP5910 - Microsoft	Internet Explorer		
ファイル(E) 編集(E) 表示(型)	お気に入り(例) ツール(① ヘルプ(日)			
🌀 FR • 🕥 · 💌 💈	🙆 🔎 検索 🌟 お気に入り 🧐 🔗	• 👹 🖂 🦓		
ዎドレス(D) 截 http://				🔽 🛃 移動 リンク
\$	HTTP :	⊙オン	○オフ	
	ブロキシ :	⊙オン	○オフ	
HOSIN-BA.	HTTPプロキシサーバのアドレス:	proxy.example.co.jp		
管理者モード	HTTPプロキシサーバのボート番号	80		
デバイス修理	同一ドメインにもプロキシを使用:	⊙オン	○オフ	
▶ 状態	ブロキシ認証:	⊙オン	0オフ	
▶ 情報 ▶ 15 程	고 ザ名 :	example		
● X100 ● ネットワーク	パスワード:	•••••		_
ジョン部門	マルチキャスト探索広答・	o	077	
ダイレクトコリント	スコープ名:	de fault		
デバイス設定				J
サポートリンク	SNTP :	0オン	⊙オフ	
	NTPサーバ名:			
	ホーリンク間隔:	24 時間(1~48)		
🔊 ページが表示されました				4)

● マルチキャストを使用した探索に応答するように設定する場合

□ [マルチキャスト探索応答] を [オン] に設定します。

● 重要 お使いの機種によっては、マルチキャスト探索は、IPv6 には対応していません。

- □ [スコープ名] に、NetSpot Device Installerなどのユーティリティソフト ウェアからマルチキャストによる特定のデバイスの探索をするときに使用す るスコープ名を入力します。
- ✓ メモ [スコープ名]には、32 文字までの半角英数字を入力できます。

● マルチキャストを使用した探索に応答しないように設定する場合

□ [マルチキャスト探索応答] を [オフ] に設定します。

21 SNTP を設定します。

③リモートUI <top ip="" p="" 設定の表す<=""></top>	E> : LBP5910 ; LBP5910 - Microsoft In	ternet Explorer			
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お	気に入り(品) サール(① ヘルプ(出)				A *
C 🛱 • 🕑 · 💌 🖉 🤇	🕜 🎾 檢索 🌟 astuchin 🚱 🔂	🍣 🖂 🦓			
アドレス(D) 👸 http://					◆ 予称動 リンク ** **
\$7	HTTP :	⊙オン	○オフ		
	プロキシ :	⊙オン	0オフ		
トックパージへ	HTTPプロキシサーバのアドレス:	proxy.example.co.jp			
管理者モード	HTTPブロキシサーバのボート番号	: 80			
THE COMPANY	同一ドメインにもプロキシを使用:	⊙オン	○オフ		
アハイス管理	ブロキシ認証:	⊙オン	○オフ		
▶ 情報	ユーザ名:	example			
▶ 55 GE ⇒ ネットワーク	バスワート:	•••••			
ション部門	マルチキャスト探索広答・	⊙オ`2	のオフ		
ダイレクトスリント	スコープ名:	default			
デバイス設定				· · · · ·	
サポートリンク	SNTP :	○オン	⊙オフ		
	NTPサーバ名:				
	ポーリング間隔:	24 時間(1~48)			
	·				
	2				
ページが表示されました					インターネット

● SNTPクライアント機能を使用して時刻情報を得る場合

- □ [SNTP] を [オン] に設定します。
- □ [NTPサーバ名]を設定します。

手順 7 で DNS を設定したときは、[NTP サーバ名] に NTP サーバのサーバ名を入力します。 手順 7 で DNS を設定していないときは、[NTP サーバ名] に NTP サーバの IP アドレス を入力します。

□ [ポーリング間隔]で、NTPサーバへ時刻情報を問い合わせる間隔を設定し ます。

[1] ~ [48] (時間)の間で設定できます。

● SNTPクライアント機能を使用して時刻情報を得ない場合

□ [SNTP] を [オフ] に設定します。

22 [OK] をクリックします。

ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(金) ツール(① ヘルプ(出)			
😋 🛤 • 🐑 · 💌 🙎	🚯 🔎 機需 🧙 お死に入り 🚱 🍰	• 头 🖂 🦓		
?ドレス(型) 🍓 http://				🖌 🔁 移動 リン
1				
5	🎬 TCP/IP設定の変更			
	以下のように設定を変更します。 (設定変更は次回主電源オン時よ)	り有効となります。)		OK キャンセル
HUSHI-SA.	DHCPによるアドレス設定:	⊙オン	0オフ	
管理者モード	RARPによるアドレス設定:	<u> </u>	⊙オフ	
デバイス管理	BOOTPによるアドレス設定:	O オン	⊙オフ	
▼状態	IPTKL Z ·	192 168 0 215		
♥ 頂帽 ▶ 悲儀	リブネットマスク・	255.255.255.0		
ネットワーク お可型目的	ゲートウェイアドレス:	192.168.0.1		
ジイレクトスリント				
デバイス設定	JOA CUDINS D - MURE L	192.168.0.199		
対応ートリンク	セカンタリDNSサーハアトレス:	192.168.0.198		
	DNSホスト名:	example		
	DNSドメイン名:	example.co.jp		
	DNSの動的更新:	0オン	⊙オフ	
	WINSによる名前解決:	0オン	⊙オフ	
オージがあテキカキレキ	Concernent Concernent			المراجع 🖉

23 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

- ✓ メモ ハードリセットは、次の手順で行ってください。
 - 1. [デバイス管理] メニューから [状態] を選択します。
 - 2. [デバイス制御] をクリックします。
 - 3. [ハードリセット]を選択したあと、[実行]をクリックします。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

FTP クライアントによる設定

1 コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。

UNIX をお使いの場合は、コンソール画面を表示します。

- Windows をお使いの場合は、次の方法でコマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。
 - ・Windows 98の場合: [スタート] メニューから [プログラム] → [MS-DOS プロンプト] を選択します。
 - Windows Meの場合: $[スタート] メニューから [プログラム] \rightarrow [アクセサリ] \rightarrow [MS-DOS プロンプト] を$ 選択します。
 - Windows 2000の場合:
 [スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を 選択します。
 - ・Windows XP/Server 2003/Vistaの場合: [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロン プト] を選択します。
 - **2** 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。 ftp (スペース) <プリンタのIP アドレス>

入力例:ftp 192.168.0.215

- 3 ユーザ名として、「root」を入力し、キーボードの[ENTER] キーを押します。
- ✓ メモ ユーザ名は、「root」以外(空欄など)でもログインできます。そのときは、設定以外の操作のみ行えます。
 - Anonymousログインはできません。
 - **4** パスワードを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。
- グメモ プリンタにパスワードを設定していないときは、何も入力せずに、キーボードの[ENTER] キーを押します。
 - **5** 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。 cd (スペース) config
 - **6** 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。

get(スペース)CONFIG(スペース)<ファイル名>

config ファイルがダウンロードされます。<ファイル名>に入力した文字が、ダウンロードされたときの config ファイルのファイル名になります。

Config ファイルのダウンロード先は、お使いの OS の環境や設定によって異なります。 config ファイルが見つからない場合は、OS のファイル検索機能を利用して config ファ イルを検索してください。

7 メモ帳などでダウンロードした config ファイルを編集します。

各項目の説明については「ネットワーク設定項目一覧」(+P.7-2)を参照してください。

- **8** 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。 put (スペース) <ファイル名> (スペース) CONFIG

9 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押し、ネットワー クボードをリセットします。

get (スペース) reset

ネットワークボードのリセット後に設定が有効になります。

- **ダメモ** プリンタを再起動しても設定が有効になります。
 - 10 「quit」を入力して、キーボードの [ENTER] キーを押します。
 - 11 「exit」を入力して、キーボードの [ENTER] キーを押します。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

IPv6 を使用するための設定

ここでは、IPv6の設定を行います。

IPv6の設定は、IPv4の設定後、リモート UIを使用して行ってください。

- 重要 IPv6に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - IPv4を使用せずに、IPv6だけを使用することはできません。
 - IPsec(Security Architecture for Internet Protocol)による暗号化はサポートしていません。

■ IPv6アドレスの種類

種類	登録できる数	概要
リンクローカルアドレス	1 個	リンクローカルアドレスは、特定のプレフィックス (所属するネットワークを示す情報)「fe80::」と、本 プリンタの MAC アドレスから生成したインタフェー ス識別子から自動的に設定されます。同一プレフィッ クス内のみ有効なため、ルータを越えることはでき ません。本プリンタでは、IPv6を使用している場合、 常に1個のリンクローカルアドレスが設定されてい ます。
手動アドレス	0~1個	手動で入力する固定のアドレスです。手動で IP アド レスを設定する場合、プレフィックス長およびデフ ォルトルータアドレスの指定ができます。
ステートレスアドレス	0~6個	ステートレスアドレスは、ルータから通知される RA (Router Advertisement) に含まれるプレフィックス と本プリンタの MAC アドレスを使用して自動的に設 定されます。
ステートフルアドレス	0~1個	ステートフルアドレスは、DHCPv6を使用して、DHCP サーバから取得することができます。

^{ダメモ 本プリンタは、以下の IPv6 アドレスを最大で 7 個まで持つことができます(手動で登録} できるのは 1 つのみ)。IPv6 通信では、複数の IPv6 アドレスを同時に使用できます。

Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [ENTER] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



- ✓ メモ プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
 - DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに[ホスト名.ドメイン名]で入力することもできます。
 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
 - SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。 [セキュリティ警告] ダイアログボックスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。
 - SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が 行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、 「リモートUIガイド」(PDF取扱説明書)を参照してください。

2 [管理者モード] を選択し、[パスワード] を入力して、[OK] をクリックします。

③リモートUT <トゥブページン:LBP3080;LBP3080 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(12) 編集(12) 表示(12) お気に入り(13) ツール(12) ヘルブ(13)	
🔾 🛱 🔹 🕑 - 📓 🛃 🏠 🔎 HHH 🤺 BRUCAO 🤣 🎯 🎯 🎆 🦓	
ምዞレスመ 💩 http://	💌 🔁 移動 リンク 🏻
2 , リモートUI	^
Version 100 Copyreth CAADN ND. 2007 A Pillothe Rearrend 7-1478-1 LEP0380 Made: LEP0380 Made:	
- ビュ・ファッ・ (*) 各理者モード ったモードサオロドン の設定やジョブの資格が可能で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<u>*.</u>
■ ■ は美麗 500/0/0/2122.755 ② パープジ券示式141人	 ✓ ✓ ✓ ✓



- プリンタにパスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありま せん。
- 3 [デバイス管理] メニューから [ネットワーク] を選択します。





5 [IPv6] を [オン] に設定します。

アイトゼの編集のまでのまたの、後天の外後・ワーゼのヘルスが多 ●<	付 リモートUI < TCP/IP 設定の 🛛	2更>:LBP3980 ; LBP	3980 - Microsoft Internet Explore	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i			
○ R3 + ② ・② ・② ② ◇ ○ Hat ☆ 5%L20 ④ ② ◇ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ PH2 ◎ 0 Hat ☆ 5%L20 ④ ② ◇ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ PH2 ◎ 0 Hat ☆ 5%L20 ④ ② ◇ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ PH2 ◎ 0 Hat ☆ 5%L20 ④ ② ◇ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ PH2 ◎ 0 Hat ☆ 5%L20 ④ ② ◇ ○ 10 ○ PH2 ◎ 0 Hat ☆ 5%L20 ④ ② ◇ ○ 10 ○ PH2 ◎ 0 Hat ☆ 5%L20 ④ ② ◇ ○ 10 ○ PH2 ◎ 0 Hat ☆ 5%L20 ④ ② ◇ ○ 10 ○ PH2 ◎ 0 Hat ◇ ○ 10 ○ PH2 ◎ 10 ○ PH2 ◎ 10 ○ <th>ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お</th> <th>お気に入り(合) ツール(①)</th> <th>ヘルプ(H)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>R</th>	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お	お気に入り(合) ツール(①)	ヘルプ(H)				R
アドスの IPv6 ログ 0 引か 20 正式24-22. 第7473月日 10-249272長: 0オン 0オフ 正式24-22. 第月数下しス: 0オン 0オフ 丁ノ749272長: 0オン 0オフ 第月数下しス: 0オン 0オフ 丁アドレス: 0オン 0オフ 第18 第2 ブン749272長: 64 第18 第5 773月ルトルータアドレス: 0オン 1012101 10420-45 0オフ 1012101 2ステートンスアドレス: 0オン	🌀 🛤 • 🐑 · 💌 💋	🏠 🔎 検索 🌟 お	STALLA 🚱 🍰 🍡 😹 🚳				
IPvé IPvé Cオン ・0オフ ブレブペクス長: ステートレスアトレス: 0オン ・0オフ デバイス有車 ガレアペクス長: 0オン ・0オフ デバイス有車 ガレアペクス長: 0オン ・0オフ デバイス有車 ガレマペクス長: 0オン ・0オフ ***** ガレフペクス長: 0オン ・0オフ ***** ガレフペクス長: 04/2 ***** ウレフペクス長: 04/2 ***** レビーションドレス: 04/2 ***** レビーションドレス: 04/2 ***** レビーションドレス: 04/2	アドレス(型) 🚵 http://					💙 🄁 移動 🅠	b »
IPvé 0オン 0オフ マンコークション マンコークシン マオン 0オフ マンコークシン マンコークシン マンコークシン マンコークシン 第月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日		IPv6					^
	5		IPv6:	0オン	⊙オフ		
単数4000-1 ション			フレフィックス長: フテートレフアドレフ	071	0.77		
アバイス修理 アバイス修理 アバイス修理 ジボイス修理 リアドレス: 10710/2007人長: 64 00~1220 参加機 デフォルドルーダアドレス: 10710/200 10710/200 10710/200 参加機 デフォルドルーダアドレス: 0月200 10710/200 10710/200 参加時の中の 人方・ナフルアドレス: 10710/200 10710/200 10710/200	管理者モード		手動アドレス・	012	0.77		
デリイス質互 ブレフィックス長: 64 (0~128) 9 振電 デフォルトルータアドレス: ************************************			IP7FLZ:	0.02	0.07		
************************************	デバイス管理		ブレフィックス長:	64	(0~128)		
* KK@ DH3Pv6 : Oオン Oオフ → ネットワーク DH3Pv6 : Oオン Oオフ オーマージョー ステートフルアドレス :	 ▶ 状態 ▶ 情報 		デフォルトルータアドレス:				
オービージョン・ステートフルアドレス:	▶ 35 GE ▶ ネットワーク		DHCPv6 :	0オン	⊙オフ		
	ジョン計型		ステートフルアドレス :				
フレフィックス長:	ダイレクトスリント	purcht (7717)	ブレフィックス長:				
	デバイス設定	DNSリーハアトレ ス設定:					
IPv4	サポートリンク		IPv4				
プライマリDNSサーバアドレス: 192.168.0.199			ブライマリDNSサーバアドレス:	192.168.0.199			
セカンダリDNSサーバアドレス: 192168.0.198			セカンダリDNSサーバアドレス:	192.168.0.198			
IPv6			IPv6				
ブライマリDNSサーバアドレス:			ブライマリDNSサーバアドレス:				
ヤカングIIDAICサーバアドレフト	パージが表示されました		セカンダリからサニバアドレス・			A. 10-201	×

6 ステートレスアドレスを設定します。

ステートレスアドレスを使用しない場合は、[ステートレスアドレス]を[オフ]に設定 します。



メモ ステートレスアドレスは、本プリンタを再起動したとき(電源を入れたとき)に破棄されます。

7 手動アドレスを使用する場合は、次の設定を行います。

手動アドレスを使用を使用しない場合は、手順8に進みます。

付 リモートUI < TCP / IP 設定の支更	> : LBP3980 ; LBP	3980 - Microsoft Internet Explorer			
ファイル(E) 編集(E) 表示(y) お歩	に入り(会) ツール(口)	ヘルプ田			<i></i>
🌀 er - 🔘 - 💌 💈 🍕	🏠 🔎 検索 🤸 ち	FALLA 🥝 🍰 🍡 🐼			
アドレス(型) 截 http://					ど 🔁 移動 リンク
	IPv6				
2		IPv6: リンクローカルアドレス: ブレフィックス長 :	⊙オン	0オフ	
1-25/4-34.				- 1	
管理者モード	ſ	手動アドレス:	0オン	⊙オフ	
<u>デバイス管理</u> き 状態 き 数価		IPアドレス: ブレフィックス長: デフォルトルータアドレス:	64	(0~128)	J
▶ネットワーク ジョン目型 ジイレクトンリント ニャイクアント	DNSサーバアドレ 7 WR市・	ステートフルアドレス: ブレフィックス長:			
	ADDAE .	IP ₁₄ 4			
		ブライマリDNSサーバアドレス :	192.168.0.199		
		セカンダリDNSサーバアドレス:	192.168.0.198		
		IPv6			
		ブライマリDNSサーバアドレス:			
A - 288 - 288 - 280 - 4		わかいが!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!			and the state
20 ヘーンのまででもほした					UV9-491

- □ [手動アドレス] を [オン] に設定します。
- □ [IPアドレス] を入力します。
- □ [プレフィックス長]を入力します。
- □ 必要に応じて、 [デフォルトルータアドレス] を入力します。

🕛 重要

[IP アドレス] と [デフォルトルータアドレス] に、次のアドレスは入力できません。

- ・「ff」で始まるアドレス(マルチキャストアドレス)
- ・「0:0:」で始まるアドレス

8 DHCPv6 を設定します。

ステートフルアドレスを使用する場合は、[DHCPv6]を[オン]に設定します。

🎒 リモートUI <tcp ip設定の<="" th=""><th>麦更>:LBP3980;LBP</th><th>23980 - Microsoft Internet Explore</th><th>,</th><th></th><th></th><th></th></tcp>	麦更>:LBP3980;LBP	23980 - Microsoft Internet Explore	,			
ファイル(E) 編集(E) 表示(U)	お気に入り(金) ツール(①)	ヘルプ(H)				
🌀 🛤 • 🔘 · 💌 💈] 🏠 🔎 投票 🤺 រ	вжало 🤣 🍰 🔜 🦓				
アドレス(D) 截 http://					🖌 🄁 移動	リンク
	IPv6					2
5		IPv6:	⊙オン	Oオフ		
		リンクローカルアドレス:				
		ブレフィックス長:				
トックパージィ.		ステートレスアドレス :	⊙オン	○オフ		
管理者モード		手動アドレス:	⊙オン	Oオフ		
The contrast 1		IPTFUZ :	1234:5678:9abc	def0::215		
アハイス管理		ブレフィックス長:	64	(0~128)		
▶ 情報			-			
b 35.64	(DHCPv6 :	のオン	0オフ		
10-10-00						
> 비 그 의 년		ブレフィックス長:				
ダイレクトコリント	DNSサーバアドレ					
デバイス設定	ス設定:					
サポートリンク		IPv4				
		ブライマリDNSサーバアドレス:	192.168.0.199			
		セカンダリDNSサーバアドレス :	192.168.0.198			
		IPv6				
		ブライマリDNSサーバアドレス:				
		ヤカンダLIDAIGサーバアドレフ・				
パージがあテキわせいた					1/2/2-2-2-2	

9 DNS サーバを使用する場合は、次の設定を行います。

DNS サーバを使用しない場合は、手順 10 に進みます。

🚳 リモートUT < TOP/IP 該定の変更>:LBI	23980 ; LBP3980 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(y) お気に入り(A) ツールロ ヘルプロ	A.
🌀 🛤 • 🔘 · 🖹 📓 🚮 🔎	1 NR# 🌪 8551220 🚱 🔗 🍓 🖼 🦓	
アドレス(型) 截 http://		💌 🛃 移動 リンク 🎽
	ー・「アドレ ドッ4 プライマリDNSサー・「アドレス: 192168.8199 セガンダリDNSサー・「アドレス: 192168.8198 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	ホスト名/ト 高的位: IPv4 DNSホスト名: Cerent/7702F DNSドンイン名:	
デバイス(2)に サポートリンク	DNSの動的更新: Oオン ⊙オフ IPv6	
	IPv4と同じホスト名/ドメイン名: Oオン のオフ DNSホスト名: Canon D7702F DNSキスト名: Canon D7702F DNSの契約更新: Oオン Oオフ	
● ページが表示されました		

- □ [IPv6]の[プライマリDNSサーバアドレス]に、プライマリDNSサーバの IPアドレスを入力します。[IPアドレス]を入力します。
- □ [IPv6]の[セカンダリDNSサーバアドレス]に、セカンダリDNSサーバの IPアドレスを入力します。
- [DNSホスト名] と [DNSドメイン名] に、IPv4と同じ名称を使用する場合、 [IPv4と同じホスト名/ドメイン名] を [オン] に設定します。
 IPv4とは異なる名称を使用する場合は、[DNSホスト名] と [DNSドメイン名] を入力します。

[DNS ドメイン名]の入力例: sales_dept.xyz_company.co.jp

10 DNS の動的更新を使用する場合は、次の設定を行います。

DNSの動的更新を使用しない場合は、手順11に進みます。

③リモートUI < TOP / IP 設定の:	変更>:LBP3980;LBF	23980 – Microsoft Internet Explore				
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(金) ツール(①	~117(B)				
🌀 FB + 🐑 · 💌 💈	🏠 🔎 検索 🤺	вжало 🤣 🍰 🔜 🦓				
アドレス(D) 🝓 http://					🖌 🔁 移動	UD0 N
2000-020 2000-000-	DN9のホスト名/F メイン名録定:	IPv4 DNSホスト名: DNSFメイン名: DNSFメイン名: DNSFの数が更新: Pv4と同じホスト名/ドメイン名: DNSF数が更新: ステートレスアトレスの登録: ステートレスアトレスの登録: ステートレスアトレスの登録: WNNSによる名前解決:	Canon D7F02F のオン Canon D7F02F のオン Canon D7F02F のオン のオン のオン のオン のオン のオン のオン のオン	0 d7 0 d7 0 d7 0 d7 0 d7 0 d7 0 d7 0 d7		
		WINSサーバアドレス :	0.0.0.0			
		スコープID :				
		ARD/DING -	0.7Y	0+7		~
😸 ページが表示されました					🔵 インターネット	

- 重要 ・DNSの動的更新とは、デバイスのIPアドレスとホスト名、ドメイン名に設定した名前を 自動的にDNSサーバに登録する機能です。この機能は、ダイナミックDNSサーバがある 環境で使用することができます。
 - DNSの動的更新機能を使用するには、DNSサーバのIPアドレスと本プリンタのホスト名・ ドメイン名の設定が必要です。
 - この機能を使用して、LPRで [DNSホスト名] と [DNSドメイン名] を設定することで、 本プリンタのIPアドレスを固定しなくても使用できるようになります。
- ✓ メモ [DNS ホスト名] と [DNS ドメイン名] には、47 文字までの半角英数字を入力できます。
 ロ [ステートレスアドレスの登録]を設定します。

[オン] に設定すると、ステートレスアドレスを DNS サーバに登録します。

- □ [手動アドレスの登録]を設定します。
 [オン]に設定すると、手動アドレスを DNS サーバに登録します。
- □ [ステートフルアドレスの登録]を設定します。
 [オン]に設定すると、ステートフルアドレスを DNS サーバに登録します。

^{□ [}DNSの動的更新]を[オン]に設定します。

11 [OK] をクリックします。

ファイル(E) 編集(E) 表示(2) お気に)	「TBP3080」TBP3080 - Microsoft Internet Exp (19個) ツール① ヘルプ他	lorer		
🔇 🕫 • 🐑 · 💌 💈 🔥	🔎 検索 🐈 お死に入り 🚱 🖂・ 🚵 🤜 🤅	*		
15/2(0) 🗿 http://		~		▼ 📑 移動 リン
	📙 TCP/IP設定の変更			
	以下のように設定を変更します。 設定変更けな同主要項すいまたい方がとない。	म्ला)		0K ##>/セル
	。 反正支支は八回王電洞のフ府より有効になり。	£3.)		0
管理者モード	/* DHOPによるアドレス設定・	⊙ <i>t</i> ² /	077	
	BARP(LLST)/L/19/20	ロオン	0.17	
デバイス管理	BOOTPによるアドレス設定:	0オン	⊙オフ	
▶ 状態 ▶ 情報				
主法の	IPアドレス:	102.160.0.21	-	
No THE	サブネットマスク :	255.255.255.)	
	ゲートウェイアドレス:	192.168.0.1		
4001001				
FATABLE IP	/6			
サポートリンク	IPv6:	⊙オン	0オフ	
	リンクローカルアトレス:			
	ファートレフアドレフ	011	0+7	
	チ動マロッフ	017	047	
	子助/10人.	047	047	

12 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

- メモ ハードリセットは、次の手順で行ってください。
 - 1. [デバイス管理] メニューから [状態] を選択します。
 - 2. [デバイス制御] をクリックします。
 - 3. [ハードリセット]を選択したあと、[実行]をクリックします。

これで IPv6 の設定は完了しました。

印刷を行うコンピュータの設定

プリンタのプロトコル設定が完了したら、各コンピュータの設定を行います。

TCP/IP ネットワークに接続する

印刷を行う全コンピュータに TCP/IP クライアントソフトウェアをインストールして、TCP/IP ネットワークが使用できるようにします。詳しくは、OS の説明書を参照してください。

〔プリントアプリケーションの選択

本プリンタを TCP/IP ネットワークで使用する場合、次のプリントアプリケーションに対応 しています。

- LPD
- Raw
- IPP/IPPS
- FTP
- •WSD(IPv4のみ)
- ・BMLinkS(IPv4のみ)

「プリントアプリケーション診断」(→P.3-40)を参考にして使用するプリントアプリケーションを決めて、必要な作業を行ってください。

- ・プリントアプリケーションとは、ネットワークを通して送られた印刷データを受け取り、プリンタへ出力するソフトウェアです。ネットワーク上のプリンタに印刷するためには、プリントアプリケーションが必要となります。
 - プリントアプリケーションによって、プリンタの接続先の設定が異なります。プリンタの接続先の設定は、プリンタドライバをインストールしたあとに行います。

■ プリントアプリケーション診断



* WSD 印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

- プリントアプリケーションの特徴を詳しく理解するには、次を参照してください。
 - ・LPDの特徴(→P.3-42)
 - Rawの特徴(→P.3-43)
 - ・IPP/IPPSの特徴(→P.3-44)
 - ・WSDの特徴(→P.3-45)
- BMLinkSの特徴(→「ユーザーズガイド」)
- プリントアプリケーションの設定方法については、次を参照してください。
 - ・LPD/Rawの設定方法 (→P.3-46)
 - ・IPP/IPPSの設定方法 (→P.3-58)
 - ・WSDの設定方法 (→P.3-67)
 - ・BMLinkSの設定方法(→「ユーザーズガイド」)
- FTPクライアントソフトウェアを使用して、印刷を行うこともできます。FTPクライアントソフトウェアを利用して印刷を行う方法は、「FTPクライアントを使用して管理する」 (→P.3-69)を参照してください。
 - Canon LPR2は、キヤノンホームページ(http://canon.jp/)からダウンロードしてください。
 - •同じ設定で異なるプリンタに印刷するには、印刷するプリンタがBMLinkS対応機器である必要があります。
 - ネットワーク上のWindows2000/XP/Server 2003/Vistaをプリントサーバに設定すると、 プリンタを次のように効率よく管理することができます。
 - ジョブがプリントサーバによって管理されます。
 - ・プリントサーバに代替プリンタドライバをインストールしておくと、他のコンピュータはネットワーク経由でプリンタドライバをインストールできるようになります (Windows Vistaをプリントサーバとしてお使いの場合、Windows 98/Meへのダウンロードインストールはできません)。
 - プリントサーバの設定手順については、User Software CD-ROMに収められている取扱説 明書を参照してください。



Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003/Vista で利用できるプリントアプリケーションです。 TCP/IP プロトコルのネットワーク環境で、一般的に使用されています。

メリット	 ・最も標準的なネットワーク印刷方法であり、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista、 Macintosh、UNIX、LinuxのOSにおいて標準でサポートされている印刷方法である ・印刷時にパナーページを印刷することができる ・印刷実行時にプリンタが再起動してしまった場合は、ジョブを再送信するため、印刷が保証される(印刷時にバイトカウントを設定した場合)
デメリット	ジョブの詳細情報を取得することができない
ご利用例	 ・複数人数でプリンタを共有する場合(バナーページを印刷すると誰の印刷結果であるかの判断がしやすいため) ・いろいろな種類の PC (OS)が混在している環境において、一種類のプリントアプリケーションのみで印刷したい場合
設定方法	「プリンタの接続方法(LPD/Raw)」(→P.3-46)



Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003/Vista で利用できるプリントアプリケーションです。 このプリントアプリケーションを利用すると、LPD より速く印刷できます。

メリット	 ・他のプリントアプリケーションに比べ、最も早く印刷することができる ・Windows 2000/XP/ Server 2003 環境での印刷においては、設定が最も簡単に行える 	
デメリット	 ジョブの詳細情報を取得することができない OS 標準でサポートしているのは、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista のみであり、 Macintosh、UNIX、Linux ではサポートしていない 	
ご利用例	Windows 2000/XP/Server 2003 環境で、プリンタの設置後すぐに使用したい場合	
設定方法	「プリンタの接続方法(LPD/Raw)」(> P.3-46)	

IPP/IPPS の特徴



IPP は、Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003/Vista などで利用できるプリントアプリケー ションです。このプリントアプリケーションを利用すると、LAN(社内ネットワークなど) 上のプリンタだけでなく、インターネットを経由して、遠隔地にあるプリンタにも印刷で きます。

IPPS は、IPP を使用するときに SSL による暗号化通信を行うプリントアプリケーションで す。IPPS は、SSL 暗号化通信機能が有効になっている場合に、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista で利用できます。

メリット	 ・インターネット上のプリンタに対して印刷することができる ・ジョブやプリンタに関する情報を取得することができる
デメリット	他のプリントアプリケーションに比べ、印刷に比較的時間がかかる
ご利用例	インターネット越しに、遠隔地のプリンタに対して印刷する場合
設定方法	「プリンタの接続方法(IPP/IPPS)」(→P.3-58)


Windows Vista で利用できるプリントアプリケーションです。WSD プロトコルによるプリ ンタの自動検索、ジョブやプリンタの情報取得ができます。

メリット	ネットワーク上のプリンタを自動検索でき、プリンタドライバのインストールが簡単 に行えます。また、ジョブが終了したことをコンピュータに通知したり、プリンタの 構成情報を自動的に取得することができます。		
デメリット	サポートしている OS が Windows Vista のみです。		
ご利用例	Windows Vista 環境で、プリンタの設置後すぐに使用したい場合は、WSD をおすすめ します。		
設定方法	「プリンタの接続方法(WSD)」(→ P.3-67)を参照してください。		

● 重要 WSD 印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。



Windows 2000/XP/Server 2003/Vista をお使いの場合

✓ メモ ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

■新規にプリンタドライバをインストールするとき

7 プリンタドライバをインストールします。

User Software CD-ROM に収められている取扱説明書のネットワーク上のプリンタを自動 探索する手順に従って、プリンタドライバをインストールしてください。

 上記手順でプリンタドライバをインストールした場合、プリントアプリケーションは Raw となります。
 LPD をお使いになる場合は、上記手順でプリンタドライバをインストールしたあと、ポー トを変更してください。

■Canon LPR2を利用してポートを変更するとき

1 キャノンホームページ(http://canon.jp/)から、Canon LPR2 をダウン ロードして、インストールしてから、ポートを変更します。

Windows Vista をお使いの場合は、OS に標準の機能を利用してポートを変更してください。

① 重要 Canon LPR2 で LPD を利用する場合は、[LPR キュー名] に「Ip」を入力してください。

■OSに標準の機能を利用してポートを変更するとき

】 [プリンタと FAX]または[プリンタ]フォルダを表示します。

- Windows 2000の場合:
 [スタート]メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合:
 [スタート] メニューから [プリンタとFAX] を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合: [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタとFAX] の順にクリックします。
- Windows Vistaの場合:

[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタ] をクリック します。

- インストールしたプリンタのアイコンを右クリックして、[プロパティ] を選択します。
- 3 [ポート] ページを表示します。
- **4** [ポートの追加]をクリックします。

💕 LBP5910 のプロパティ			? 🛛
全般共有ポート詳細設定	色の管理「デバイスの設定」お	気に入り	
LBP5910			
印刷するポート(P) ドキュメントは、チェック ボックスがオン(こ 印刷されます。	なっているポートのうち、最初に利用	月可能なもので	
ポート 脱明	プリンタ		
□ COM2: シリアル ポート □ COM3: シリアル ポート □ COM4: シリアル ポート		E	
□ FILE: 771/I+A⊞77 □ USB001 Virtual printer port ☑ IP_192 Standard TCP/IP F	for lort		
ポートの追加(丁) オ	ニートの削除(0) ポート	の構成(©)	
図 メン 方向 サポートを有効にする(L) ブリンタ ブールを有効にする(N)			
	ОК	キャンセル 適用(A)	

5 [利用可能なプリンタポートの種類]から [Standard TCP/IP Port] を選 択したあと、[新しいポート]をクリックします。

プリンタ ポート	2 🛛
利用可能なポートの種類(A):	
Local Port Standard TCP/IP Port)
新しいボートの種類心	「新しいボート(P」」キャンセル





7 [プリンタ名または IP アドレス] にプリンタの IP アドレスまたは名前を 入力したあと、[次へ] をクリックします。

標準 TCP/IP プリンタ ボートの追加ウィザ	- F
ボートの追加 どのデバイスに対するボートを追加しますか	
希望のデバイスのプリンタ名または IP アド	レス、およびボート名を入力してください。
ブリンタ名または IP アドレス(<u>A</u>): ポート名(<u>P</u>): ア	2168.0215
	(房金) (次へ似) キャンセル

- 重要 画面に「ポート情報がさらに必要です。」と表示されたときは、次のいずれかの操作を行います。
 - 画面の指示に従って再検索を行う
 - ・[デバイスの種類]で[標準]→[Canon Network Printing Device with P9100]を選 択したあと、[次へ]をクリックする





9 [閉じる] をクリックします。

プリンタ ボート	? 🛛
利用可能なポートの種類(<u>A</u>):	
Local Port Standard TCP/IP Port	
新しいボートの種類(い)	新しいボート(P)_ 開じる

10 [適用] をクリックします。

🔮 LBP5910 ወプロパティ		? 🛛
全般 共有 ポート 詳細設定 色(D管理 デバイスの設定 お気に入り	
LBP5910		
印刷するポート(P) ドキュメントは、チェック ボックスがオンになっ 印刷されます。	ているボートのうち、最初に利用可能なも	60°
ポート 説明	プリンタ	<u>^</u>
□ COM3: シリアル ポート □ COM4: シリアル ポート □ FILE: ファイルへ出力 □ USB001 Virtual printer port for □ IP_192 Standard TCP/IP Port		
IP_192 Standard TCP/IP Port		
ポートの追加① ポート	の削除(0) ポートの構成(2	2)
 双方向サポートを有効にする(E) ブリンタ プールを有効にする(N) 		
	OK 7++>	セル 適用(A) ヘルプ

LPD を使用する場合は、手順 11 に進みます。 Raw を使用する場合は、手順 12 に進みます。

11 LPD を使用する場合は、ポートの構成情報を変更します。

□ [ポートの構成]をクリックします。

🔮 LBP5910 のプロパティ 🛛 🤶 🔀
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 デバイスの設定 お気に入り
LBP5910
印刷するボート(2) ドキコンパは、チェックボックスがオンパなっているボートのうち、最初に利用可能なもので 日和記でれます。
ポート 説明 プリンタ
USB001 Virtual printer port for
IP_192 Standard TCP/IP Port
✓ 双方向サポートを有効にする(E)
ブリンタ プールを有効にする(N)
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

□ [プロトコル] で [LPR] を選択して、 [LPR設定] の [キュー名] に「lp」
 と入力したあと、 [OK] をクリックします。

ポート名(<u>P</u>):		IP_192168.0.215
プリンタ名または IP アドレ	λ(<u>A</u>):	192.168.0.215
עבוסל		
🔘 Raw (<u>F</u>	ચ	⊙ LPR(<u>L</u>)
- Raw 設定		
ポート番号(N):	9100	
- LPR 設定		
キュー名(@):	lp	
LPR バイト カウンド	を有効にする	5(B)
SNMP ステータスを	自効にするの	5)
コミュニティ名(<u>C</u>):	public	c
SNMP デバイス	1	

12 [OK] をクリックします。

Windows 98/Me をお使いの場合

① 重要 LBP3980/LBP8610/LBP8620/LBP8630 は、Windows 98/Me に対応しておりません。

■新規にプリンタドライバをインストールするとき

1 プリンタドライバをインストールします。

User Software CD-ROM に収められている取扱説明書のネットワーク上のプリンタを自動 探索する手順に従って、プリンタドライバをインストールしてください。

※ お使いの機種によっては、付属の CD-ROM に Windows 98/Me 用プリンタドライバは同梱されており ません。Windows 98/Me に対応したプリンタドライバは、キヤノンホームページ(http://canon.jp/) からダウンロードしてください。

- 重要
 プリンタドライバをインストールする途中でプリンタとの通信に失敗すると、エラーメッセージが表示されます。このときは、[いいえ]をクリックしたあと、バイトカウントモードを OFF に設定してください。
- 上記手順でプリンタドライバをインストールした場合、プリントアプリケーションは LPD となります。
 Raw をお使いになる場合は、上記手順でプリンタドライバをインストールしたあと、 Canon LPR2 を利用してポートを変更してください。

■Canon LPR2を利用してポートを変更するとき

- 1 キヤノンホームページ(http://canon.jp/)から、Canon LPR2 をダウン ロードして、インストールしてから、ポートを変更します。
- ① 重要 Canon LPR2 で LPD を利用する場合は、[LPR キュー名] に「Ip」を入力してください。

■OSに標準の機能を利用してポートを変更するとき

メモ Raw をお使いになる場合は、Canon LPR2 を利用してポートを変更してください。

- **1** [スタート]メニューから[設定]→[プリンタ]を選択します。
- インストールしたプリンタのアイコンを右クリックして、[プロパティ] を選択します。
- 3 [詳細] ページを表示します。

hon LBP5910 LIPSのプロパティ	
全般 詳細 色の管理 共有 ページ設定 仕上げ 給紙 印刷品質 デバイスの設定	
Canon LBP5910 LIPS	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
印刷先のポート(P):	
[LPT1: 〇リンタ ボート)	
ED刷に使用するドライバ(U): ポートの削り除(D)	
Canon LBP5910 LIPS ・ドライバの追加(W)_	
ブリンタ ボートの割り当て(C) ブリンタ ボートの解释除(N)	
- タイムアウト設定 Q	
未選択時(S): 15 秒	
送信の再試行時(B): 180 秒	
スプールの設定(U) ボートの設定(Q)	

5 [その他]を選択し、[Canon LPR Port]を選択したあと、[OK] をクリックします。

ボートの追加			<u>? ×</u>
追加するポートの種類を過	訳してください:		
○ ネットワーク(№)			
ブリンタへのネットワー	タバス :		(年177 (m))
 その他の 	n .		89.48 (D)-
Canon LPR Port			
ローカル ボート			
,	ſ	OF 1	
		UK	**/2/1

6 [ホスト名または IP アドレス] にプリンタの名前または IP アドレスを入力します。

LPR互換フツンタの追加	×
ホスト名また」はIPアトシスの:	192.168.0.215
フリンタ名(N):	lp
ОК	キャンセル バージョン情報(<u>A</u>)

7 [プリンタ名] に「lp」を入力したあと、[OK] をクリックします。

LPR互換フツンタの追加	×
ホスト名またIはIP7トリスΦ:	192.168.0.215
フリンタ名(N):	lb.
ОК	キャンセル パージョン情報(<u>A</u>)

8 [OK] をクリックします。

4

Linux をお使いの場合

ここでは、LPDを使用した印刷について説明しています。FTPを使用して印刷する手順については、「FTP クライアントを使用して管理する」(→P.3-69)を参照してください。

- 重要
 ・ここでは、Red Hat Professional Workstation、Laser5 Linux 7.2、Turbolinux 10 Desktop の場合の手順で説明します。お使いの環境によっては、設定手順が異なることがありま す。
 - Linux OSをインストールしたPCを単体のワークステーションとして利用する場合も、こ こで説明する手順に沿って設定してください。
 - Linux サーバに root ユーザとしてログインします。
- 重要 Linux サーバ上の root ユーザ権限を持っていない場合は、ネットワーク管理者にお問い 合わせください。
 - /etc/hosts ファイルを編集して、プリンタをローカルネットワーク上に 登録します。
 - □ /etc/hostsファイルをテキストエディタで開きます。
 - □ 次の一行を追加します。
 - 書式: <プリンタの固定 IP アドレス> (tab) <プリンタ名> (tab) # <コメント>
 入力例: 192.168.0.155 LBP5910 #追加するプリンタ
 - □ /etc/hostsファイルを保存後、テキストエディタを終了します。
- 重要
 ・ Linux OSからの印刷を行う場合は、必ずプリンタに固定IPアドレスを設定してください。 (→プリンタの操作パネルによる設定: P.3-6)
 - プリンタに [DNSホスト名] を既に登録済の場合は、<プリンタ名>に [DNSホスト 名] と同じ文字列を設定してください。 (→リモートUIによる設定: P.3-12)
 - 3 Linux サーバ上にスプーリングシステムを設定します。
 - Red Hat Linuxをお使いの場合の設定例 (→P.3-53)
 - LASER5 Linuxをお使いの場合の設定例 (→P.3-54)
 - Turbolinuxをお使いの場合の設定例 (→P.3-54)

Red Hat Linuxをお使いの場合の設定例:

- □ プリンタ設定を立ち上げます。プリンタ設定はメニューの「システム設定」
 →「プリンタ設定」から立ち上げます。
- □ プリンタ設定ウィンドウで「新規」をクリックします。
- □ ダイアログが表示されるので「進む」をクリックします。
- □ 次の項目を設定し、「進む」をクリックします。

「名前」:プリンタの名前を設定します。 「簡単な説明」:プリンタの説明を設定します。

- 口次の項目を設定し、「進む」をクリックします。
 「プリンタタイプの選択」:「ネットワーク上の UNIX(LPD)」を選択します。
 「サーバ」:手順2で追加したプリンタ名またはプリンタの IP アドレスを設定します。
 「プリンタ」:「Ip」を設定します。
- 口次の項目を設定し、「進む」をクリックします。
 「プリンタの製造元」:「Canon」を選択します。
 「モデル」:お使いのプリンタを選択します。
- □ 設定内容の確認を行い、「適用」をクリックします。
- □ 必要に応じてテストページの印刷を行います。
- □ 手順4に進みます。
- LASER5 Linuxをお使いの場合の設定例:
 - デスクトップの「ここからスタート」アイコンをダブルクリックし、 Nautilusを立ち上げます。
 - □ 「システム設定」をダブルクリックします。
 - □ 「プリンタ設定」をダブルクリックし、printconfを立ち上げます。
 - printconfのツールバーから「新規」をクリックします。
 - ロ ダイアログが表示されたら、「次」をクリックします。
 - ロ 次の項目を設定し、「次」をクリックします。
 「プリンタ名」:プリンタ名を設定します。
 「プリンタタイプ」:「UNIX プリンタ」を選択します。
 - 口次の項目を設定し、「次」をクリックします。
 「サーバ」:手順2で追加したプリンタ名またはプリンタのIPアドレスを設定します。
 「プリンタ」:「Ip」を設定します。
 - 「プリンタドライバの選択」でお使いのプリンタを選択し、「次」をクリックします。
 - □ 設定内容の確認を行い、「完了」をクリックします。
 - □ 手順4に進みます。
- Turbolinuxをお使いの場合の設定例:
 - □ メニューの「設定」→「プリンタ設定」から印刷マネージャを起動します。
 - □ 印刷マネージャの「現在の印刷システム」を「CUPS (Common UNIX Print System)」にします。
 - □ 印刷マネージャの「追加」→「プリンタ/クラスの追加」を選択します。
 - □ ダイアログが表示されたら、「次」をクリックします。
 - □ 「リモートLPDキュー」を選択したあと、「次」をクリックします。

- つ次の項目を設定し、「次」をクリックします。
 「製造者」:「CANON」を選択します。
 「モデル」:お使いのプリンタを選択します。
- 必要に応じて「テスト」をクリックしてプリンタテストを行い、「次」をクリックします。
- □ バナーを選択し、「次」をクリックします。
- □ プリンタのクオータを設定し、「次」をクリックします。
- □ ユーザアカウントを設定し、「次」をクリックします。
- □ 「名前」にプリンタ名を設定し、「次」をクリックします。
- □ 設定内容を確認し、「完了」をクリックします。
- □ 手順4に進みます。

4 印刷できるかどうか確認します。

書式:lp (スペース) -d (スペース) <プリンタ名> (スペース) <印刷するファイル名 >

入力例:lp -d LBP5910 report

これで印刷するための設定が完了しました。

UNIX をお使いの場合

ここでは、LPDを使用した印刷について説明しています。FTPを使用して印刷する手順については、「FTP クライアントを使用して管理する」(→P.3-69)を参照してください。

- 重要
 ここで説明する手順は設定例です。お使いの環境によっては、設定手順が異なることがあります。
 - UNIX OSをインストールしたPCを単体のワークステーションとして利用する場合も、こ こで説明する手順に沿って設定してください。

1 UNIX サーバに root ユーザとしてログインします。

① 重要 UNIX サーバ上の root ユーザ権限を持っていない場合は、ネットワーク管理者にお問い 合わせください。

/etc/hosts ファイルを編集して、プリンタをローカルネットワーク上に 登録します。

- □ /etc/hostsファイルをテキストエディタで開きます。
- 口次の一行を追加します。
 書式:<プリンタの固定IPアドレス>(tab)
 プリンタ名>(tab)#<コメント>
 入力例: 192.168.0.155 LBP5910 #追加するプリンタ
- □ /etc/hostsファイルを保存後、テキストエディタを終了します。
- 重要
 UNIX OSからの印刷を行う場合は、必ずプリンタに固定IPアドレスを設定してください。 (→プリンタの操作パネルによる設定: P.3-6)
 - プリンタに [DNSホスト名] を既に登録済の場合は、<プリンタ名> に [DNSホスト名] と同じ文字列を設定してください。 (→リモートUIによる設定: P.3-12)

3 UNIX サーバ上にスプーリングシステムを設定します。

- Solaris 1.xをお使いの場合の設定例(→P.3-56)
- Solaris 2.x以降をお使いの場合の設定例(→P.3-57)
- HP-UXをお使いの場合の設定例(→P.3-57)
- IBM-AIXをお使いの場合の設定例(→P.3-58)

● Solaris 1.xをお使いの場合の設定例:

/etc/printcapファイルに次の内容を追加します。
 書式:

:<印刷キュー名>|<コメント>:

:lp= <デバイスのスペシャルファイル> :\

:sd= <スプールディレクトリ> :\

::if= <ログファイルディレクトリ>:\

:rm= <プリンタの IP アドレスまたはプリンタ名>

入力例: :print_queue_name|comments:\ :lp=/var/spool/print_queue_name/.null:\ :sd=/var/spool/print_queue_name:\ :if=/var/spool/print_queue_name/log:\ :rm=printer_host_name

Ø メモ m行には、/etc/hosts ファイルに記述した < プリンタ名 > と同じ内容を記述します。

プリンタのスプールディレクトリを作成します。次のコマンドを実行します。

書式:

mkdir (スペース) -p (スペース) <スプールディレクトリ>

chown $(\mathcal{A}^{n}-\mathcal{A})$ daemon $(\mathcal{A}^{n}-\mathcal{A}) < \mathcal{A}^{n}-\mathcal{A}^{n}$

入力例: mkdir -p /var/spool/print_queue_name

chown daemon /var/spool/print_queue_name

- くスプールディレクトリ>には、/etc/printcap ファイルに追加した文字列と同じ内容を 記述します。
 - フリンタのログファイルを作成します。次のコマンドを実行します。
 書式:

cp(スペース)/dev/null(スペース) <ログファイルディレクトリ>

入力例: cp /dev/null /var/spool/print_queue_name/log

□ 手順4に進みます。

Solaris 2.x以降をお使いの場合の設定例:

- admintoolユーティリティを起動します。
- □ [Browse] → [Printers] を選択します。
- □ [Edit] → [Add] → [Access to Printer] を順に選択します。
- [Printer Name] に任意の印刷キュー名を入力し、[Print Server] にプリン タのIPアドレスまたは名前を入力します。
- □ [OK] を選択します。
- □ 手順4に進みます。

● HP-UXをお使いの場合の設定例:

- SAMユーティリティを起動します。
- □ [Printers and Plotters] を選択します。
- [Printers and Plotters] メニューから [LP Spooler] を選択します。
- □ [LP Spooler] メニューから [Printers and Plotter] を選択します。
- □ [Action] メニューから [Add Remote Printer/Plotter] を選択します。
- [Printer Name] に任意の印刷キュー名を入力し、 [Remote System Name] にプリンタのIPアドレスまたは名前を入力します。
- [Remote Printer Name] に「Ip」と入力します。
- □ [Remote Printer is on a BSD System]を選択します。
- □ [OK] を選択します。
- □ 手順4に進みます。

- IBM-AIXをお使いの場合の設定例:
 - SMITユーティリティを起動します。
 - □ [印刷スプーリング] → [印刷待ち行列の追加] → [remote] の順に選択し ます。
 - □ [標準処理の追加]を選択します。
 - □ [追加する待ち行列名] に任意の印刷待ち行列名を入力し、[リモートサー バのホスト名] にプリンタのIPアドレスまたは名前を入力します。
 - □ リモートサーバ上の [待ち行列名] に「lp」と入力します。
 - リモートサーバ上の[印刷スプーラタイプ]に「BSD」と入力します。
 - □ 手順4に進みます。
- admintool ユーティリティ、SAM ユーティリティ、SMIT ユーティリティは、OS に付属のユーティリティです。詳しい使用方法は、各 OS の説明書を参照してください。

4 次の印刷コマンドを実行して、印刷できるかどうか確認します。 _{書式:}

lp (スペース)-d (スペース) <印刷キュー名> (スペース) <印刷するファイル名>

入力例: lp -d print_queue_name report

これで印刷するための設定が完了しました。

プリンタの接続方法(IPP/IPPS)

Windows Vista をお使いの場合

Windows Vista をお使いの場合に IPPS 印刷を使用するときには、本プリンタの公開鍵を 取得して Windows Vista にインストールする必要があります。公開鍵を取得する手順に ついては、「Windows Vista で SSL を使用する場合に本プリンタの公開鍵を取得するには」 (→P.7-15)を参照してください。

1 [受信 / 印刷範囲設定]の設定内容を確認します。

プリンタドライバをインストールするコンピュータの IP アドレスが、印刷を制限されて いないことを確認します。(→ 印刷や設定できるユーザを IP アドレスによって制限する: P.3-85)

- ① 重要
 ・印刷を制限されているIPアドレスの場合、プリンタドライバをインストールすることができません。
 - プリンタドライバをインストールしたコンピュータのIPアドレスが、[受信/印刷範囲設定]で印刷を制限されるようになった場合、そのコンピュータからは印刷できません。

- **2** [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタ] をクリックして、[プリンタ] フォルダを表示します。
- **3** [プリンタのインストール] をクリックします。
- **4** [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します] をクリックします。



5 [探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。

利用できる	プリンタを検索し	っています			
_					停止(<u>S</u>)
→ 探し	ているプリンタ	はこの一覧にはあ	5りません(<u>R</u>)	J	

6 [共有プリンタを名前で選択する]を選択して、次の URL を入力し、[次 へ] をクリックします。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /ipp

SSL による暗号化通信を利用して IPPS 印刷を行う場合は、「https:// <本プリンタの IP アドレスまたは名前> /ipp」を入力します。

🚽 🖶 プリンタの追加	_
プリンタ名または TCP/IP アドレスでプリンタを検索	
◎ ブリンタを参照する(W)	
◎ 共有プリンタを名前で選択する(S)	
http://192.168.0.215/ipp	参照(<u>B</u>)
Mill ##コンビエニン・ロ#ノバンン ・ロキックは Urith / / combrineLiname/ hunters/ hunt	ernamez printer
◎ TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する(D)	

\square	臿	亜	I
U	3	玄	

IPPS は、SSL 暗号化通信機能が有効になっている場合にのみ使用できます。 SSL 暗号化通信機能の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。

7 [ディスク使用]をクリックして、CD-ROM ドライブの中のプリンタド ライバが入っているフォルダを指定します。

プリンタの追加ウ	イザード	? 🗙
プリンク 参グ 場合は アルを	の製造元とモデルを選択してください。プリンダ 、「ディスク使用」をクリックしてください。プリンタ 参照して互換性のあるプリンタを選択してくださ	にインストール ディスクが付属している が一覧にない場合は、フリンタのマニュ い。
製造元 Apollo Brother Canon Casio へいいい このドライバは ドライバの書名	プリンタ プリンタ プリンタ プリンタ プリンタ プリンタ マーロのの マーロのの マーロのの マーロのの マーロのの マーロのの マーロのの マーロの マーロ マーロ マーロ マーロ マーロ マーロ マーロ	000
		OK キャンセル

8 IPP 認証機能を使用している場合は、パスワード入力を求められたら、 ユーザ名とパスワードを入力したあと、[OK] をクリックします。

●メモ IPP 認証機能の設定は、「プリンタのプロトコル設定」(→P.3-12)で行います。

9 画面の指示に従ってインストールを完了させます。

これでプリンタドライバのインストールとポートの設定が完了しました。

Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合

Canon LPR2のインストールによっても、IPP/IPPSを使用した印刷を設定できます。
 ここでは、Windows XP Professionalの画面例で手順を説明します。

1 [受信 / 印刷範囲設定]の設定内容を確認します。

プリンタドライバをインストールするコンピュータの IP アドレスが、印刷を制限されて いないことを確認します。(→ 印刷や設定できるユーザを IP アドレスによって制限する: P.3-85)

- 重要
 印刷を制限されているIPアドレスの場合、プリンタドライバをインストールすることが できません。
 - プリンタドライバをインストールしたコンピュータのIPアドレスが、[受信/印刷範囲設定]で印刷を制限されるようになった場合、そのコンピュータからは印刷できません。

2 [プリンタと FAX]または[プリンタ]フォルダを表示します。

- Windows 2000の場合:
 [スタート]メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。
- Windows XP Professional/Server 2003 の場合:
 [スタート] メニューから [プリンタとFAX] を選択します。
- Windows XP Home Edition の場合: [スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、 [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタとFAX] の順にクリックします。

3 [プリンタの追加ウィザード]ダイアログボックスを表示します。

- Windows 2000の場合: [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
- Windows XPの場合:
 [プリンタのインストール]をクリックします。
- Windows Server 2003の場合:
 [プリンタの追加]をダブルクリックします。

4 [次へ]をクリックします。



5

[ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されている プリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

Windows 2000 の場合は、[ネットワークプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。



6 [インターネット上または自宅/会社のネットワーク上のプリンタに接続する]を選択します。

Windows 2000 の場合は、[インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続する] を選択します。

フリンタの追加ワイサード	
プリンタの指定 プリンタの名前またはアドレスが不明な場合は、プリンタを検索することができます。	ļ
接続するプリンタを指定してください。	
○ プリンタを参照する(W)	
○ 指定したプリンダは接続する (グリンタを参照するにはこのオブションを選択して じたへ]をクリック)(②) 名前:	
● インターネット上または自宅/会社のネットワーク上のプリンタに接続する(2)	
のに 例 http://server/printers/myprinter/printer	
〈戻る® 次へゆ〉 キャンセル)

[URL] に次の URL を入力し、[次へ]をクリックします。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /ipp

SSL による暗号化通信を利用して IPPS 印刷を行う場合は、「https:// <本プリンタの IP アドレスまたは名前> /ipp」を入力します。

プリンタの追加ウィザード
フリンタの指定 プリンタの名前またはアドレスが不可加場合は、プリンタを検索することができます。
接続するプリンタを指定してください。 フリンタを参照する(効) 1指定したプリンダに接続する (プリンタを参照するにはこのオブションを選択して [次へ] をグリック)(©): 名前: 例: ¥¥server¥printer ④ インターネット 上または自宅/会社のネットワーク」上のプリンダに接続する(Q) URL: http://192168.0215/pp py: http://192168.0215/pp py: http://192168.0215/pp py: http://192168.0215/pp
〈 戻る (1) 法へ (2) メインセル キャンセル

🕛 重要

7

IPPS は、SSL 暗号化通信機能が有効になっている場合にのみ使用できます。 SSL 暗号化通信機能の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。 **8** [ディスク使用] をクリックして、CD-ROM ドライブの中のプリンタド ライバが入っているフォルダを指定します。



- 9 IPP 認証機能を使用している場合は、パスワード入力を求められたら、 ユーザ名とパスワードを入力したあと、[OK]をクリックします。
- ●メモ IPP 認証機能の設定は、「プリンタのプロトコル設定」(→P.3-12)で行います。

10 画面の指示に従ってインストールを完了させます。

Canon LPR2 をお使いになる場合は、あらかじめ Canon LPR2 をインストールする必要が あります。この場合は、〔利用可能なプリンタポートの種類〕から〔Canon LPR 2.0〕を 選択します。

これでプリンタドライバのインストールとポートの設定が完了しました。

Windows 98/Me をお使いの場合

- ① 重要 LBP3980/LBP8610/LBP8620/LBP8630 は、Windows 98/Me に対応しておりません。
- Vindows 98/Meをお使いの場合、マイクロソフト社から提供されるWindows 98/Me用 IPPクライアントソフトウェアのインストールによっても、IPPを使用した印刷を設定でき ます。
 - 手順中の画面や項目名は、Windows Meのものです。お使いのOSの種類によっては、項目名などが異なることがあります。
 - 1 [受信 / 印刷範囲設定]の設定内容を確認します。

プリンタドライバをインストールするコンピュータの IP アドレスが、印刷を制限されて いないことを確認します。(→ 印刷や設定できるユーザを IP アドレスによって制限する: P.3-85)

- ① 重要
 ・印刷を制限されているIPアドレスの場合、プリンタドライバをインストールすることが できません。
 - プリンタドライバをインストールしたコンピュータのIPアドレスが、[受信/印刷範囲設定]で印刷を制限されるようになった場合、そのコンピュータからは印刷できません。

2 キャノンホームページ(http://canon.jp/)から、Canon LPR2 をダウン ロードして、インストールしたあと、コンピュータを再起動します。

3 プリンタドライバをインストールします。

User Software CD-ROM に収められている取扱説明書のローカル接続、ネットワーク環境のときにインストールする手順に従って、プリンタドライバをインストールします。

4 [スタート]メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。

5 手順3でインストールしたプリンタのアイコンを右クリックして、[プロパティ]を選択します。

🝺 790g					_ 🗆 ×
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>)	ツール(I) ヘルプ(日)		
牛戻る + ⇒ + 🖻 🔕検索	追フォルダ (●履歴	居 侶 X		
アドレス(D) 🙆 ንሣンጵ				•	∂ 移動
2*II\;,8	」 プリンタの追加	Can BP5	ion 5910		
/ ///	_	LIF	S (0)		
Canon LBP5910 LIPS			一時停止	(<u>A</u>)	-
ドキュメント: 0			→ 通常使うフ	りンタに設定(E)	_
			印刷ドキュ	メントの削除(G)	
			共有(出)		
			ショートカッ 削除(<u>D</u>) 名前の変	小の作成(S) 更(M)	
			ר ליום ל	B)	
🧾 選択されたオブジェクトのプロパティを	表示します。				1

6 [詳細] ページを表示します。

[※] お使いの機種によっては、付属の CD-ROM に Windows 98/Me 用プリンタドライバは同梱されており ません。Windows 98/Me に対応したプリンタドライバは、キヤノンホームページ(http://canon.jp/) からダウンロードしてください。

全般 詳細 色の管理 共有 べ	-ジ設定 仕上げ 給紙 印刷品質 デバイスの設定	
Canon LBP5910 LIPS		
印刷先のポート(<u>P</u>): [LPT1: (プリンタ ポート)	ポートの注意の(1)	
印刷に使用するドライバ(<u>U</u>): Canon LBP5910 LIPS	ポートの削除(D) ・ ドライバの道加(W)-	
, プリンタボートの書り当て(<u>C</u>)	ブリンタ ポートの解除(<u>N</u>)	
タイムアウト設定の 未選択時(S): 15	Ð	
送信の再試行時(<u>R</u>): 180	Ð	
スプールの	設定(1) ポートの設定(2)	

8 [その他]をクリックして、[Canon LPR 2.0]を選択したあと、[OK]を クリックします。

ポートの追加		<u>?</u> ×
追加するポートの種類を選択してください:		
○ ネットワーク(№)		
フリンタへのネットワーク パス:		A.00.00
		· 李照(世/
 ● その他② 		
Canon LPR 2.0		
ローカル ポート		
C C		
	OK	キャンセル
	-	

9 [プロトコル] から [IPP] を選択します。

ポートの追加	×
プロトコル(P):	
ブリンタのURL((()):	探索(1)
	ボートの構成(©) バージョン情報(A)
	OK キャンセル ヘルブ

10 [プリンタの URL] に次の URL を入力したあと、[OK] をクリックします。

http:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /ipp

🖉 メモ

7

] Windows 98/Me では、SSL による暗号化通信を利用して IPPS 印刷を行うことはできません。

11 IPP 認証機能を使用している場合は、パスワード入力を求められたら、 ユーザ名とパスワードを入力したあと、[OK] をクリックします。

● メモ IPP 認証機能の設定は、「プリンタのプロトコル設定」(→P.3-12)で行います。

12 [OK] をクリックします。

これでプリンタドライバのインストールとポートの設定が完了しました。

(プリンタの接続方法(WSD)

ここでは、Windows Vista をお使いの場合に WSD を使用して印刷する手順について説明しています。

操作の途中で確認ダイアログが表示されたときには、ユーザ名とパスワードを入力してください。詳細は、Windows Vista の説明書などを参照してください。

● 重要 ・WSD印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。 ・WSD印刷は、IPv6には対応していません。

- 7 [受信 / 印刷範囲設定]の設定内容を確認します。 プリンタドライバをインストールするコンピュータの IP アドレスが、印刷を制限されていないことを確認します。(->P.3-85)
- 重要
 印刷を制限されているIPアドレスの場合、プリンタドライバをインストールすることが できません。
 - プリンタドライバをインストールしたコンピュータのIPアドレスが、[受信/印刷範囲設定]で印刷を制限されるようになった場合、そのコンピュータからは印刷できません。
 - **2** プリンタドライバをインストールします。
 - エクスプローラを使ってインストールする場合
 - お使いのコンピュータのエクスプローラで使用するプリンタのアイコンを右 クリックして、[インストール]を選択します。

● プリンタの追加ウィザードを使ってインストールする場合

プリンタの追加ウィザードを起動して、ネットワークプリンタを選択します。

プリンタの管理

本プリンタでは、次のソフトウェアを使用して、お使いのコンピュータ上からプリンタの 状態の確認や各種設定など、ネットワーク環境でプリンタの管理を行うことができます。 ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。「ネットワーク設定項目一覧」(→P.7-2) を参照して、お使いの環境や設定したい項目に応じて各ソフトウェアをご利用ください。

■ Webブラウザ(リモートUI)

リモート UI は、お手持ちの Web ブラウザを使ってプリンタの管理を行うためのソフト ウェアです。Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プリン タの状態の確認、ネットワークやセキュリティに関する設定などができます。

■ FTPクライアント

FTP クライアントは、コマンドプロンプト(Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト) を使用して、プリンタの FTP サーバにアクセスし、デバイスに関するさまざまな情報の 設定やネットワークやセキュリティに関する設定ができます。

NetSpot Device Installer

NetSpot Device Installer は、付属の CD-ROM に収められているソフトウェアです。 NetSpot Device Installer はインストールが不要なソフトウェアで、付属の CD-ROM から NetSpot Device Installer を起動し、基本的なプロトコル設定などができます。

リモート UI を使用して管理する

リモート UI を使用して管理を行う手順は、次を参照してください。これらの管理以外のリモート UI を使用した設定については、「リモート UI ガイド」を参照してください。

- ●デバイス情報の変更(デバイス名や管理者情報の登録・変更)(→P.3-72)
- ●管理設定の変更(→P.3-76)
- ●印刷や設定できるユーザをIPアドレスによって制限する(→P.3-85)
- アクセスできるユーザをMACアドレスによって制限する(→P.3-101)
- ●Eメール印刷の変更 (→P.3-106)

FTP クライアントを使用して管理する

以下の手順で、FTP クライアントを使用して、プリンタを管理することができます。また、 FTP クライアントを使うと、プリンタからファイルを印刷することなどもできます。

コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。

UNIX をお使いの場合は、コンソール画面を表示します。

- Windows をお使いの場合は、次の方法でコマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。
 - ・Windows 98の場合: [スタート] メニューから [プログラム] → [MS-DOS プロンプト] を選択します。
 - Windows Meの場合:
 [スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [MS-DOS プロンプト] を 選択します。
 - ・Windows 2000の場合: [スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を 選択します。
 - ・Windows XP/Server 2003/Vistaの場合: [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロン プト] を選択します。

2 次のコマンドを実行します。

ftp(スペース)<プリンタの IP アドレス>

入力例:ftp 192.168.0.215

- プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
 - 3 次の操作を行います。
 - プリンタを管理する場合
 - ユーザ名として、「root」を入力し、キーボードの[ENTER] キーを押します。
 - ロ パスワードを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。
 プリンタにパスワードを設定していないときは、何も入力せずに、キーボードの [ENTER] キーを押します。
 - プリンタからファイルを印刷する場合
 - FTP印刷ユーザ名を入力し、キーボードの[ENTER] キーを押します。
 FTP 印刷ユーザ名を設定していないときは、何も入力せずに、キーボードの[ENTER] キーのみを押します。

- FTP印刷パスワードを入力し、キーボードの[ENTER] キーを押します。
 FTP 印刷パスワードを設定していないときは、何も入力せずに、キーボードの[ENTER] キーのみを押します。
- ✓ メモ Anonymous ログインはできません。
 - **4** パスワードを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。
 - プリンタを管理する場合

cd (スペース) config

● プリンタからファイルを印刷する場合

put(スペース)<印刷するファイル名>

印刷が終了したら手順10へ進みます。

● 重要 ファイルを印刷するときは、バイナリモードで印刷してください。

5 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。

get (スペース) CONFIG (スペース) <ファイル名>

config ファイルがダウンロードされます。<ファイル名>に入力した文字が、ダウンロードされたときの config ファイルのファイル名になります。

- Config ファイルのダウンロード先は、お使いの OS の環境や設定によって異なります。 config ファイルが見つからない場合は、OS のファイル検索機能を利用して config ファ イルを検索してください。
 - 5 メモ帳などでダウンロードした config ファイルを編集します。
 各項目の説明については「ネットワーク設定項目一覧」(→P.7-2) を参照してください。
 - 7 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。 put (スペース) <ファイル名> (スペース) CONFIG
- <ファイル名>には、ダウンロードしたときに入力した config ファイルのファイル名を 入力します。
 - 8 次のコマンドを入力し、キーボードの [ENTER] キーを押し、ネットワー クボードをリセットします。

get(スペース)reset

ネットワークボードのリセット後に設定が有効になります。

ノンタを再起動しても設定が有効になります。

9 「quit」を入力して、キーボードの[ENTER]キーを押します。

NetSpot Device Installer を使用して管理する

NetSpot Device Installer を使うと、ネットワーク上にあるさまざまなプリンタの基本的プロトコルの設定や状態表示を行えます。NetSpot Device Installer については、次を参照してください。

- 起動方法: User Software CD-ROM に収められている取扱説明書
- 使用方法:NetSpot Device Installer のヘルプ(ヘルプは、[ヘルプ]メニューの[ヘルプ] をクリックすると、表示されます)
- 重要
 Windows XP SP2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、 Windowsファイアウォール機能が有効になっている場合は、NetSpot Device Installerを起 動する前に、NetSpot Device Installerをファイアウォールのブロック対象外のプログラム として登録してください。
 登録する手順は、NetSpot Device InstallerのReadmeファイルを参照してください。
 - NetSpot Device Installerは、Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003に対応しています。 NetSpot Device Installerが対応していないOSをお使いの場合は、ネットワーク上にある 他のコンピュータから設定を行うか、ARP/PINGコマンドまたはプリンタの操作パネルを 使用して設定を行ってください。
 - バージョン3.12以前のNetSpot Device Installerは、Windows Vistaに対応しておりません。

デバイス情報の変更 (デバイス名や管理者情報の登録・変更)

本プリンタでは、次のソフトウェアを使用して、お使いのコンピュータ上からデバイス名 や管理者情報の登録・変更を行うことができます。ここでは、Web ブラウザ(リモート UI)を使用して登録・変更する方法について説明しています。

■ Webブラウザ(リモートUI)

お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、デバイ ス情報の登録・変更などができます。

■ FTPクライアント

コマンドプロンプト(Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト)を使用して、プリンタ の FTP サーバにアクセスし、デバイス情報の登録・変更などができます。FTP クライア ントの使用方法については、「FTP クライアントを使用して管理する」(→P.3-69)を参照 してください。

NetSpot Device Installer

付属の CD-ROM に収められているキヤノン製ソフトウェアの NetSpot Device Installer を 起動し、デバイス情報の登録・変更などができます。NetSpot Device Installer については、 次を参照してください。

- 起動方法:User Software CD-ROM に収められている取扱説明書
- 使用方法:NetSpot Device Installer のヘルプ(ヘルプは、〔ヘルプ〕メニューの [ヘルプ] をクリックすると、表示されます)

リモート UI による変更

メモ リモート UIの詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。

Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [ENTER] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



- グメモ・プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
 DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに[ホスト名.ドメイン名]で入力することもできます。
 - 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/ SSLにたる暗号化通信を利用してリモートUUによる設定を
 - SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリ ンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。 [セキュリティ警告] ダイアログボッ クスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。
 - SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が 行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、 「リモートUIガイド」を参照してください。

2 [管理者モード]を選択し、[パスワード] を入力して、[OK] をクリックします。

リモートUI くトッコ ファイル(F) 編集(E)	ページン:LBP6010:LBP6010 - Microsoft Internet Explorer 表示() お気(ス)(A) ツール() ヘル700		
😋 #3 · 🕥	· 🖹 🖉 🕎 🖗 👷 8302.00 🤣 🎅 🍇		
アドレス(D) 🕘 http:/	(🔺 🄁 移動	リンク *
	2 <i>リモートU</i>		î
	لاحتمام 1.00 دوبه متلا (CANON INC. 2007 ۸۰ آلبنات Nearved جدد جه: LEP5910 معطو		
	 □ パナ・パナエエにを選択してださい。 ○ 一般ユーザモード ○ の場合モード ○ の話をやりますの操作が可能です。 ○ のものなどがいスケンションの無機能が可能です。 ドキュントのユーザを見入力すると、 そのドキュントに見してきの無機能が可能です。 レーザ名: 		
		」 1ンターネット	<u>v</u>



3 [デバイス管理] メニューから [情報] を選択します。



4

[デバイス情報]の右にある[変更]をクリックします。

「ァイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(値) ウール(① ヘルプ(団)		
3 F3 · 🕥 · 💌 🙎) 🟠 🔎 検索 🥁 お死に入り 🍾	9 🔗 🗟 🥅 🦓	
ドレス(型) 截 http://			💌 🛃 移動 🛛 りンク
2	LBP5910 LBP5910		\$?
hora-an	最終重新 2007/03/01 21:10:15 1青報2		
管理者モード	デバイス情報		(<u>3</u> .
デバイス管理 5 <u>状態</u> 9 <u>気能</u>	デバイス名 : 設置場所 :	LBP5910	
ない ネ <u>ットワーク</u> ジョフ管理 ダイレクトスリント	管理者名: 管理者連絡先: 管理者コメント:		
デバイス設定 サポートリンク	製造会社 : 製品名 : 製品バージョン :	<u>キャプノ株式会社</u> LBP5910 X XX	
	2		

ヨリモートロ くデバイス 情報の	変更>:LBP5910;LBP5910 - Mic	rosoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y)	お気に入り(値) ウール(① ヘルプ(団)		4
😋 F& • 🐑 · 🛃 🕻	🖞 🏠 🔎 検索 🤸 お気に入り 🍕	3) 🗟 • 👹 📼 🚳	
Pドレス(型) 截 http://	-1-		🔽 🛃 移動 リンク
	🅎 デバイス情報の変更		
	以下のように設定を変更しま	ŧす.	0K ##>\tml
HUCKS-BA.	Course		
管理者モード	テハイス名:	LBP5910	
デバイス管理	設置場所:		
状態	管理者名:		
情報 35.64	管理者連絡先		
ネットワーク	管理者コメント:		
ジョン部門	<u> </u>		
940913091			
テハイス出生			
リホードリック			



5

デバイス情報の各項目には、半角 32 文字 / 全角 16 文字まで入力できます。

6 [OK] をクリックします。

ヨリモートロ くデバイス情報の	変更>:LBP5910;LBP5910 - Mie	rosoft Internet Explorer	
ファイル(1) 編集(1) 表示(1)	8902A000 9-140 A1470		47
G #6 * © * 🗶 🕻	🛯 🕜 🔑 Refer 🏹 BHULAO 🍕	9 🖾 🛞 🖾 🥸	
アドレス(型) 👸 http://			参数 リンク ※
	🕎 デバイス情報の変更		
14	以下のように設定を変更しま	ŧġ.	
ドッジパージム	デバイス名:	LBP5910	
デバイス管理	設置場所:	コピー様のとなり	
▶ 状態 ▶ 情報	管理者名:	錦木	
* 法值	管理者連絡先	03-1234-xxxx	
ション部門	管理者コメノト:	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	
ダイレクトスリント			
デバイス設定			
サポートリンク			
ページが表示されました			🔹 インターネット 🔬

これでデバイス情報の変更が完了しました。

管理設定の変更

本プリンタでは、次のソフトウェアを使用して、お使いのコンピュータ上から管理者パス ワードや一般ユーザによるジョブ操作権限、キーロック機能など管理設定の設定・変更を 行うことができます。ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。「ネットワーク 設定項目一覧」(→P.7-2)を参照して、お使いの環境や設定したい項目に応じて各ソフトウェ アをご利用ください。ここでは、Web ブラウザ(リモート UI)を使用して登録・変更する 方法について説明しています。

■ Webブラウザ(リモートUI)

お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、管理設定の設定・変更などができます。

■ FTPクライアント

コマンドプロンプト(Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト)を使用して、プリンタ の FTP サーバにアクセスし、管理設定の設定・変更などができます。FTP クライアント の使用方法については、「FTP クライアントを使用して管理する」(→P.3-69)を参照して ください。

NetSpot Device Installer

付属の CD-ROM に収められているキヤノン製ソフトウェアの NetSpot Device Installer を起動し、管理設定の設定・変更などができます。NetSpot Device Installer については、 次を参照してください。

- 起動方法: User Software CD-ROM に収められている取扱説明書
- 使用方法: NetSpot Device Installer のヘルプ (ヘルプは、[ヘルプ] メニューの [ヘルプ] をクリックすると、表示されます)
- 重要 FTP クライアントや NetSpot Device Installer で設定できない項目については、Web ブラ ウザ (リモート UI) で設定してください。

リモート UI による変更

変更手順

メモ リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。

Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [ENTER] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



- ✓ メモ プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
 - DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに [ホスト名.ドメイン名] で入力することもできます。
 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
 - SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリ ンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。 [セキュリティ警告] ダイアログボッ クスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。
 - SSLによる暗号化通信に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が 行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、 「リモートUIガイド」を参照してください。
 - **2** [管理者モード]を選択し、[パスワード]を入力して、[OK] をクリックします。

3 リモートUI <トッ ファイル(E) 編集(E)	オページン:LBP5010:LBP5010 - Microsoft Internet Explorer 表示の、計測に入りの、シールの、ヘルプロ	
7FUZQ () http:/		
	Version 1.00 Copyraft C ANN INC. 2007 All Rights Reserved Prict28: LBP5010 MAG:: LBP5010 Stable Stable	-
	 □ パイナ・/#スエーにを選択してください。 ○ 管理者モード ○ の後室やジョカの降雨が可能です。 ○ クモードはすがイスやショカの降雨が可能です。 ドネーンやコージを見入力すると、 そのドキュメントに方見、ジョオの降雨が可能になります。 コーザ名: 	
€) ページが表示されま) -



3 [デバイス管理] メニューから [情報] を選択します。

∰ UモートUI < 状態>:LBP	5910 ; LBP5910 - Microsof	t Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(y	の お気に入り(色) ツール(① へ)	7W	<u></u>
🌀 🛤 🔹 🐑 🔹 💌	🗟 🚮 🔎 機需 📩 お気	220 🚱 🍰 🍓 🔜 🖓	
ፖドレス(ቧ) 截 ከዚአ//			💌 🋃 移動 リンク
2	LBP5910 LBP5910		\$?
6x20-20	最終更新2007/05/2518:13:07 状態		
管理者モード	● デバイス状態 :	印刷できます。	
デバイス管理		エラー協報	A
•	給紙情報 ✓ 手差しトレイ	🚗 A4 [7IJ-]	
▶ <u>ネットワーク</u>	 カセット1 	A4 [普通紙]	
ジョフ管理 ダイレクトスリント	✔ カセット2	A3 [7/7-]	
デバイス設定	消耗品情報		
サポートリンク	ブラック	50-100%	
	-/ID-	50-100%	
	マゼンタ	50-100%	
	シアン	50-100%	
8			4\u00cbp-Rot

4

[管理設定]の右にある[変更]をクリックします。

]リモートUI〈テバイス情報〉:LI	BP5910 ; LBP5910 - Microsoft Interne	t Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お	気に入り(色) ツール(① ヘルプ(出)		
🌍 हरू 🔹 🕥 - 💌 🛃 (🏠 🔎 検索 🧙 お気に入り 🚱 🔗	· 🖕 🖂 🦓	
作レス(型) 截 http://			🖌 🄁 移動 リンク
	8		1
	セキュリティ		
	管理設定		実更
h == 7/1 == 110	管理者バスワード・	未設定	
「「「「「「」」」」の	一般マーザによるジョブ操作	許可プロ	
BAR L	+-0.02	1.40	
デバイス管理	ロックするキー・	200 Zulla 171	
▶ UE BE	1777 ØT 1		
▶ <u>新報</u>		ジョブキャンセルキー・ しかい	
▶ <u></u>		0K+-: U/3U	
21 - 7 44 78		リセットキー: しない	
23284		給紙選択キー: しない	
ダイレクトスリント		ユーティリティキー : しない	
デバイス設定		操作部電源スイッチ(サ ブ電源):	
541-1-322	ハードディスク完全消去:	しない	
	IPアドレス範囲		変更
	受信/印刷拒否:	無効	
	拒否IPアドレス・		



🖉 メモ

-] 設定する各項目についての詳細は、次を参照してください。
 - ・「管理者パスワードを設定する」 (→P.3-80)
 - ・「一般ユーザによるジョブ操作権限を設定する」(→P.3-81)
 - ・「キーロック機能を設定する」(→P.3-82)
 - ・「ハードディスク完全消去機能を設定する」(→P.3-84)

6 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

- メモ ハードリセットは、次の手順で行ってください。
 - 1. [デバイス管理] メニューから [状態] を選択します。
 - 2. [デバイス制御] をクリックします。
 - 3. [ハードリセット]を選択したあと、[実行]をクリックします。

管理者パスワードを設定する

管理者パスワードを設定すると、管理者モードで使用するときにパスワードの入力が必要 となり、管理者以外のユーザによるプリンタ設定の変更を禁止することができます。

1	パスワー	ドの各項目を	入力します。
---	------	--------	--------

④リモートUI<管理設定の変更	> : LBP5910 ; LBP5910 - Micro	soft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ;	お気に入り(の) ツール(の) ヘルプ(日)		*
🌀 🛤 • 🐑 · 💌 📓	🚮 🔎 検索 🧙 お気に入り 🌾	8 🔊 🍃 📼 🚳	
アドレス(D) 截 http://			🔽 🛃 移動 リンク 🎽
2	管理設定の変更 以下のように設定を変更し	ŧţ.	0K ¥*>±h
ixのたいづか。 管理者モード デバイス管理 き 気差 き 気差 き たゆ き なかりワーク	現在のバスワード: 新しいバスワード: 確認入力: ロー般ユーザによるジョク5	* (ドさ計可する	
ジョン会社 ジイレクトスリント デバイスには サポートリンク	□+-ロックする ロックするキー :	 □セットアップキー ジョブキ・シーショブキ・シーショブキ・シーショブキ・シーショブキ・シーシー □ローデッグリティー □ローデッグリティー □ローデッグリティー □ローデッグリティー 	
● ページが表示されました		E 17	<u>▼</u>

入力する項目

[現在のパスワード]: 現在使用しているパスワードを入力します。

[新しいパスワード]: 新しく使用するパスワードを入力します。

[確認入力]: 確認のため、入力した [新しいパスワード] を再度入力します。

- ✓ メモ
 [現在のパスワード]、[新しいパスワード]、[確認入力]には、16文字までの半角 英数字を入力できます。
 - •現在パスワードを設定していない場合は、 [現在のパスワード] は入力する必要はあり ません。
ー般ユーザによるジョブ操作を許可すると、一般ユーザモードで使用するときに、ログオン時に入力した名前(ユーザ名)のジョブの操作が可能になります。

1 [一般ユーザによるジョブ操作を許可する] にチェックマークを付けます。

[一般ユーザによるジョブ操作を許可する]のチェックマークを消すと、一般ユーザモードでは、すべてのジョブの操作ができなくなります。

🔮 リモートロ く管理設定の変更	> : LBP5910 ; LBP5910 - Microsoft Inter	net Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(色) ツール(① ヘルプ(日)		Ay
🌀 🛤 • 💿 · 🖹 📓	🚯 🔎 検索 🌪 お気に入り 🚱 🎯	🍓 🖂 🦓	
アドレス(ቧ) 截 http://			💌 🔁 移動 リンク 🎽
2	管理設定の変更 以下のように設定を変更します。		() () () () () () () () () () () () () (
 >フゴバージル、 管理者モード デバイス管理 > 状態 > 数倍 > 込成 > ネットワーク 	現在のバスワード: 新人ンバスワード: 確認入力: ロー放ユーザによるジョフ操作を許可	175	
ジョン目記 ジイレクトロリント デバイス加注 ジパートリンク	□+-□ックする □ックする+-: □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	セットアップキー ジョプキー ジョプキャンセルキー OKキー リモッキー 裕田型Rキー ユーディリティキー 操作部電源スイッチ(サブ電源)	
			✓ </td

キーロック機能を設定する

キーロック機能を使うと、プリンタの操作パネルのキーをロックし、管理者以外のユーザ によるプリンタ設定の変更を禁止することができます。

- 重要
 ・ロックしているキーを押すとピーという警告音が鳴り、プリンタのディスプレイに 「キーロックチュウ」と表示されます。
 - キーロック機能は、キーを操作していないときに設定してください。キー操作中にキー ロック機能を設定した場合は、キー操作終了後にキーロック機能が有効になります。
 - 各キーの内容については、「LIPS機能ガイド」を参照してください。

1 [キーロックする] にチェックマークを付けます。

[キーロックする] のチェックマークを消すと、すべてのユーザがキーを操作できるよう になります。



2 キーをロックする場合は、[ロックするキー] でロックしたいプリンタの操作パネルのキーそれぞれにチェックマークを付けます。

④リモートUI く管理設定の変更)	: LBP5910 ; LBP5910 - Micro	soft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(y) ま	1気に入り(色) ツール(① ヘルブ(出)		A.
🌀 🛤 • 🐑 · 💌 📓	🏠 🔎 検索 🤺 お気に入り 🍕	Ə 🗟 • 💺 🚍 🦓	
アドレス(D) 🗃 http://			
	-		^
5	🎬 管理設定の変更		
4	以下のように設定を変更し	έ¢.	0K キャンセル
トッコパージへ. 管理者モード	現在のバスワード:		
	新し バスワード :		
デバイス管理	確認入力:		
 ▶ 状態 ▶ 情報 			
▶ 玩信 ▶ ネットワーク	□一般エーザによるジョノ特	鮮作を許可する	
ジョン部門			
ダイレクトスリント	ロックするキー・	ロセットアップキー	
デバイス設定		ロジョブキー	
サポートリンク		ロジョブキャンセルキー ロッパセー	
		□UK+- □リセットキー	
		□ 給紙選択+-	
		 ユーティリティモー 操作部宮道スイッチ(サブ宮道) 	
パージが表示されました		-7	▲ 小肉=ネット
E · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			- 100 AOI _0

ハードディスク完全消去機能を設定する

ハードディスクが装着されている場合は、ハードディスク完全消去機能を設定することが できます。通常のハードディスクのファイル消去では、ファイルが消去されたように見え ていても、ファイルの管理情報を消去しているだけで、データ自体までは消去されていま せん。ハードディスク完全消去機能を使うとデータ自体を消去することができます。

- ① 重要 ・ハードディスク完全消去機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - 本項目を使用するように設定したあとから完全消去が実施されるため、設定以前に消去 対象になったファイルは完全消去されません。

1 [ハードディスク完全消去する] にチェックマークを付けます。

[ハードディスク完全消去する]のチェックマークを消すと、ハードディスク完全消去機能を使用しません。

③リモートUI く管理設定の変更	> : LBP5910 ; LBP5910 - Microsof	t Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(y)	お気に入り(色) ツール(①) ヘルプ(日)		💏
🌀 🛤 • 📀 · 💌 💈	🚯 🔎 機需 🌟 お気に入り 🤣	🔗 è 🗟 🖼 🚳	
ፖドレス(ቧ) 🚵 http://			💌 🛃 移動 リンク 🎽
200 H DEMI-BAL	現在のバスワード : 新し、バスワード : 確認入力 :		
電理者モート	□一般ユーザによるジョブ操作	を許可する	
デバイス管理 ・ 気援 ・ 気援 ・ 気後 ・ 気後 ・ 気後 ・ 気後 ・ スの ・ フク ジログ目注 ジバンクトスリント デバイス会社 ジボートリング	■キーロックする ロックするキー :	 セットアップキー レフォノナー ンオブキャンセルキー ○人ドキー ○はビッドキー ○は振想ドキー コーティリティキー ●特性影電源スイッチ(サブ電源) 	
	□ハードディスク完全消去する)	
	2		<u>×</u>
🗃 ページが表示されました			🔮 ብンターネット

印刷や設定できるユーザを IP アドレスによっ て制限する

本プリンタでは、Web ブラウザ(リモート UI)を使用して、お使いのコンピュータ上から IP アドレスで印刷や設定できるユーザを制限することができます。

リモート UI による制限(IPv4)



- SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
- SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が 行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、 「リモートUIガイド」を参照してください。

2 [管理者モード]を選択し、[パスワード]を入力して、[OK]をクリックします。



- ダメモ プリンタにパスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありません。
 - **3** [デバイス管理] メニューから [情報] を選択します。



4 [IP アドレス範囲] / [IP アドレス範囲 (IPv4)] の右にある [変更] を クリックします。

ヨリモートロマデバイス情報>:	LBP5910 ; LBP5910 - Microsoft Intern	et Explorer	
7ァイル(E) 編集(E) 表示(Y)	お気に入り(値) ウール(① ヘルプ(値)		4
🄾 F3 • 🔘 · 💌 🙎	🚯 🔎 機需 🤺 お死に入り 🤣 🖉	3• 🍓 🖂 🖓	
?ドレス(型) 截 http://			🕑 🛃 移動 リンク
2		ユーティリティキー : しばい 操作部電源スイッチ(サ プ電源) :	
NUEM-UA	ハードティスグ完全消去:	Uali	
管理者モード	IPアドレス範囲		変更
デバイス管理	受信/印刷拒否 : 拒否IPアドレス :	無効	\Box
 ・ 払信 ・ 払信 ・ 入信 ・ 入信 ・ 入信 ・ 入信 ・ 入信 ・ ・ ・	受信/ED刷許可: 許可IPアドレス:	無効	
ジョフ管理 ダイレクトスリント	設定/参照拒否 : 拒否IPアドレス :	無効	
デバイス設定 サポートリンク	設定/参照許可: 許可IPアドレス:	無効	
	受信許可MACアドレス		実更
	受信許可MACアドレス設定: MACアドレス:	無効	
ページが表示されました	II		129-29

5 設定が終了したら、[OK] をクリックします。

🚰 リモートUI <ipアドレス範囲のs< th=""><th>変更>:LBP5910:LBP5910 - Micro</th><th>osoft Internet Explorer</th><th></th></ipアドレス範囲のs<>	変更>:LBP5910:LBP5910 - Micro	osoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お	3気に入り(色) ウール① ヘルプ(日)		🙀
🌀 🛤 • 🕥 · 🖹 💋	🚮 🔎 検索 🧙 お気に入り 🚱	🖉 · 🛬 📼 🥸	
ፖドレス(2) 截 http://			🔽 🛃 移動 リンク 🎽
Contentia Contentia	Pアドレス範囲の変更 以下のように設定を変更よず (決定変更は次の主張オンタ 受信が印刷短用設定 の「把ラアドレスを有効にする」 Pアドレス:	またり有効となります。) ・1個語がアリング・	
	■許可アドレスを有効にする IPアドレス:	(通知) ・「開始アドレス"ーのパブンド終了アドレスルと入力すると 実施するドアドレスモーター度に修定できます。 ・ 把ロアドレスとドゴアドレスの用方を検加にした場合。	
ページが表示されました			🔮 インターネット

- **メモ**・設定する各項目についての詳細は、次を参照してください。
 - ・「印刷できるユーザをIPアドレスによって制限する」(→P.3-88)
 - ・「設定できるユーザをIPアドレスによって制限する」(→P.3-90)

6 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

メモ ハードリセットは、次の手順で行ってください。

- 1. [デバイス管理] メニューから [状態] を選択します。
- 2. [デバイス制御] をクリックします。
- 3. [ハードリセット]を選択したあと、[実行]をクリックします。

印刷できるユーザを IP アドレスによって制限する

 [受信 / 印刷範囲設定]の[拒否アドレスを有効にする]または[許可ア ドレスを有効にする]にチェックマークを付けます。

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ウ		
	-14(D) A147(H)	
🌀 🛒 • 🕤 · 🖹 💈 🏠 🔎 🕅	: 🌟 850270 🚱 🎅 🌺 🔜 🥸	
ምドレス(@) 截 http://	×	芛 移動 リンク
1P71	レス範囲の変更	
	うに設定を変更します。	ALC: ALC:
(設定変更)	(は次回主電源オン時より有効となります。)	44700
HUSINI-UN.		
管理者モード		
	レスを有効にする	
デバイス管理	違加	
▶ 状態	*1開始アドレス" - 01イワンパ終了アドレス」と入力すると 連続するIPアドレスを一度に設定できます。	
► 33. CG	*拒否アドレスと許可アドレスの両方を有効にした場合、 軍限して含まれるBFアドレスは拒否アドレスとなります。	
*ネットワーク		
ション計画		
ダイレクトコリント		
デバイス設定		
サポートリンク	(NID)	
	こってを有効にする。	
	itte	
	*「開始アドレス" - 01イワンド終了アドレス」と入力すると	
	連続するIPアドレスを一度に設定できます。 *拒否アドレスと許可アドレスの両方を有効にした場合、	
メージが表示されました		パーネット

- ・ [拒否アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、 [IPアドレス] で入力したユーザ(クライアント)からの受信や印刷ができなくなります。
 - [許可アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、[IPアドレス] で入力したユーザ(クライアント)からのみ受信や印刷ができます。
 - [拒否アドレスを有効にする] と [許可アドレスを有効にする] の両方にチェックマー クを付けると、以下のIPアドレスからの受信や印刷ができなくなります。
 - ・いずれの設定範囲にも含まれないIPアドレス
 - ・両方の設定範囲に重複しているIPアドレス
 - チェックマークを消すと、すべてのユーザから受信や印刷をすることができます。
 - •本設定によって、FTPを使用した設定に対しても制限されます。

2 [IP アドレス] / [IP アドレス範囲(IPv4)] に、受信 / 印刷の拒否また は許可をする IP アドレスを入力して、[追加] をクリックします。

🚰 リモートUI <ipアドレス範囲の< th=""><th>)変更>:LBP5910;LBP5910 - Microsoft Internet Explorer</th><th></th></ipアドレス範囲の<>)変更>:LBP5910;LBP5910 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y)	お気に入り(値) ツール(①) ヘルプ(団)	AV
🌀 æs • 🐑 · 💌 💈] 🏠 🔎 機需 🧙 お死に入り 🚱 忌 🌭 🔜 🦓	
アドレス(型) 截 http://		を 参数 リンク や
2 ,	管 IPアドレス整理の変更 以下のように設定を変更します。 (設定変更は次回主電源オン特より有効となります。)	ок <i>фуу</i> ци
管理者モード	受信/印刷範囲設定	
デバイス信題 秋型 秋型 休憩 休憩 ホル ホ	(Pアドレス: 022111111200-222111111220 通知) - ************************************	
	1977ドレス: - ア酸塩コロゴーズ・バーズーの・ドロコロゴーマン・フィー - 海路3 ワジアノレムマー剤のよりまでたます。 ・ 特徴アドリンス体がないた大体合。	
スークがあテキカキレキ		a d' d= 2 ab

IP アドレスの入力例	IP アドレスの入力方法
AAA.BBB.C.DD	IP アドレスはピリオド(「.」)で数字を区切って入力しま す。
AAA.BBB.C.15-AAA.BBB.C.18	連続する複数の IP アドレスを一度に入力したいときは、 マイナス(「-」)で IP アドレスをつなげます。 左記の例では AAA.BBB.C.15 ~ AAA.BBB.C.18 の IP アドレ スを入力するのと同じです。

追加した IP アドレスを削除する場合は、削除する IP アドレスを選択して [削除] をクリックします。





IP アドレスは最大 8 個まで設定することができます。

設定できるユーザを IP アドレスによって制限する

[設定 / 参照範囲設定]の[拒否アドレスを有効にする]または[許可ア ドレスを有効にする]にチェックマークを付けます。

🎒 リモートUI <ipアドレス th="" 範囲<=""><th>D 変更>:LBP5910;LBP5910 - Micro</th><th>osoft Internet Explorer</th><th></th></ipアドレス>	D 変更>:LBP5910;LBP5910 - Micro	osoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(M)	お気に入り(点) ウール(① ヘルブ(出)		
🌀 🛤 • 🕥 · 💌 🙎	🚺 🏠 🔎 機需 🧙 お死に入り 🚱	🖉 · 🍓 📼 🦓	
ዎドレス(2) 🗃 http://		🛩 🔁 fi	動 リンク
たのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	□拒否アドレスを有効にする	「「「「「」」」」 「「「「「」」」」 ・「「「「」」」」 ・「「」」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」 「」」」 「」 「	
 トネットワーク ジョン目担 ジイレクトスリント デバイズ出注 ジボートリンク 	□許可アドレスを有効にする	(10)	
		*1時時パナレス、シリモンノ、新ったしスピスガラなと 連続するゲアトリスと体可アドレスの新生を特徴にした場合、 筆作して喜れるロアドレスは報告デドレスとの見す。	
パージが表示されました		🙆 A. A-20	ŀ

- メモ ・ [拒否アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、 [IPアドレス] で入力したユーザ (クライアント)からの設定や参照ができなくなります。
 - [許可アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、[IPアドレス] で入力したユーザ(クライアント)からのみ設定や参照ができます。
 - [拒否アドレスを有効にする] と [許可アドレスを有効にする] の両方にチェックマー クを付けると、以下のIPアドレスからの設定や参照ができなくなります。
 - ・いずれの設定範囲にも含まれないIPアドレス
 - ・両方の設定範囲に重複しているIPアドレス
 - チェックマークを消すと、すべてのユーザから設定や参照をすることができます。
 - •本設定によって、次の設定や参照に対して制限することができます。
 - ・リモートUIを使用した設定
 - SNMPを使用した設定
 - ・マルチキャストを使用した探索

FTP を使用した設定に対する制限は本設定ではできません。FTP を使用した設定に対して は[受信 / 印刷範囲設定]で制限します。(→ 印刷や設定できるユーザを IP アドレスによっ て制限する: P.3-85) **2** [IP アドレス] / [IP アドレス範囲(IPv4)] に、設定 / 参照の拒否また は許可をする IP アドレスを入力して、[追加] をクリックします。

🚳 リモートUI <ipアドレス範囲の変更>:LBP5910;LBP5910 - M</ipアドレス範囲の変更>	licrosoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)		R
🌀 E2 • 💿 · 💌 💈 🏠 🔎 HAR 🛠 BRIENO 🍕	0 🔎 🍃 📼 🚳	
アドレス(2) 🍓 http://		⊻ 🛃 移動 リンク 🎽
トネットワーク ジョンヨヨ ジイレクトスリント デバイス回注	(HIDB)	
<u>サポートリンク</u> IPアドレス:	・「毎日ーローイムノーサービオーフロー」。 ・「毎日ーローイノーター」「ゆうなまってき」。 ・「毎日テレーノスは有一アドレスの万を特別にした場合、 室頂して含まれるPFアドレスは相当アドレスとなります。	
ページが表示されました		👱

IP アドレスの入力例	IP アドレスの入力方法
AAA.BBB.C.DD	IP アドレスはピリオド(「.」)で数字を区切って入力しま す。
AAA.BBB.C.15-AAA.BBB.C.18	連続する複数の IP アドレスを一度に入力したいときは、 マイナス(「-」)で IP アドレスをつなげます。 左記の例では AAA.BBB.C.15 ~ AAA.BBB.C.18 の IP アドレ スを入力するのと同じです。

追加した IP アドレスを削除する場合は、削除する IP アドレスを選択して [削除] をクリックします。





IP アドレスは最大 8 個まで設定することができます。

リモート UI による制限(IPv6)

変更手順

- ✓ メモ・リモートUIの詳細については、「リモートUIガイド」を参照してください。
 IPv6に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [ENTER] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



- ✓ メモ ・プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
 - DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに[ホスト名.ドメイン名]で入力することもできます。
 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
 - SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリ ンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。 [セキュリティ警告] ダイアログボッ クスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。
 - SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、「リモートUIガイド」を参照してください。

2 [管理者モード]を選択し、[パスワード]を入力して、[OK]をクリックします。





- プリンタにパスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありま せん。
- **3** [デバイス管理] メニューから [情報] を選択します。





5

設定が終了したら、[OK]をクリックします。

④リモートUI <ipアドレス範囲< p=""></ipアドレス範囲<>	9変更>:LBP3980;LBP3980 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(図) ツール(1) ヘルプ(11)	
🌀 🛤 • 🕥 · 💌 🙎) 🏠 🔎 RRR 🧙 BRIERO 🤣 🎯 🦾 🥁 🖓	
ፖドレス(D) 🚵 http://		🖌 🔁 移動 リン
0	IPアドレス範囲の変更	
	以下のように設定を変更します	
	(設定変更は次回主電源オン時より有効となります。)	OK \$4574W
1.00000-20	受信/印刷範囲設定	0
管理者モード	ロ振るアドロスを支付にする	
デバイス管理	IF/FUX:	
▶状態	1234:5678:9abc:de10::200 1234:5678:9abc:de10::210	AUX.
▶ 情報		
▶ ネットワーク		
21 : 가 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다		
940963996	₽-7FLX	1870
デバイス会社	アドレス :	
サポートリンク		
	□許可アドレスを有効にする	
	IP7FUZ :	
		首切除
ページが表示されました		😩 インターネット

✓ メモ ・設定する各項目についての詳細は、次を参照してください。

- 「印刷できるユーザをIPアドレスによって制限する」(+P.3-95)
 - 「設定できるユーザをIPアドレスによって制限する」(→P.3-97)

6 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

- メモ ハードリセットは、次の手順で行ってください。
 - 1. [デバイス管理] メニューから [状態] を選択します。
 - 2. [デバイス制御] をクリックします。
 - 3. [ハードリセット]を選択したあと、[実行]をクリックします。

印刷できるユーザを IP アドレスによって制限する

 [受信 / 印刷範囲設定]の[拒否アドレスを有効にする]または[許可ア ドレスを有効にする]にチェックマークを付けます。

イルモン 編集モン 表示(2) お気に入り(3) ツール(1) ヘルグ(1)	At
) FG = 🕑 - 📓 🛃 🏠 🔎 HHH 📩 HHULAO 🤣 😥 🦓 🔜 🦓	
レス型 🝓 http://	🔽 🛃 移動 リンク 🏻
107ドレス範囲の変更	
以下のように設定を変更します。 (設定変更は次回主電源オン時より有効となります。)	OK キャンセル
is a the second se	
管理者モード ロ拒否アドレスを有効にする	
デバイス管理	前時
***** ネットワーク	
ジョジ管理	
ジイレクトスリント 単一アドレス 💌	18:00
デバイス回注 アドレス:	
サポートリンク	
□許可アドレスを有効にする	
	用印象
	ې د د د د د

- ・ [拒否アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、 [IPアドレス] で入力したユーザ(クライアント)からの受信や印刷ができなくなります。
 - [許可アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、[IPアドレス] で入力したユーザ(クライアント)からのみ受信や印刷ができます。
 - [拒否アドレスを有効にする] と [許可アドレスを有効にする] の両方にチェックマー クを付けると、以下のIPアドレスからの受信や印刷ができなくなります。
 - ・いずれの設定範囲にも含まれないIPアドレス
 - ・両方の設定範囲に重複しているIPアドレス
 - チェックマークを消すと、すべてのユーザから受信や印刷をすることができます。
 - •本設定によって、FTPを使用した設定に対しても制限されます。

2 [IP アドレス]から IP アドレスの入力方法を選択します。

- [単一アドレス] :IPアドレスをひとつずつ入力します。
- [複数アドレス]:IPアドレスを範囲指定できます。
- [プレフィックスアドレス] : IPアドレスをプレフィックスで指定できます。

ファイルビ 編集(12) 表示(12)	お気に入り(金) シール(① ヘルプ(出)	
😋 es • 🐑 · 💌 🕻	🕽 🕜 🔎 NAR 📩 BRUCAO 🥝 🎯 🦓 🔛 🦓	
ምドレス(D) 🕘 http://		🕑 🛃 移動 🛛 リンク
2	■ IPアドレス範囲の変更 以下のように設定を変更します。 (設定変更は次回主電源オン時より有効となります。)	OK キャンセル
HOSIN-BA.	受信/印刷範囲設定	
管理者モード デバイス管理 > 状態 > 情報 > 認識 > ネットワーク ジョウ(日)	ビ! 拒否アトレスを有効にする Pアドレス:	(約9時)
ダイレクトコリント デバイス込む サポートリンク		<u>ian</u>
		(HUS#)

3 IP アドレスを入力して、[追加]をクリックします。

手順2の設定によって、入力方法が異なります。

🚰 リモートUI < IPアドレス 範囲の)変更>:LBP3980;LBP3980 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(色) ツール(①) ヘルプ(出)	AT
🌀 🛤 • 🐑 · 💌 💈	🟠 🔎 👯 🧙 850.200 🤣 📄 🍓 🔜 🖄	
アドレス(型) 截 http://		🖌 🎦 移動 リンク 🎽
2	IPアドレス範囲の変更 以下のように認定を変更します。 (設定変更は次回主電源オン特より有効となります。)	ОК <u>*+>/т//</u>
HUSKI-SA.	受信/印刷範囲設定	1
 ・ 世現名モード デバイス管理 ジェッ ジェッ ジェッ	● 把否アドレスを有効にする IP7ドレス: 124456789abc def0.300 単一アドレス ▼ アドレス 123455789abc def0.210	HU9 (12%)
	□許可アドレスを有効にする IPアドレス:	HUR.
創 ページが表示されました		🔮 インターネット

手順2の設定	入力方法
単一アドレス	IP アドレスは、コロン(「:」)で英数字を区切って入力し ます。
複数アドレス	[開始アドレス]と[終了アドレス]に IP アドレスを入 力します。入力した範囲の IP アドレスが、拒否または許 可の対象になります。
プレフィックスアドレス	[プレフィックスアドレス] と [プレフィックス長] で指 定したプレフィックスが、拒否または許可の対象になり ます。

追加した IP アドレスを削除する場合は、削除する IP アドレスを選択して [削除] をクリックします。

リモートUI くIPアドレス範囲 ファ(ル(E) 標準(E) 本テの)	の変更): IBP3980 ; IBP3980 - Microsoft Internet Explorer 地域に2月(4) ※一時(17) AU2/00	
G #3 • 🔘 · 🖹 🕻	2 😚 🔎 888 👷 8502.00 🔗 🔗 🚱 🖼 🦓	
アドレス(D) 🗃 http://	1	🔽 🋃 移動 リンク 🎽
2	IPアドレス範囲の変更 以下のように設定を変更します。	
	(設定変更は次回主電源オン特より有効となります。)	
<u> i つちパージル</u> 管理者モード	大日/日期時間設定 の相本でドレフを有効にする	
デバイス管理	IPアドレス: 22155日 900年 後日 2000 IPET 52155 F5255 915715 第一アドレス マ アドレス:	HIFF 1870
<u>9m-r999</u>	□許可アドレスを有効にする 」P7ドレス:	(HUSR)
€ ページが表示されました		🔮 インターネット

- メモ IPアドレスは最大8個(複数アドレスで指定した場合は8組)まで設定することができます。
 - •マルチキャストアドレスやすべて0で構成されるアドレスは指定できません。
 - [プレフィックス長] に「0」を入力した場合、すべてのIPアドレスが拒否または許可の 対象になります。
 - [プレフィックス長] に「128」を入力した場合、本プリンタのIPアドレスが拒否または 許可の対象になります。

設定できるユーザを IP アドレスによって制限する

 [設定 / 参照範囲設定]の[拒否アドレスを有効にする]または[許可ア ドレスを有効にする]にチェックマークを付けます。

Sture the construction of the states of the	DDDDDD - LDDDDDD - Missers (Literary Francisco	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(P	5-5-60 (10-5-60 - 10-5-70 - 10-5-70-70-70 - 10-5-700 - 10-5-700 10-5-700 - 10-5-700	
🔿 📼 x 🔿 x 💽 🗟 🔥 🤇) Mar 🕹 55(Ch) 🖉 🔿 🚴 🥅 28	
		and an an an an an
7 TUX @ nttp://	2 - 14 07 87 EU 20	
	西アドレスを有効にする	
		(Multip)
HUSIN-BA.		HONE
管理者モード		
デバイス修理		
b JER		
▶ 情報	単一アドレス 💌	通加
▶ 荘 @ ▶ ネットワーク	アドレス :	
ジョン設理		
940913001		
デバイスの注	可アトレスを有効にする	
サポートリンク		
		1224
A THE ROATS	₩-7RL2 V	ifftin 👱
■ ヘーンの吸むそれました		🙂 1.295-495

- ・ [拒否アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、 [IPアドレス] で入力したユーザ(クライアント)からの設定や参照ができなくなります。
 - [許可アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、[IPアドレス] で入力したユーザ(クライアント)からのみ設定や参照ができます。
 - [拒否アドレスを有効にする] と [許可アドレスを有効にする] の両方にチェックマー クを付けると、以下のIPアドレスからの設定や参照ができなくなります。
 - ・いずれの設定範囲にも含まれないIPアドレス
 - •両方の設定範囲に重複しているIPアドレス
 - チェックマークを消すと、すべてのユーザから設定や参照をすることができます。
 - この設定により、リモートUIからの設定、SNMPでの設定が制限されます。
 FTP を使用した設定に対する制限は本設定ではできません。FTP を使用した設定に対しては「受信 / 印刷範囲設定」で制限します。

2 [IP アドレス]から IP アドレスの入力方法を選択します。

- [単一アドレス] : IPアドレスをひとつずつ入力します。
- [複数アドレス]: IPアドレスを範囲指定できます。
- [プレフィックスアドレス] : IPアドレスをプレフィックスで指定できます。

叠 9モートUI <ipアドレス範囲の変更>:LBP3980 ; LBP3980 - Microsoft Internet Explorer</ipアドレス範囲の変更>	
ファイル(12) 編集(12) 表示(12) お気に入り(13) ツール(12) ヘルブ(12)	
🔇 #3 • 💿 · 🖹 📓 🏠 🔎 Hem 🧙 BAULAO 🤣 🎯 🍓 🔜 🖓	
ፖドレス(D) 🍓 http://	🖌 🎦 移動 リンク・
設定/参照範囲設定	
ビ推査アドレスを有効にする 19アドレス:	
i	HURR
- デバイス智理 - - - - - - - - - - - - -	1870
- シャシットスタント - 許可アドレスを有効にする	
IP7FUX:	
	HUNK
1 - 7K1.2 ×	itte
ミンパージが表示されました	1/2/9-2/9

3 IP アドレスを入力して、[追加]をクリックします。

手順2の設定によって、入力方法が異なります。

雪リモートUT <ipアドレス範囲の変更): ;="" explorer<="" internet="" lbp3980="" microsoft="" th="" −=""><th></th></ipアドレス範囲の変更):>	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)	At 1
🔇 \$F\$ = 🕥 - 🖹 🖉 🏠 🔎 18# 🌟 876230 🤣 😥 🌺 🚍 🖄	
アドレス型 🕘 http://	💌 🛃 移動 リンク 🎽
設定/参照範囲設定	
じ 把否アドレスを有効にする ドアドレス に す の に い た の に の に の に の に の に の に の に の の の の の	(HUSR)
デバイス質量 * 状態 * 状態 * 秋酸 * 秋酸 * オポ * オポ ・ アドレス ・ アドレス ・ アドレス ・ 1244 5579 9akc dotb 210 ・ 210	(1570)
	(AUSA)
₩7×1,2 V	(iftin) 👱
パージが表示されました	429-201

手順2の設定	入力方法
単一アドレス	IP アドレスは、コロン(「:」)で英数字を区切って入力します。
複数アドレス	[開始アドレス] と [終了アドレス] に IP アドレスを入 力します。入力した範囲の IP アドレスが、拒否または許 可の対象になります。
プレフィックスアドレス	[プレフィックスアドレス] と [プレフィックス長] で指 定したプレフィックスが、拒否または許可の対象になり ます。

追加した IP アドレスを削除する場合は、削除する IP アドレスを選択して [削除] をクリックします。

⊴ リモートUT <ipアドレス範囲の変更>:LBP3980;LBP3980 - Microsoft Internet Explorer</ipアドレス範囲の変更>	
ファイルモン 編集(生) 表示(小) お気に入り(色) ツール(土) ヘルグ(日)	AU
😋 F5 • 🐑 · 🗷 🗟 🏠 🔎 R# 🌟 85(2) 9 🚱 🎯 🔂 🚳	
アドレス(1) 👸 http://	🔽 🋃 移動 リンク 🎽
設定/参照範囲設定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
● 把否アドレスを有効にする	
IP7FLZ:	$- \bigcirc$
1234:5678-9abc:de10:200 1234:5678-9abc:de10:210	
管理者王一下	
アハイス管理	
▶ 価格 単一アドレス ▼	1870
▶ 数値 パドレス:	
ジョン 注照	
ダイレクトスリント	
デバイス認知	
ジボートリンク	HUS
₩-77KL2 ¥	ißtm ⊻
2 ページが表示されました	🔮 インターネット

- ✓ メモ IPアドレスは最大8個(複数アドレスで指定した場合は8組)まで設定することができます。
 - •マルチキャストアドレスやすべて0で構成されるアドレスは指定できません。
 - [プレフィックス長] に「0」を入力した場合、すべてのIPアドレスが拒否または許可の 対象になります。
 - [プレフィックス長] に「128」を入力した場合、本プリンタのIPアドレスが拒否または 許可の対象になります。

アクセスできるユーザを MAC アドレスに よって制限する

本プリンタでは、Web ブラウザ(リモート UI)を使用して、お使いのコンピュータ上から MAC アドレスでアクセスできるユーザを制限することができます。

- メモ ・受信許可MACアドレスは、 [優先ネットワーク設定]の項目が [標準ネットワーク] に 設定されている場合にのみ表示されます。 [優先ネットワーク設定]の設定は、リモー トUIの [拡張カード] ページ、または操作パネルで行います。
 - ・リモートUIの詳細については、「リモートUIガイド」を参照してください。
 - Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [ENTER] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



- ✓ メモ ・プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
 - DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに[ホスト名.ドメイン名]で入力することもできます。
 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
 - SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリ ンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。 [セキュリティ警告] ダイアログボッ クスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。
 - SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、「リモートUIガイド」を参照してください。

2 [管理者モード]を選択し、[パスワード]を入力して、[OK]をクリックします。



- ダメモ プリンタにパスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありません。
 - **3** [デバイス管理] メニューから [情報] を選択します。





5 [受信許可 MAC アドレスを有効にする] にチェックマークを付けます。



- - チェックマークを消すと、すべてのユーザからアクセスをすることができます。



ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(D) ヘルブ(H)	rio - microsoft internet explorer	
7812(0) Date //		🗸 🎮 stab. 10.75 ×
	スの変更	
以下のように設定を変更し (設定変更は次回主電源オ	ます。 けン時より有効となります。)	0K ++>+
i-uski-BA.		
管理者モード		1
デバイス管理 MAC アトレス:	00:02: A5:ED: D1:FF 18.70)
▶ 状態	00:02: A5:ED:F1:EG	
● 留袖 ▶ 33.65	UUU2: HO:ED:DI:Ba	
▶ ネットワーク オロック(キャ)		
0460453025	B108	
元パイスの注		
サポートリンク 国		
● ページが表示されました		🔮 ብンターネット

MAC アドレスは AA:BB:CC:DD:EE:FF のようにコロン (「:」) で英数字を区切って入力します。

追加した MAC アドレスを削除する場合は、削除する MAC アドレスを選択して [削除] を クリックします。

🗿 リモートUI < 愛信許可MACア	ドレスの変更>:LBP5910;LBP5910 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(U)	お気に入り(値) ツール① ヘルプ(凹)	A.
🄇 🛤 • 🐑 · 💌 🙎	😚 🔎 機帶 🤺 お死に入り 🔗 🔗 🍓 🔜 🖓	
アドレス(型) 截 http://		🔽 🄁 移動 リンク 🎽
روید کرد. روید کرد روید کرد روید رو روید رو رو رو	■ 気信者のMAC7ドレスの変更 してのように設定を変更します。 (数定変更したの目本部から考えり有効となります。) ご気信許可みなのプトレスを有効にする MAC7ドレス: ● 気信許可みなのプトレスを有効にする ● 48677FL21532508(時)を入力にてくてきい。 ● 18677FL21532508(時)を入力にてくてきい。 ● 18677FL21532508(時)を入力にてくてきい。 ● 18677FL21532508(時)を入力にてくてきい。 ● 18677FL21532508(時)を入力にてくてきい。	0) (**228) 0) (**228)
そこのであることである。		🙂 インターネット 🔡

()) 重要 [受信許可 MAC アドレスを有効にする] にチェックマークを付けると、許可されていな い MAC アドレスからのアクセスができなくなります。そのため入力の際には MAC アド レスをよく確認してください。 誤った MAC アドレスを設定してしまうと、プリンタにアクセスできなくなります。この ような場合は、プリントサーバの設定値を工場出荷時の状態に戻すことで、アクセスで きるようになります。(→ネットワーク設定の初期化: P.7-14)

7 [OK] をクリックします。

● リモートUI く受信許可MAC ファイル(E) 編集(E) 表示(少)	PFレスの変更):L8P5910;L8P5910 - Microsoft Internet Explorer お売に入り④ シール① ヘルブ(虫)	
(3 東る・ ② - 区 アドレス(2) (2) http://) 🔗 🔎 HER 🛧 BRUCAD 🤣 🎅 🔌 🔂 🕹	💌 🗗 移動 リンク
روز المراجع المراجع المراجع المراجع ا مراجع المراجع الم المراجع المراجع المراح	受信許可MAOアドレスの変更 以下のように設定を変更はます。 (設定変更は次自主電源アン特より有効になります。) ご 気信許可MAOアドレスを有効にする MAOアドレス: 1000 日本のプロレスを有効にする 0002 ASED OF FP	
😇 ページが表示されました		429-89

8 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

- メモ ハードリセットは、次の手順で行ってください。
 - 1. [デバイス管理] メニューから [状態] を選択します。
 - 2. [デバイス制御] をクリックします。
 - 3. [ハードリセット]を選択したあと、[実行]をクリックします。

Eメール印刷の変更

ハードディスクが装着可能な機種で、ハードディスクを装着している場合は、Eメール印 刷機能を使用することができます。次のソフトウェアを使用して、お使いのコンピュータ 上から Eメールを受信するサーバ名やユーザ名、パスワードなどの登録・変更を行うこと ができます。

ここでは、Web ブラウザ(リモート UI)を使用して登録・変更する方法について説明して います。

■ Webブラウザ(リモートUI)

お手持ちのWebブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、Eメール 印刷機能の登録・変更などができます。

■ FTPクライアント

コマンドプロンプト(Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト)を使用して、プリンタ の FTP サーバにアクセスし、E メール印刷機能の登録・変更などができます。FTP クラ イアントの使用方法については、「FTP クライアントを使用して管理する」(→P.3-69)を 参照してください。

重要 Eメール印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

リモート UI による変更

🥝 🗲 🛛 リモート UI の詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。

 Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [ENTER] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



✓ メモ • プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。

- DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに[ホスト名.ドメイン名]で入力することもできます。
 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
- SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリ ンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。 [セキュリティ警告] ダイアログボッ クスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。
- SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
- SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、「リモートUIガイド」を参照してください。
- **2** [管理者モード]を選択し、[パスワード] を入力して、[OK] をクリックします。

③リモートULKトッコ ファイル(E) 編集(E)	7ページ): LBP5910 ; LBP5910 - Microsoft Internet Explorer 表示公 お気に入り(色) ツールの ヘルブ(位)		
🔇 #ð • 🕥	- 🗷 🗟 🏠 🔎 🕸 🌟 85502A0 🤣 🎅 🌭 🕞 🖄		
アドレス(型) 👸 http:/	/	🔺 🛃 移動	150 ×
	2 リモートロ		Î
	ロガナ・/オスエー/な渡田/してびされ。 〇一般ユーザモード の話室やりョオの時内が可能です。 レのモーマロスサイムやりョカの体積気が可能です。 マーチャンパロスサムを入力すと、 マロドネッパロスサムを入力すと、 マロドネッパロスサムラの情報が可能です。 マロドネッパロスサムラの情報が可能です。 マロドネッパロスサム		
🗃 ページが表示されま		-1 129-295	•

- 🖉 メモ
 - プリンタにパスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありません。
 - **3** [デバイス管理] メニューから [ネットワーク] を選択します。

ⓓ リモートUI < 状態>:LBP591	0 ; LBP5910 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(色) ツール(1) ヘルプ(11)	AT
🌀 🛤 • 🐑 · 💌 📓	😚 🔎 機業 🌟 お気に入り 🚱 🔗・ 🌺 🔜 🖓	
ፖドレス(D) 截 http://		🖌 🛃 移動 リンク 🎽
2	LBP5910 LBP5910	¢?
h NEM-NA	最終更新2007/05/251813:07 才式時	
管理者モード	 デバイス状態:印刷できます。 	
デパイス管理	エラー情報	(
▶ <u>状態</u> ▶ 15.49		
+ # 1/7-2	✓ 子塗しドレイ → A4 [とうー] カセット1 (計画)	
ダイレクトスリント	• 75C9F2	
デバイス設定	_ 消耗品情報	
サポートリンク		
	5595	
	マゼンタ 50-100%	
	シアン 50-100%	×
ð		🔮 ብンターネット

[E メール	印刷]の右	にある [変	更]をク!	ノックします	•
③ リモートUI <ネットワーク>: L ファイル(E) 緑生(E) 東テの	BP5910 ; LBP5910 - Microso	t Internet Explorer			
() #3 · () · 🖹 💈	(公式) (公式) (公式) (公式) (公式) (公式) (公式) (公式)	🛛 🗟 - 🗟 🖂 🚳			
アドレス(型) 🍓 http://				with リンク ** **	
その トックスページム 管理者モード	国 起動時間 起動待機時間:	0秒		友王	
デバイス管理 ▶ 近髪 ▶ 近髪 ▶ 空気 ▶ ふったワーク	国 Eメール印刷 POP3サーバ名: POP3ユーザ名:				
ジョフ管理 ダイレクトスリント	POP3受信間隔: POP3受信:	0 分(0-90) オフ			
デバイス設定 サポートリンク				Eメール受信	
	SMTP受信:	オフ			
	2				
こ ページが表示されました	•			 インターネット 	

5 E メール印刷機能の各項目を設定します。

Δ

③リモートロ <eメール印刷設定 ファイル(E) 編集(E) 表示(2)</eメール印刷設定 	の支連>:LBP5910;LBP5910 - Micro お気に入り(の) ツール(① ヘルブ(H)	soft Internet Explorer	
🌀 🛤 • 💿 · 💌 🙎	😚 🔎 快乐 🌟 お気に入り 🚱 👔	3- 😓 🖂 🚳	
ዎドレス(፬) 截 http://			🔽 🛃 移動 リンク 🎌
0	🎬 Eメール印刷設定の変更		
14	以下のように設定を変更します。		OK キャンセル
HOTSH-194 使着着モード アバイス管理 P (1) 目標 N (2) N (2) N (2) N (2) S (2) T (1) (2) T (1) (2) D (1) - 1 (1) (2) D (1) - 1 (1) (2)	POP3サーバ名: POP3ユーザ名: POP3ユーザ名: POP3世間隔: POP3世一バのポート番号: SMFP使一バのボート番号:	0 分(0-60) つサン 0.ナフ 110 0.オン 0.オフ 25 (設定変更(次回主電源オン時)	より有効となります。)
そうが表示されました			● 129-491

設定する項目

• POP3プロトコルを使用する場合

[POP3 サーバ名]:	E メールを受信するサーバ名または IP アドレスを設定し ます。
[POP3 ユーザ名]:	E メールを受信するユーザ名を設定します。
[POP3 パスワード]:	Eメールを受信するユーザ名のパスワードを設定します。
[POP3 受信間隔]:	Eメールを受信するサーバへ自動的に接続する間隔を分 単位で設定します。[0](分)から[90](分)まで設定 可能です。[0]に設定した場合は、サーバへの自動受信 は行いません。 [0]に設定されている場合や、Eメールを受信するサー バへ自動的に接続する前にサーバへ接続したい場合は
	[ネットワーク]ページの[Eメール印刷]の右下にある[E メール受信]をクリックすることで、Eメールを受信す るサーバへ接続することができます。

[POP3 受信]: Eメール印刷機能を有効にするかしないかを選択します。 [POP3 サーバのポート番号]: Eメールを受信するサーバのポート番号を設定します。 ポート番号は [0] から [65535] まで設定可能です。

• SMTPプロトコルを使用する場合

[SMTP 受信]: Eメール印刷機能を有効にするかしないかを選択します。 [SMTP サーバのポート番号]: Eメールを受信するサーバのポート番号を設定します。 ポート番号は[0]から[65535]まで設定可能です。

● メモ [POP3 ユーザ名] と [POP3 パスワード] には、32 文字までの半角英数字を入力できます。



これで E メール印刷の変更が完了しました。

SMB ネットワークで使用す るには(Windows)



SMB ネットワークに接続してプリンタを使用するための方法について説明しています。

SMB ネットワークで使用するために必要な作業	.4-2
プリンタのプロトコル設定	.4-3
リモート UI による設定	. 4-3
印刷を行うコンピュータの設定	4-12
SMB ネットワークの接続	4-12
プリンタに対応したプリンタドライバをインストールする	4-16

SMB ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。

SMB ネットワークで使用するために必要な作



- 重要 SMB印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - •SMB印刷は、IPv6には対応していません。
 - SMBネットワークで使用するプロトコルは、NetBIOS over TCP/IPのみに対応し、NetBEUI には対応していません。

業

プリンタのプロトコル設定

プリンタのプロトコル設定は、次のソフトウェアを使用してお使いのコンピュータ上から 設定できます。ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。「ネットワーク設定項 目一覧」(→P.7-2)を参照して、お使いの環境や設定したい項目に応じて各ソフトウェアを ご利用ください。

ここでは、Web ブラウザ(リモート UI)を使用して設定する方法について説明しています。

■ Webブラウザ(リモートUI)による設定

お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プロトコル設定を行います。

■ FTPクライアントによる設定

コマンドプロンプト(Windows 98/Me は MS-DOS プロンプト)を使用して、プリンタ の FTP サーバにアクセスし、プロトコル設定を行います。 FTP クライアントを使用して設定する方法については、「FTP クライアントによる設定」(→ P.3-29)を参照してください。

(リモート UI による設定

メモ リモート UIの詳細については、「リモート UI ガイド」を参照してください。

1 TCP/IP の設定を行います。

TCP/IP の設定を行っていない場合は、「プリンタの IP アドレスの設定 (IPv4)」(→P.3-4)、「プリンタのプロトコル設定」(→P.3-12)を参照して設定を行います。

続いて SMB の設定を行います。

2 Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [ENTER] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



- ✓ メモ プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
 - DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに[ホスト名.ドメイン名]で入力することもできます。
 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
 - SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。
 [セキュリティ警告]ダイアログボックスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。
 - SSLによる暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が 行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、 「リモートUIガイド」を参照してください。
 - 3 [管理者モード]を選択し、[パスワード]を入力して、[OK] をクリックします。



ダメモ プリンタにパスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありません。

4 [デバイス管理] メニューから [ネットワーク] を選択します。

④ リモートUI < 状態>:LBP59	10 ; LBP5910 - Microsoft	Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(の) ツール(① ヘルフ	γ®	
🌀 F3 • 🐑 · 🖹 💈	🏠 🔎 検索 🧙 お死に	X0 🤣 🍰 🌺 🔜 🖓	
アドレス(D) 截 http://			💌 🋃 移動 リンク
2	LBP5910 LBP5910		¢ ?
~	最終更新2007/05/251813:07		
1-93M-9A	状態		
管理者モード	◎ デバイス状態 :	印刷できます。	
デバイス管理		エラー情報	A
▶ 妖態	給紙情報		
▶ <u>盤報</u>	✔ 手差しトレイ	📥 A4 [フリー]	
*ネットワーク	✔ カセット1	🗊 A4 [普通紙]	
ダイレクトスリント	✔ 力セット2	😳 A3 [-U-]	
デバイス設定	■ 消耗品情報		
サポートリンク	トナー残量		
	ブラック	50-100%	
	1ID-	50-100%	
	マゼンタ	50-100%	
	シアノ	50-100%	
ð			🔮 インターネット

5 [SMB] の右にある [変更] をクリックします。

リモートUI <ネットワーク>:LBP	5910 ; LBP5910 - Microsoft Internet Expl	orer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お知	SE入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)		At
🌀 🎫 • 🛞 · 💌 😰 🄇	🏠 🔎 機需 🧙 お気に入り 🔗 🔗 🍓	🖂 🚳	
アドレス(D) 截 http://			🗸 🄁 移動 リンク 🏻
	SNIP :	47	^
m			
	E		
	AppleTalk		双见
	使用するフェーズ:	フェーズ2	
1-03M-BA	サービスの名称:	LBP5910	
電理者モート	サービスが登録したゾーン:	*	
デバイス管理			
A 10 MP			
> 11 HE	SMB		定更
* 35.65	SMBHU用I:	オノ	\Box
1471-9-2	サーバ名:		
ション官理	プリンタ名:		
ダイレクトスリント	ワークグループ名:		
デバイス設定			
サポートリンク	LMアナウンス	オフ	
	管理プロトコル.		
	SNMD		(*F)
	O. N.		(A.C)
ページが表示されました			😁 インターネット

4 SMB ネットワークで使用するには(Windows)

6	[SMB]	を	[オン]	に設定します	۲.
---	-------	---	------	--------	----

ቶレスወ) 🗃 http://				💌 🛃 移動 り
2	 SMB設定の変更 以下のように設定を変更しま 	ŧţ.		OK キャンセル
i+ッ5パージ/、 管理者モード	SMBサーバ:	0オン	⊙オフ	
デバイス管理	サーバ名:			
▶ 状態 ▶ 情報	ワークグループ名:			
を活体				
* ネットワーク ジョン時期	LMアナウンス:	()オノ	© オ ワ	
ダイレクトスリント	SMBED限1:	0オン	⊙オフ	
71512012	ブリンタ名:			
mit-is 122				
	Ξ			



7

E [オフ]を選択すると、SMB ネットワーク上でプリンタが認識されなくなります。

SMB を設け	定します。			
型リモートUI <smb設定の変更< th=""><th>▷ : LBP5910 ; LBP5910 - Micros</th><th>oft Internet Explorer</th><th></th><th></th></smb設定の変更<>	▷ : LBP5910 ; LBP5910 - Micros	oft Internet Explorer		
	8気に入り後、 9-11(1) へい入日)	a- 2. 🔜 🙈		
アドレス(型) 🎒 http://		2323		🖌 🛃 移動 リンク
2	2 SMB設定の変更 以下のように設定を変更します。			<u>ОК</u> <u>*</u> в>±и
トッコパージへ。 管理者モード	SMBサーバ:	⊙オン	0オフ	
デバイス管理 ・ 状態 ・ 情報	サーバ名: ワークグループ名:			
 	コメント: LMアナウンス:	0オン	⊙オフ	
9419943094 7443282 974-4929	SMEFN刷: ブリンタ名: 2	077	077	
ページが表示されました				1/2/9-7/9

- □ [サーバ名] に、本プリンタが属するコンピュータ名を入力します。 ネットワーク上の他のコンピュータやプリンタなどで使用している名前と重複しない 名前を入力してください。
- □ [ワークグループ名] に、本プリンタが属するワークグループ名を入力します。

お使いの環境にワークグループがない場合は、Windows 上でワークグループを作成して、そのワークグループ名を入力してください。

 ビサーバ名]と[ワークグループ名]には、15文字までの半角英数字を入力できます。

 の要に応じて、[コメント]に、プリンタに関するコメントを入力します。

✓ メモ [コメント]には、半角 48 文字 / 全角 24 文字まで入力できます。

□ [LMアナウンス]を設定します。

本プリンタの存在を LAN Manager に通知する場合は、 [LM アナウンス] を [オン] に 設定します。

本プリンタの存在を LAN Manager に通知しない場合は、[LM アナウンス]を[オフ] に設定します。

LAN Manager から本プリンタを参照する必要がない場合は、[オフ] に設定するとネットワークのトラフィックを抑えることができます。

8 SMB 印刷を設定します。

リモートUI <smb設定の支払 ファイル(E) 編集(E) 表示(E)</smb設定の支払 	D : LBP5910 ; LBP5910 - Micross お気に入り(金) ツール(D ヘルブ(H)	oft Internet Explorer		
🔇 हर • 🕥 - 💌 💈 РКИХФ) 🗃 http://	🏠 🔎 検索 🌟 お気に入り 🧟) 🔗 虆 🖂 🖏		💌 🄁 移動 リンク 🎾
2	0K キャンセル			
トッジパージル. 管理者モード	SMBサーバ:	⊙オン	0オフ	
デバイス管理 ▶ 状態 ▶ 皆福 ▶ 法確 ▶ ネットワーク	サーバ名: ワークグルーブ名: コズルト: LMアナウンス:	example EXAMPLE のオン	077	
ションコービー ダイレクトスリント デバイス設定 サポートリンク	SMBER刷: プリンタ名:	0オン	⊙オフ	
副バージが表示がれました				● 1/4-3/4

● SMB印刷を使用する場合

- □ [SMB印刷] を [オン] に設定します。
- □ [プリンタ名] に、本プリンタのプリンタ名を入力します。
- 重要 SMB 印刷に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

メモ [プリンタ名]には、13文字までの半角英数字を入力できます。

● SMB印刷を使用しない場合

□ [SMB印刷] を [オフ] に設定します。

4

[🖉] メモ


-bス@) 截 http://				💌 🎦 移動 🕫
\$	🎬 SMB設定の変更			
5	以下のように設定を変更し	ます。		OK **>セル
i+ッジパージ/、 管理者モード	SMBサーバ:	⊙オン	ロオフ	
デバイス管理	サーバ名:	example		
· 状態	ワークグループ名:	EXAMPLE		
101 PB 3.2. (C	コメント			
ネットワーク ション目型	LMアナウンス:	⊙オン	0オフ	
ダイレクトコリント	SMBÉD(R)):	⊙オン	<u></u> <i> </i>	
デバイス設定	ブリンタ名 :	LBP5910		
サポートリンク				

WINS の設定を行う場合は、手順 10 に進みます。 WINS の設定を行わない場合は、手順 14 に進みます。

10 WINS の設定を行う場合は、[TCP/IP] の右にある[変更] をクリックします。

🔮 リモートロ 〈ネットワーク〉: L	BP5910 ; LBP5910 - Microsoft Int	ernet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(y)	お気に入り(金) ツール(① ヘルプ(日)		A.
🌀 🛒 - 🕥 - 💌 💋	🕜 🔎 検索 📩 お気に入り 🥝	🖉 • 😓 📼 🥸	
ዎドレス(D) 🕘 http://			🔽 🄁 移動 リンク 🎽
2			¢?
トッスパージへ、 管理者モード	ネットワークインタフェース Ethernetドライバ設定:	自動検出	_
デハイス管理	масргия : 	00.00.85.92.c0.e9 Ethernetドライバ設定	ネットワーク設定一覧
ジョブ管理	印刷ブロトコル		
ダイレクトスリント	✓ J型 <u>TCP/IP</u>		
サポートリンク	🔎 <u>AppleTalk</u>		
	<u>J⊇ SMB</u>		
	TCP/IP		(XE.)
	IPアドレス: サブネットマスク・	192.168.0.215	
🥑 ページが表示されました			🔮 ብンターネット

11 WINS を設定します。

🔄 リモートUI < TCP / IP 該定の表:	E> : LBP5910 ; LBP5910 - Microsoft	Internet Explorer		
ファイルビン 編集(日) 表示(型) お	気に入り(金) ツール(① ヘルプ(出)			A.
🔇 हरू • 🐑 - 💌 💋 (🟠 🔎 検索 👷 お天に入り 🚱 🍰	• 🍓 🖂 🦓		
アドレス(D) 🗃 http://				🔽 🛃 移動 リンク 🎽
	DHCPによるアドレス設定:	○オン	⊙オフ	<u>~</u>
5	RARP(こよるアドレス設定:	O オン	⊙オフ	
2	BOOTPによるアドレス設定:	Oオン	⊙オフ	
1-05M-34.	IPアドレス :	192.168.0.215		
管理者モード	サブネットマスク :	0.0.0.0		
デバイス管理	ゲートウェイアドレス :	0.0.0.0		
 ▶ 状態 ▶ 情報 	ブライマリDNSサーバアドレス:	0.0.0.0		
ト記信	ビカンダリDNSリーバアドレス:	U.U.U.U		
2117/201	DNSホスト名:	Canon92C0E9		
	DNSドメイン名:			
デバイス設定	DNSの動的更新:	0オン	⊙オフ	
サポートリンク	WINSによる名前解決:	O オン	⊙オフ	
	WINSサーバアドレス:	0.0.0.0		
	スコープID :			
	ARP/PING :	⊙オン	0オフ	
ページが表示されました				🔮 12/5-2/7

WINS (Windows Internet Name Service)は、NetBIOS 名 (SMB ネットワークでのコンピュー タ名やプリンタ名)と、IP アドレスを対応させるサービスです。WINS を使用するには、 WINS サーバが必要です。

● WINSによる名前解決を使用する場合

- □ [WINSによる名前解決]を[オン]に設定します。
- ロ [WINSサーバアドレス] に、WINSサーバのIPアドレスを入力します。
- ① 重要 DHCP による IP アドレス設定を使用する場合、DHCP サーバから WINS サーバの IP アドレスを取得したときは、DHCP サーバから取得した IP アドレスが上書きされます。

● WINSによる名前解決を使用しない場合

□ [WINSによる名前解決] を [オフ] に設定します。

12 必要に応じて、[スコープ ID]を入力します。

スコープ ID は、プリンタ、コンピュータが使用できる範囲を決めるための識別子です。 WINS による名前解決の設定に関わらず、スコープ ID を参照します。

UモートUI <top ipineの<="" th=""><th>変更>:LBP5910:LBP5910 - Microsoft</th><th>Internet Explorer</th><th></th><th></th></top>	変更>:LBP5910:LBP5910 - Microsoft	Internet Explorer		
	8			4
		· 🥪 🖂 🧶		
7ドレス(型) 🝓 http://				🞽 🄁 移動 リンク
1	DHCPによるアドレス設定:	○オン	⊙オフ	
5	RARPによるアドレス設定:	○オン	⊙オフ	
	BOOTPによるアドレス設定:	○オン	⊙オフ	
10514-04.	IPアドレス :	192.168.0.215		
管理者モード	サブネットマスク	0.0.0.0		
デバイス管理	ゲートウェイアドレス:	0.0.0.0		
→ 状態	ブライマリDNSサーバアドレス・	0000		
≠ 10.98 ▶ 法值	Hztr / Stimus U = / STRUT			
ネットワーク	0.00 × 70 × 70 × 70 × 70 × 70 × 70 × 70	0.0.0.0		
ジョン普理	DINS/INAPAB:	Canona200Ea		
ダイレクトコリント	DNSFX4728:			
デバイス設定	DNSの動的更新:	Oオン	⊙オフ	
サポートリンク	WINSによる名前解決:	⊙オン	<u></u> <i> </i>	
	MINICH-1(781.7.	10016011		
	גם−לום :			
	ARP/PING :	⊙オン	○オフ	
ページが表示されました				🔮 インターネット

- 重要

 [スコープID]を設定したときは、スコープIDが異なるコンピュータとは通信できません。
 - お使いのネットワーク環境のコンピュータ側でスコープIDを設定していないときは、 [スコープID] は空欄にしておいてください。
- ✓ メモ [スコープ ID] には、63 文字までの半角英数字を入力できます。

13 [OK] をクリックします。

🕽 🛤 - 🐑 - 💌 💆] 🟠 🔎 機需 👷 お気に入り 🚱 🍰	• 🍓 🗔 🦓		
ジス(2) 🛃 http://				🗸 🄁 移動 リン
2	以下のように設定を変更します。 (設定変更は次回主電源オン時よい	り有効となります。)		
トッコパージへ	DHCPによるアドレス設定:	Oオン	⊙オフ	
管理者モード	RARPによるアドレス設定		⊙オフ	
デバイス管理	BOOTPによるアドレス設定:	0オン	⊙オフ	
状態	IPアドレス :	192.168.0.215		
37.65	リプネットマスク:	0.0.0.0		
・ネットワーク ジョン語型	ゲートウェイアドレス :	0.0.0.0		
ダイレクトスリント	ブライマリDNSサーバアドレス:	0.0.0.0		
デバイス設定	ヤカンダリDNSサーバアドレス	0.0.0		
サポートリンク	DNIST 71-2-	Ganop92G0E9		
	DNSFXC2	outon com		-
	DNSの動的更新:	0オン	⊙オフ	
	MINIC 「FA 空前輕沖	o#`/	0#7	

14 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

メモ ハードリセットは、次の手順で行ってください。

- 1. [デバイス管理] メニューから [状態] を選択します。
- 2. [デバイス制御] をクリックします。
- 3. [ハードリセット]を選択したあと、[実行]をクリックします。

プリンタのプロトコル設定 4-11

<mark>印刷を</mark>行うコンピュータの設定

プリンタのプロトコル設定が完了したら、印刷を行う各コンピュータの設定を行います。

SMB ネットワークで使用するプロトコルは、NetBIOS over TCP/IP のみに対応し、 NetBEUI には対応していません。印刷を行う全コンピュータに TCP/IP クライアントソフトウェアをインストールして、TCP/IP ネットワークを使用できるようにする必要があります。詳しくは OS の説明書を参照してください。

SMB ネットワークの接続

印刷を行う全コンピュータが SMB ネットワークを使用できるようにします。

Windows 2000/XP/Server 2003/Vista をお使いの場合

✓ メモ ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

【スタート】メニューから[コントロールパネル]を選択し、[ネットワー クとインターネット接続] → [ネットワーク接続]の順にクリックします。
• Windows 2000の場合:

[スタート] メニューから [設定] \rightarrow [ネットワークとダイヤルアップ接続] を選択しま す。

• Windows Server 2003 の場合:

[スタート] メニューから [コントロールパネル] → [ネットワーク接続] → [ローカル エリア接続] を選択し、手順3へ進みます。

 Windows Vistaの場合:
 [スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択し、[ネットワークの状態と タスクの表示]→「ネットワーク接続の管理]の順にクリックします。



Ø メモ

Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御]ダイアログボックスが表示 された場合は、[続行]をクリックします。

3 次の項目にチェックマークが付いていることを確認します。

- [Microsoftネットワーク用クライアント]
- 〔インターネットプロトコル (TCP/IP)〕 (Windows Vistaの場合は〔インターネットプ ロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)〕)

チェックマークが消えている場合は、チェックマークを付けます。

🛨 ローカル エリア接続のプロパティ 🔹 💽 🔀
全般認証詳細設定
接続方法:
Intel(R) PRO/100 VE Network Connectic 構成(C)
この接続は次の項目を使用します(0):
Microsoft ネットワーク用クライアント
■ ■ microsoft ホットフークカンアトルビフラジの共有 ■ 0-s9 PF-skin コトローニュ
▼インターネット プロトコル (TCP/IP)
インストール(N) アンインストール(L) プロパティ(B)
- 説明 コンパュータが Microsoft ネットローク トロリノースに立りセスできます。
□ はな(法報告(ご)音はmaを目標(こく) パリケークたま デオス 040
▼接続が限られているか利用不可能な場合に通知する(M)
OK キャンセル

4 [インターネットプロトコル (TCP/IP)] (Windows Vista の場合は [イ ンターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)])をダブルクリック します。



般(代替の構成)	
ネットワークでこの機能がサポートされてい きます。サポートされていない場合は、ネ こください。	いる場合は、IP 設定を自動的に取得することが ットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ
●IP アドレスを自動的に取得する(<u>)</u>
IP アドレスQ:	
サブネット マスク(山):	
デフォルト ゲートウェイ(型):	
⊙ DNS サーバーのアドレスを自動的	1に取得する(旦)
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使	€)(E):
優先 DNS サーバー(<u>P</u>):	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	
	■詳細設定(型

6

[WINS]ページを表示し、[NetBIOS over TCP/IP を有効にする]を選択 します。

TOP/IP 詳細設定	?
IP 設定 DNS WINS パクション	
- WINS アドレス (使用加約)(W):	
[t
	Ť
追加(<u>A</u>) 編集(E)	削除(⊻)
LMHOSTS の参照が有効になっている場合、TCP/IP が使用すてに適用されます。	可能になっている接続すべ
✓ LMHOSTS の参照を有効にする(L)	OSTS のインポート(<u>M</u>)
NetBIOS 設定 ② 既定値(E): DHOP からの NetBIOS 設定を使用します。静む IP る場合、または DHOP サーバー穴 MetBIOS 設定を計	アドレスが使用されてい 星供しない場合は、
 NetBIOS over TCP/IP を有効にする(N) NetBIOS over TCP/IP を有効にする(N) 	
	DK キャンセル

7 すべてのダイアログボックスが閉じるまで [OK] をクリックし、必要に 応じてコンピュータを再起動します。

Windows 98/Me をお使いの場合

① 重要 LBP3980/LBP8610/LBP8620/LBP8630 は、Windows 98/Me に対応しておりません。

✓ メモ ここでは、Windows Me の画面例で手順を説明します。

1 [マイコンピュータ] → [コントロールパネル] → [ネットワーク] アイ コンの順にダブルクリックします。

2 次の項目があることを確認します。

- [Microsoftネットワーククライアント]
- [Microsoftネットワーク共有サービス]

ネットワーク	? ×
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
理左のネットワーク コンポーネント(N)	
■ Microsoft ネットワーク クライアント	
Sonnection	
Microsoft ネットワーク共有サービス	
10パティ(B) プロパティ(B)	
優先的にログオンするネットワーク(L):	_
Microsoft ネットワーク クライアント	-
ファイルとプリンタの共有(E)	
1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	
OK ++>>	tu

[Microsoft ネットワーククライアント] と [Microsoft ネットワーク共有サービス] がない 場合は、[追加] をクリックして、画面の指示に従ってインストールします。

ネットワーク	<u>?</u> ×
ネットワークの設定	
現在のネットワークコンボーネント(N)	
■9 Intel(R) PRO/100 VE Network Connection 3 TCP/IP	
1000(4)	
Windows ログオン	J
ファイルとプリンタの共有住)。	
1097 	
OK ++>	セル



ネットワーク	<u>? ×</u>
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
現在のネットワークコンボーネント(N): ■ Microsoft ネットワーク クライアント	-
適加(<u>A)</u> 背塚余(<u>E</u>) プロパティ(<u>B</u>)	
優先的にログオンするネットワーク(L):	2
Microsoft ネットワーク クライアント	•
ファイルとプリンタの共有(E)	
1見明 TCP/IP は、インターネットや WAN への接続に使用するプロトコルです。	
OK +++>	セル

4 [バインド]ページを表示し、[Microsoft ネットワーククライアント] にチェックマークを付けます。

<u>TCP/IPのプロ</u> パティ	<u>? ×</u>
「バインド」 編設定 NetBIOS DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定 IP アドレス	
このプロトコルを使ってい動作するネットワークコンボーネントをクリックして代えい、 コンピュージの速度を上げるには、このプロトコルを使う必要があるものだけをクリ ックするようにしてください。	
Microsoft ネットワーク クライアント	
OK**>	л

5 [OK]をクリックし、必要に応じてコンピュータを再起動します。

プリンタに対応したプリンタドライバをインストールする

印刷にはプリンタドライバが必要になります。User Software CD-ROM に収められている取扱説明書に従ってプリンタドライバをインストールしてください。

※ お使いの機種によっては、付属の CD-ROM に Windows 98/Me 用プリンタドライバは同梱されておりません。 Windows 98/Me に対応したプリンタドライバは、キヤノンホームページ(http://canon.jp/)からダウンロードし てください。

LBP3980/LBP8610/LBP8620/LBP8630 は、Windows 98/Me に対応しておりません。

- インストール中にポートを選択する画面が表示されたら、次の操作を行います。
- 1. [ポートの追加]をクリックします。
- 2. [ネットワーク] を選択して、[OK] をクリックします。
- 3. リストから「プリンタのプロトコル設定」(→P.4-3) で設定した[ワークグループ名]、[サー バ名]、[プリンタ名] を順に選択します。

AppleTalk ネットワークで 使用するには(Macintosh)



AppleTalk ネットワークに接続してプリンタを使用するための設定方法について説明してい ます。

AppleTalk ネットワークで使用するために必要な作業	5-2
Macintosh のネットワークの設定	
Mac OS 9 の場合	5-3
Mac OS X の場合	5-4
プリンタのプロトコル設定	5-7
リモート UI による設定	5-7
FTP クライアントによる設定	5-11
印刷を行うコンピュータの設定	5-13
プリンタに対応したプリンタドライバをインストールする	5-13
印刷先の設定	



AppleTalk ネットワークで使用するために必要な作業は、次のとおりです。



Macintosh のネットワークの設定

Macintosh のネットワークの設定を行います。

Mac OS 9 の場合

- 1 AppleTalk が使用可能になっていることを確認します。
 - □ Appleメニューから [セレクタ] を選択します。
 - [AppleTalk] が [使用] になっていることを確認します。
 [不使用] になっているときは、[使用] をクリックします。



2 AppleTalk の接続方法を[Ethernet]に設定します。

□ Appleメニューから [コントロールパネル] \rightarrow [AppleTalk] を選択します。

□ [経由先] から [Ethernet] を選択します。

	AppleTalk	
経由先 :	Ethernet 🗢	
設定 一		
現在のゾー:	ン: <使用可能ゾーンなし>	
3		_

□ [AppleTalk] ダイアログを閉じて、設定を保存します。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

Mac OS X の場合

- 1 Apple メニューから[システム環境設定]を選択します。
- 2 [ネットワーク] をクリックします。



3 [表示] から [ネットワークポート設定] を選択し、[内蔵 Ethernet] に チェックマークが付いていることを確認します。

[内蔵 Ethernet] にチェックマークが付いていない場合は、チェックマークを付けます。

▲ ○ べてを表示	ディスプレイ サウンド ネットワーク 起動	カディスク
	場所: 自動 表示: ネットワークボー	 ▶ ▶ ▶ ₽ ₽
	設定にチェックマークを入れて、その重 設定をドラッグして、ネットワークへの 順位を指定してください。	が作を"入"にします。)接続時に使用する設定の優先
(入 ボート設定 ✓ 内蔵 Ethernet	新規 編集
		(削除) (複製)
		(

4 [表示] から [内蔵 Ethernet] を選択し、[AppleTalk] をクリックします。

	(
リッシト ネットワーク 起動ディスク	
所: 自動 ;	
PPPoE AppleTalk プロキシ Ethernet	_
☑ AppleTalk 使用	
9名: コンピュータ名 ("共有"環境設定で変えることができます)	
->: [
设定: 自動 🛟	
選ぶには、まず"今すぐ適用"をクリックして AppleTalk を入にします。	?
	●ウウンド ●・ 第: 自動 示: 内蔵 Ethernet ● ●

- ぼ表示]に[内蔵 Ethernet]が表示されない場合は、「ネットワークポート設定]を選択し、
 [内蔵 Ethernet]にチェックマークを付けます。
 - 5 [AppleTalk 使用] にチェックマークが付いていることを確認します。

[AppleTalk 使用] にチェックマークが付いていない場合は、チェックマークを付けます。

ネットワーク	C
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
場所:〔自動	
表示: 内蔵 Ethernet 🔷	
TCP/IP PPPoE AppleTalk プロキシ Ethernet	
✓ AppleTalk 使用	
・ビュータ名: コンビュータ名 ("共有"環境設定で変えることができます)	
Talk ゾーン: (*)	
設定: 自動 ;	
ゾーンを選ぶには、まず"今すぐ適用"をクリックして AppleTalk を入に	します。
	マレイ サウンド ネットワーク 記動ディスク 場所: 自動 ・ 表示: (内蔵 Ethernet) ・ *CP/IP PPPOE AppleTalk プロキシ *CP/IP PPPOE AppleTalk プロキシ *ビュータ名: コンピュータ名 ('共有'環境設定で変えることができます) *Talk ゾーン: ・ 設定: 自動 ・

6 [ネットワーク] ダイアログを閉じて、設定を保存します。

これで Macintosh のネットワークの設定は完了しました。

<mark>プリン</mark>タのプロトコル設定

プリンタのプロトコル設定は、次のソフトウェアを使用してお使いのコンピュータ上から 設定できます。ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。「ネットワーク設定項 目一覧」(→P.7-2)を参照して、お使いの環境や設定したい項目に応じて各ソフトウェアを ご利用ください。

■ Webブラウザ(リモートUI)による設定(→P.5-7)

お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、プロト コル設定を行います。

■ FTPクライアントによる設定 (→P.5-11)

FTP クライアントを使用して、プリンタの FTP サーバにアクセスし、プロトコル設定を 行います。

- 重要 ・上記のソフトウェアで設定を行う場合は、お使いのネットワーク環境でTCP/IPプロトコ ルが使用できる必要があります。
 - •プロトコル設定を行う前に、TCP/IPの各項目が設定されていることと、プリンタとコン ピュータが正しく接続されてプリンタの電源が入っていることを確認してください。

リモート UI による設定

メモ・リモートUIの詳細については、「リモートUIガイド」を参照してください。

- ここでは、Windowsの画面例で手順を説明します。
- Web ブラウザを起動し、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、キー ボードの [return] キーを押します。

http:// <プリンタの IP アドレス> /



- ✓ メモ ・プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
 - DNSサーバにプリンタのホスト名が登録されているときは、IPアドレスのかわりに[ホスト名.ドメイン名]で入力することもできます。
 例:http://my_printer.xy_dept.company.co.jp/
 - SSLによる暗号化通信を利用してリモートUIによる設定を行う場合は、「https://<プリンタのIPアドレスまたは名前>/」を入力します。「セキュリティ警告」ダイアログボックスなどが表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。
 - SSL暗号化通信機能に対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。
 - SSLによる暗号化通信を利用するためには、鍵と証明書が作成され、使用鍵として登録が 行われている必要があります。SSL暗号化通信機能の詳細や鍵の登録の手順については、 「リモートUIガイド」を参照してください。
 - **2** [管理者モード]を選択し、[パスワード]を入力して、[OK] をクリックします。

ファイル(E) 編集(E) 表示(2) お気に入り(B)	ッールの ヘルプ田 編書 🔶 お気に入り 🔗 🗔・		*
7ドレス(2) 🗃 http://	~ • •		🖌 🔁 移動 リンク 🗄
	2, VE-		
Association a	Version 1.00 Copyright CANON INC. 21 All Rights Reserved – – – – – – – – – – – – – – – – – – –		
	を選択してください。 の設定やジョブの操作が可能です。	○一般ユーザモード このモードはネジ・バスルジョブの情報開発が可能です。 ドキュントゆユーダを惹入打すると、 そのドキュントに現・ジョブの解析が可能な少ます。 フードをユー	
		ОК	

- ダメモ プリンタにパスワードを設定していないときは、[パスワード]を入力する必要はありません。
 - **3** [デバイス管理] メニューから [ネットワーク] を選択します。

④ リモートUT < 状態>:LBP591	0 ; LBP5910 - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	お気に入り(色) ツール(①) ヘルプ(日)	A1
🌀 FB • 🐑 · 💌 📓	🕜 🔎 橡果 🌟 お気に入り 🤣 🍰 🔂 🖄	
アドレス(D) 🕘 http://		💌 🋃 移動 リンク 🎽
2	EBP5910	¢ ?
~	最終更新2007/05/251813.07	
HURM-UA	状態	
TTTT-F	◎ デバイス状態 :印刷できます。	
デパイス管理	エラー1後報	(
▶ <u>状態</u> ▶ 49.40	給紙情報	
	▼ 手走しトレイ ▲4 [フリー]	
1-719-2	 カセット1 A4 [普通紙] 	
AKU457025	 カセット2 A3 [フリー] 	
デバイス設定	■ 法托品转程	
サポートリンク	トナー残量	
	ブラック 50-100%	
	イエロー 50-100%	
	マゼンタ 50-100%	
	シアン 50-100%	~
8		12-9-2-29-



5 [AppleTalk] を [オン] に設定します。

🚰 リモートUI < Apple Talk 設定の	0変更>:LBP5910;LBP5910 - Microso	ft Internet Explorer		
ファイルビン 編集(日) 表示(U)	お気に入り(例) ウール① ヘルブ(例)			At 1
🌀 🎮 • 💿 · 💌 📓	😚 🔎 機需 🌟 お死に入り 🤣 🔗	• 🎍 🖂 🦓		
アドレス(D) 🚵 http://				💙 🛃 移動 リンク 🎽
2 10201-054 管理者モード	留 AppleTalk設定の変更 以下のように設定を変更します。 (設定変更は次回主電源オン時よ) AppleTalk:	り有効となります。) Oオン	0#7	OK キャンセル
デバイス算算 大装置 大装置 大装置 シスピーン ション ション ション ション ション ジェン ジェン ジェン ジェン ジェン ジェン ジェニー ジェン ジェニー ジェン	使用するフェーズ: サービスの名称: サービスが登録したゾーン:	71 − 72 LBP5910		
● ページが表示されました				🔮 インターネット

 6 AppleTalk を設定します。

ファイル(E) 編集(E) 表示(2)	お気に入り(A) ツール(D) ヘルブ(H)	a a a a s		
アドレス型) 🧃 http://				💌 🋃 移動 リンク
2000年1月20日 日本10日の人 管理者モード	AppleTalk設定の変更 以下のように設定を変更し。 設定変更(は次回主電源オ AppleTalk:	ます。 ン時より有効となります。 ⊙オン) 0オフ	OK (추수가주가)
テパイス管理	マロス シン サービスの名称: サービスが登録したソー	レー メル [LBF5910 シン: ・		

□ [サービスの名称] にプリンタの名称を入力します。

ここで設定した名称が、Macintosh のセレクタやプリンタリストに表示されます。

ロ ネットワーク上にゾーンが設定してある場合は、 [サービスが登録したゾーン] にゾーン名称を入力します。

🕐 重要 🔹 [使用するフェーズ]は [フェーズ2] で固定され、設定はできません。

- [サービスの名称] には、半角32文字/全角16文字まで入力できます。ただし、「=」、 「@」、「*」、「:」、「~」、「ナ」(半角カタカナ)が含まれる名称は設定できま せん。
- [サービスが登録したゾーン] には、半角32文字/全角16文字まで入力できます。ただ し、「=」、「@」、「*」、「:」、「~」、「+」(半角カタカナ)が含まれる名称 は設定できません(半角の「*」のみを設定することは可能です)。
- プリンタが同じゾーン内に複数あるときは、それぞれ固有の名称を付けてください。

7 [OK] をクリックします。



8 ハードリセット、またはプリンタを再起動します。

ハードリセット後、またはプリンタの再起動後に設定が有効になります。

- メモ ハードリセットは、次の手順で行ってください。
 - 1. [デバイス管理] メニューから [状態] を選択します。
 - 2. [デバイス制御] をクリックします。
 - 3. [ハードリセット]を選択したあと、[実行]をクリックします。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

「FTP クライアントによる設定

🦉 🗲 ここでは、Mac OS X に標準のターミナルを使用した場合の手順を説明します。

1 ターミナルを起動します。

お使いのハードディスク→[アプリケーション]→[ユーティリティ]フォルダにある[ター ミナル]アイコンをダブルクリックします。

2 次のコマンドを入力し、キーボードの [return] キーを押します。 ftp (スペース) <プリンタのIPアドレス>

入力例:ftp 192.168.0.215

- 3 ユーザ名として、「root」を入力し、キーボードの[return] キーを押します。
- ✓ メモ ユーザ名は、「root」以外(空欄など)でもログインできます。そのときは、設定以外の 操作のみ行えます。
 - **4** パスワードを入力し、キーボードの [return] キーを押します。
- プリンタにパスワードを設定していないときは、何も入力せずに、キーボードの [return] キーを押します。
 - **5** 次のコマンドを入力し、キーボードの [return] キーを押します。 cd (スペース) config
 - **6** 次のコマンドを入力し、キーボードの [return] キーを押します。 get (スペース) CONFIG (スペース) <ファイル名>

config ファイルがダウンロードされます。<ファイル名>に入力した文字が、ダウンロードされたときの config ファイルのファイル名になります。

- Config ファイルのダウンロード先は、お使いの OS の環境や設定によって異なります。 config ファイルが見つからない場合は、OS のファイル検索機能を利用して config ファ イルを検索してください。
 - 7 「テキストエディット」などでダウンロードした config ファイルを編集 します。

各項目の説明については「ネットワーク設定項目一覧」(+P.7-2)を参照してください。

8 次のコマンドを入力し、キーボードの [return] キーを押します。

put(スペース)<ファイル名>(スペース)CONFIG

- - 9 次のコマンドを入力し、キーボードの [return] キーを押し、ネットワー クボードをリセットします。

get (スペース) reset

ネットワークボードのリセット後に設定が有効になります。

- ✓ メモ プリンタを再起動しても設定が有効になります。
 - 10 「quit」を入力して、キーボードの [return] キーを押します。
 - 11 「exit」を入力して、キーボードの [return] キーを押します。
 - 12 [ターミナル] メニューから [ターミナルを終了] を選択します。

これでプリンタのプロトコル設定は完了しました。

印刷を行うコンピュータの設定

プリンタのプロトコル設定が完了したら、印刷を行う各 Macintosh の設定を行います。

プリンタに対応したプリンタドライバをインストールする

各 Macintosh にプリンタドライバをインストールします。User Software CD-ROM に収められている取扱説明書に従ってプリンタドライバをインストールしてください。

印刷先の設定

プリンタドライバをインストールしたら、印刷先を設定します。

Mac OS 9 の場合

- Apple メニューから [セレクタ] を選択します。
- **2** [LIPS Printer] アイコンを選択します。

AcoleStare	Laser Writer 8	出力先の選択 (AppleTalk ◆)
		オプション。 AppleTalk ●使用 ↓1-7.6.2

- 🕛 重要
- セレクタにアイコンが表示されないときは、プリンタドライバを再度インストールして ください。
- - モノクロプリンタをお使いの場合:
 カラープリンタをお使いの場合:

[Canon Printer LIPS] [Canon Color Printer LIPS] **3** [出力先の選択]のポップアップメニューから [AppleTalk] を選択します。



4 [出力先の選択] のリストからお使いのプリンタを選択します。

Ľ	1		セ	17	9		
	AppleShare	LaserWriter 8		Q	≥LBP591		
	LIPS Printer	PSPrinter					
					[オプション]	
			4		AppleTalk	● 使用 ◎ 不使用	J1-7.6.2

🕛 重要

- お使いのプリンタによっては、[出力先の選択]のリストに次の名称で表示されることが あります。プリンタ名が表示されない場合は、次の名称を選択してください。
 - モノクロプリンタをお使いの場合:
- [Canon Printer LIPS]
- カラープリンタをお使いの場合: [Canon Color Printer LIPS]
 [出力先の選択]のリストにプリンタ名や上記の名称が表示されない場合は、次のことを 確認してください。
- プリンタとコンピュータが正しく接続されているか
- ・プリンタの電源が入っているか

5 セレクタを閉じます。

これで印刷先の設定が完了しました。

- 1 お使いのハードディスクの [アプリケーション] → [ユーティリティ] フォ ルダにある、[プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリッ クします。
- Mac OS X 10.2.8 をお使いの場合は、[ユーティリティ]フォルダにある[プリントセンター]アイコンをダブルクリックしてください。
 - 2 [追加] または [プリンタを追加] をクリックします。



✓ メモ [プリンタリスト]ダイアログの画面は、Mac OS X のバージョンによって異なります。

3 リストから [AppleTalk] を選択します。

		÷	
名前	٨	種類	
			- 1
文字セット:日本語	•		
ロンタの機御・「白動漫却			

4 プリンタリストの一覧からお使いのプリンタを選択したあと、[追加] をクリックします。

Аррі	
6.	
LBP5910	LIPS (v. 5.xx)
文字セット:日	本語
文字セット:日 : プリンタの機種:「自動	本語

- 重要
 [種類] が [LIPS (v.x.xx)] または [LIPSLX Printer] のプリンタ以外は選択しないでく ださい。
 - お使いのプリンタによっては、プリンタリストに次の名称で表示されることがあります。プリンタ名が表示されない場合は、次の名称を選択してください。
 - モノクロプリンタをお使いの場合:
 - [Canon Printer LIPS] または [Canon Printer LIPS LX]
 - カラープリンタをお使いの場合:

[Canon Color Printer LIPS] または [Canon Color Printer LIPS LX]

プリンタリストにプリンタ名や上記の名称が表示されない場合は、次のことを確認して ください。

- プリンタとコンピュータが正しく接続されているか
- ・プリンタの電源が入っているか

5 [プリンタリスト] ダイアログに、プリンタが追加されていることを確 認したあと、[プリンタリスト] ダイアログを閉じます。

これで印刷先の設定が完了しました。

- 7 お使いのハードディスクの [アプリケーション] → [ユーティリティ] フォ ルダにある、[プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリッ クします。
- 2 [追加]をクリックします。



3 [デフォルトブラウザ] をクリックし、プリンタ名の一覧からお使いの プリンタを選択します。

7オルトブラウザ IP フ		Q	検索	
LBP5910			AppleTalk)
名前:				
名前: 場所:				
名前: 場所: 使用するドライバ:	「ドライバまた	はプリンタの	機種を選択	;

- 重要

 ・ [接続] が [AppleTalk] と表示されているプリンタを選択してください。
 - お使いのプリンタによっては、プリンタリストに次の名称で表示されることがあります。プリンタ名が表示されない場合は、次の名称を選択してください。
 - ・モノクロプリンタをお使いの場合: [Canon Printer LIPS] または [Canon Printer LIPS LX]
 - カラープリンタをお使いの場合: [Canon Color Printer LIPS] または [Canon Color Printer LIPS LX]
 プリンタリストにプリンタ名や上記の名称が表示されない場合は、次のことを確認してください。
 - プリンタとコンピュータが正しく接続されているか
 - プリンタの電源が入っているか

[使用するドライバ]で[LIPS(v.5.xx)]または[LIPSLX Printer]を選 択したあと、[追加]をクリックします。

	792	197975		
P	9	Q		
ォルトブラウザ	IP プリンタ		検索	
			10.00	
/リンダ名 RP5010			▲ 接続 AppleTalk	1.
名	前: LBP5910			
名	前: LBP5910			
名場	前: LBP5910 所: ローカルゾ	- <i>y</i>		
名 場 使用するドライ	前: LBP5910 所: ローカルゾ パ	ーン nter		
名 場 使用するドライ.	前: LBP5910 所: ローカルゾ LIPSLX Prin	ーン nter		
名 場 使用するドライ:	前: LBP5910 所: ローカルゾ (LIPSLX Prin	ーン nter		:
名 場 使用するドライ:	前: LBP5910 所: ローカルゾ パ (LIPSLX Prin	-> nter		

5 [プリンタリスト] ダイアログに、プリンタが追加されていることを確認したあと、[プリンタリスト] ダイアログを閉じます。

これで印刷先の設定が完了しました。

4



困ったときには

操作中に起きたトラブルの解決法について説明しています。

印刷に関するトラブルとその対処方法	6-2
SSL 暗号化通信に関するトラブルとその対処方法	6-7

印刷に関するトラブルとその対処方法

印刷に関するトラブルの原因と、その対処方法について説明しています。

プリンタドライバをインストールできない(TCP/IP ネットワーク)

- 原因 IPP を使用する場合に、プリンタドライバをインストールするコンピュータの IP アドレスが、[受信 / 印刷範囲設定] で印刷を制限されている
- 処置 [受信/印刷範囲設定]の設定内容を確認してください。(→印刷や設定できるユー ザをIPアドレスによって制限する:P.3-85)

プリンタドライバをインストールできない(SMB ネットワーク)

- **原 因** プリンタドライバをインストールするコンピュータの IP アドレスが、[受信 / 印 刷範囲設定]や[設定 / 参照範囲設定]で制限されている
- 処置 [受信 / 印刷範囲設定] や [設定 / 参照範囲設定] の設定内容を確認してください。
 (→ 印刷や設定できるユーザを IP アドレスによって制限する: P.3-85)

突然ネットワークから印刷できなくなった

- **原因** DHCP サーバの機能を使用している環境でプリンタを使用しているときに、プリンタの電源を入れなおしたため、プリンタの IP アドレスが変更された
- 処置 ネットワーク管理者にお問い合わせの上、次のいずれかの設定を行ってください。
 ●DNS動的更新機能の設定をする(→P.3-16)
 - プリンタの起動時に常に同じIPアドレスを割り当てるように設定する(→ネット ワーク管理者)
- **必 メモ** 他の原因も考えられますので、次の項目も参照してください。
 - ・本項目内の「TCP/IPネットワークから印刷できない」
 - 「ユーザーズガイド」

TCP/IP ネットワークから印刷できない

- 原因1 プリンタとケーブルが、正しく接続されていない
- **処置** プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認 したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。
- 原因2 ネットワークの設定や環境に問題がある
- **処置1** 次の手順で Ping コマンドを利用してネットワーク接続の状態を確認してください。
 - 1. コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。 UNIX をお使いの場合は、コンソール画面を表示します。
 - 2.「Ping (スペース) <プリンタの IP アドレス>」を入力して、キーボードの [ENTER] キー を押します。
 - ・入力例: Ping 192.168.0.215
 - IP アドレスが正しく設定されている場合は、次のコマンド(信号を4回送り、4回正常に通信できたことを表しています)が表示されます。
 Reply from <プリンタのIP アドレス> ...
 次の ちょうちっつこいじがまったわた 増合(たい)の (開発) い (脱た 2000) (見) (し) (し) (100)
 - 次のようなコマンドが表示された場合は、次の処置2以降を参照してください。
 - Destination Host Unreachable
 - Request Timed Out
- Windowsをお使いの場合は、次の方法でコマンドプロンプト、またはMS-DOSプロンプトを起動します。
 - ・Windows 98の場合: [スタート] メニューから [プログラム] → [MS-DOS プロンプト] を選択します。
 - Windows Meの場合:
 [スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [MS-DOS プロンプト] を 選択します。
 - ・Windows 2000の場合: [スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を 選択します。
 - ・Windows XP/Server 2003/Vistaの場合: [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロン プト] を選択します。
 - プリンタのIPアドレスがわからないときは、ネットワーク管理者に相談してください。
- 処置2 DHCP、RARP、BOOTP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、 DHCP、RARP、BOOTP が動作していることを確認してください。(→プリンタの プロトコル設定: P.3-12)
- ✓ メモ 上記の設定が正しくても本プリンタを認識できない場合は、ネットワーク部の起動時間 を遅らせると問題が解決することがあります。(→通信環境の設定: P.2-6)

- 原因3 印刷を行うコンピュータが、正しく設定されていない(Windows)
- 処置 次のことを確認してください。
 - 正しいプリンタドライバが、インストールされていることを確認します。
 - プリンタが通常使うプリンタとして設定されているか確認してください。
 - Windows 98/MeでLPDをお使いの場合は、次の手順でスプールの設定を確認します
 - 1. [スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。
 - 2. 使用するプリンタのアイコンを右クリックして、[プロパティ]を選択します。
 - 3. [詳細] ページで、[スプールの設定] をクリックします。
 - 4. [プリンタスプールの設定]ダイアログボックスの[印刷ジョブをスプールしてプログラムの印刷処理を高速に行う]が選択されていることを確認します。選択されていない場合は、選択してください。
- 原因4 印刷するファイル名が長すぎる
- 処置 通常、LPRは、印刷に使用するアプリケーションソフトウェア名や、ファイル名を元にしたジョブ名を送信します。しかし、ジョブ名が半角255文字/全角127文字以上になると、正常に送信できなくなります。このときは、印刷するファイル名を短くしてください。
- **原因 5** 印刷データを送信するコンピュータの IP アドレスが、[受信 / 印刷範囲設定] で 制限されている
- 処置 [受信/印刷範囲設定]の設定内容を確認してください。(→印刷や設定できるユー ザを IP アドレスによって制限する: P.3-85)

SMB ネットワークから印刷できない、または[印刷先のポート]に印刷するプリ ンタのポート名が表示されない

- 原因1 プリンタとケーブルが、正しく接続されていない
- **処置** プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認 したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。
- **原因2** TCP/IP ネットワークが、正しく設定されていない
- **処置** SMB ネットワークから本プリンタに印刷する場合は、TCP/IP が正しく動作して いることが前提となります。次のことを確認してください。
 - IPアドレスが正しく設定されていることを確認します。DHCP、RARP、BOOTPのいずれかを使用してIPアドレスを設定する場合は、DHCP、RARP、BOOTPが動作していることを確認してください。(→プリンタのプロトコル設定: P.3-12)
 - ●DHCPサーバ、WINSサーバを使用している場合は、これらの連携がうまくいっているかを確認してください。(→プリンタのプロトコル設定:P.4-3)

- ✓ メモ 上記の設定が正しくても本プリンタを認識できない場合は、ネットワーク部の起動時間 を遅らせると問題が解決することがあります。(→通信環境の設定: P.2-6)
- **原因3** SMB ネットワークが、正しく設定されていない
- 処置 SMB と WINS が正しく設定されていることを確認します。(→プリンタのプロトコル設定: P.4-3)
- **原因 4** 印刷データを送信するコンピュータの IP アドレスが、[受信 / 印刷範囲設定] で 制限されている
- 処置 [受信/印刷範囲設定]の設定内容を確認してください。(→印刷や設定できるユー ザをIPアドレスによって制限する:P.3-85)
- **原因 5** 印刷を行うコンピュータの設定が、正しく設定されていない
- 処置 各コンピュータに、正しいプリンタドライバがインストールされていることを 確認します。プリンタドライバのインストール方法については、User Software CD-ROM に収められている取扱説明書を参照してください。
- ✓ メモ Windows 98/Me をお使いの場合、お使いの機種によっては、付属の CD-ROM に Windows 98/Me 用プリンタドライバは同梱されておりません。Windows 98/Me に対応したプリンタドライバは、キヤノンホームページ(http://canon.jp/)からダウンロードしてください。LBP3980/LBP8610/LBP8620/LBP8630 は、Windows 98/Me に対応しておりません。
- **原因6** IPv6 を使用している
- **処置** IPv4 を使用してください。

AppleTalk ネットワークから印刷できない

- 原因1 プリンタとケーブルが、正しく接続されていない
- **処置** プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認 したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。
- **原因2** AppleTalk ネットワークが、正しく設定されていない
- 処置 AppleTalk が正しく設定されていることを確認します。特に、[サービスが登録したゾーン]でプリンタの存在するゾーンが正しく設定されていることを確認します。(→プリンタのプロトコル設定: P.5-7)
- ✓ メモ 上記の設定が正しくても本プリンタを認識できない場合は、ネットワーク部の起動時間 を遅らせると問題が解決することがあります。(→通信環境の設定: P.2-6)

- **原因3** 印刷を行うコンピュータの設定が、正しく設定されていない
- 処置 次のことを確認してください。
 - [プリンタリスト] で正しいプリンタドライバがインストールされていること を確認します。
 - [プリンタリスト] で印刷先が正しいプリンタに設定されていることを確認します。
 - [ネットワーク] でAppleTalkが使用可能になっていることを確認します。

SSL 暗号化通信に関するトラブルとその対処 方法

SSL 暗号化通信に関するトラブルの原因とその対処方法について説明しています。

SSL を有効にできない

- 原因 使用する鍵ペアおよびサーバ証明書を登録していない
- 処置 SSL 暗号化通信を行うには、鍵と証明書が作成され、使用する鍵ペアおよびサー バ証明書を登録する必要があります。(→ リモート UI ガイド)

SSL を有効にしているときにリモート UI が起動しない、または IPP 印刷ができな い

- 原因 鍵管理関係のファイルが壊れている
- 処置 次の操作を行います。
 - 1. 操作パネルから「インタフェース」→「ヒョウジュンネットワーク」→「リモート UI セッ テイ」→「SSL」(または「標準ネットワーク」→「リモート UI 設定」→「SSL」)を選択し、 「オフ」であることを確認します。
 - 2. プリンタを再起動します。
 - 3. リモート UI から鍵と証明書の再生成および SSL の設定を行います。(→ リモート UI ガ イド)
 - 4. プリンタを再起動します。



付録

その他の知っておいていただきたい情報や、参考となる情報について説明しています。

ネットワーク設定項目一覧	.7-2
ネットワーク設定に利用できるソフトウェア	7-13
ネットワーク設定の初期化	7-14
Windows Vista で SSL を使用する場合に本プリンタの公開鍵を取得するには	7-15
索引	7-17
ソフトウェアのバージョンアップについて	7-20
情報の入手方法	7-20
ソフトウェアの入手方法	7-20

ネットワーク設定項目一覧

Web ブラウザ(リモート UI)、FTP クライアント、NetSpot Device Installer を使用すると、 本プリンタの設定を変更することができます。

FTP クライアントやNetSpot Device Installer で変更できる設定項目は次のとおりです。また、 Web ブラウザ(リモート UI)では「リモート UI 設定」を除いた次の設定項目のすべてを 変更することができます。

- メモ FTPクライアントやNetSpot Device Installerで設定できない項目については、Webブラウザ(リモートUI)で設定してください(ただし、★の付いている設定項目はリモートUIでも設定できません)。
 - 次の一覧で、カッコ内に記載されている情報は、FTPクライアント固有のものです。 「デバイス名(DEVICE_NAME)」を例にした場合、各ソフトウェアによって、次のよう に表示されます。
 - ・Webブラウザ(リモートUI)やNetSpot Device Installer: [デバイス名]
 - FTPクライアントのconfigファイル: [DEVICE_NAME]

■ 一般設定

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
デバイス名 (DEVICE_NAME)	半角 32 文字 / 全角 16 文字まで	(空欄)	0	0
設置場所 (SYS_LOC)	半角 32 文字 / 全角 16 文字まで	(空欄)	\bigcirc	0
管理者名 (SYS_CONTACT)	半角 32 文字 / 全角 16 文字まで	(空欄)	0	0
管理者パスワード (ROOT_PWD)	半角英数字で 16 文字 まで	(空欄)	0	0
ー般ユーザによるジョブ操 作を許可する (USER_JOB_CONT)	ON/OFF	OFF	×	0
E メール印刷設定 *				
POP3 サーバ名 (EMAIL_POP_ADDR)	サーバ名または IP ア ドレス	(空欄)	×	0
POP3 ユーザ名 (EMAIL_POP_ACCOUNT)	半角英数字で 32 文字 まで	(空欄)	×	0
POP3 パスワード (EMAIL_POP_PASSWD)	半角英数字で 32 文字 まで	(空欄)	×	0
項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
--------------------------------------	--	--------------	---	------------------------
POP3 受信間隔 (EMAIL_POP_INTERVAL)	0~90分(0に設定 した場合は、サーバ への自動受信はしな い)	0	×	0
POP3 受信 (EMAIL_PRINT_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
POP3 サーバのポート番号 (EMAIL_POP_PORTNO)	0~65535	110	×	0
SMTP 受信	ON/OFF	OFF	×	×
SMTP サーバのポート番号	0~65535	25	×	×
サポートリンク設定				
リンク先 (LINK_NAME#)(#=1、2)	半角 32 文字 / 全角 16 文字まで	(空欄)	×	0
URL (LINK_URL#)(#=1、2)	半角英数字で 128 文 字まで	(空欄)	×	0
コメント (LINK_COMMENT#)(#=1、2)	半角 64 文字 / 全角 32 文字まで	(空欄)	×	0

■ TCP/IP(IPv4)設定

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
DHCP によるアドレス設定 (DHCP_ENB)	ON/OFF	OFF	\bigcirc	0
RARP によるアドレス設定 (RARP_ENB)	ON/OFF	OFF	\bigcirc	0
BOOTP によるアドレス設定 (BOOTP_ENB)	ON/OFF	OFF	\bigcirc	0
IP アドレス (INT_ADDR)	IPアドレス	0.0.0.0	0	0
サブネットマスク (NET_MASK)	IPアドレス	0.0.0.0	0	0
ゲートウェイアドレス (DEF_GW)	IPアドレス	0.0.0.0	\bigcirc	0
DNS プライマリサーバアド レス (DNS_PADDR)	IPアドレス	0.0.0.0	×	0
DNS セカンダリサーバアド レス (DNS_SADDR)	IPアドレス	0.0.0.0	×	0

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
DNS ホスト名 (HOST_NAME)	半角英数字で 47 文字 まで	「Canon」+ 「MAC アドレ ス下 6 桁」	×	0
DNS ドメイン名 (DOMAIN_NAME)	半角英数字で 47 文字 まで	(空欄)	×	0
DNS の動的更新 (DDNS_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
WINS による名前解決 (WINS_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
WINS サーバアドレス (WINS_SERVER)	IPアドレス	0.0.0.0	×	0
スコープ ID (WINS_SCOPEID)	半角英数字で 63 文字 まで	(空欄)	×	0
ARP/PING (ARP_PING_ENB)	ON/OFF	ON	×	0
FTP 印刷 (FTP_PRINT_ENB)	ON/OFF	OFF	×	\bigcirc
FTP 印刷ユーザ名 (FTP_PRINT_USER)	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	\bigcirc
FTP 印刷パスワード (FTP_PRINT_PWD)	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	0
FTP 設定	ON/OFF	OFF	×	×
LPD 印刷 (LPD_ENB)	ON/OFF	ON	×	0
LPDバナーページの印刷 (LPD_BANN)	ON/OFF	OFF	×	0
RAW 印刷 (RAW_ENB)	ON/OFF	ON	×	0
双方向 (RAW_BIDIR_ENB)	ON/OFF	OFF	×	\bigcirc
BMLinkS (BM_ENB)	使う / 使わない	使わない	×	0
Discovery 送信間隔 (BM_DISCOVERY_TIME)	30 分 /1 時間 /3 時間 /6 時間 /12 時間 /24 時間	30	×	0
国 / 地域名★	出荷時固定設定、表 示のみ	日本 (JP)	×	×
組織名 (BM_SET_COMPANY)	半角 64 文字 / 全角 32 文字まで	(空欄)	×	0
支店名 (BM_SET_SECTION)	半角 64 文字 / 全角 32 文字まで	(空欄)	×	0
ビル名 (BM_SET_BUILDING)	半角 64 文字 / 全角 32 文字まで	(空欄)	×	0

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
階数 (BM_SET_FLOOR)	半角 64 文字 / 全角 32 文字まで	(空欄)	×	0
ブロック名 (BM_SET_BLOCK)	半角 64 文字 / 全角 32 文字まで	(空欄)	×	0
IPP 印刷 (IPP_ENB)	ON/OFF	ON	×	\bigcirc
SSL*	ON/OFF(鍵の登録が 行われていない場合 は OFF で固定)	OFF	×	×
IPP 認証 (IPP_AUTH_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
IPP ユーザ名 (IPP_AUTH_ACCUNT1)	半角英数字で24文字 まで(IPP 認証を使用 する場合は必ず入力)	(空欄)	×	0
IPP パスワード (IPP_AUTH_PASSWD1)	半角英数字で 24 文字 まで(IPP 認証を使用 する場合は必ず入力)	(空欄)	×	0
WSD 印刷*(WSD_ENB)	ON/OFF	ON	×	0
WSD 参照 * (WSD_BROWSING)	ON/OFF	ON	×	0
マルチキャスト探索*	ON/OFF	ON	×	0
HTTP (HTTP_ENB)	ON/OFF	ON	×	0
プロキシ	ON/OFF	OFF	×	×
HTTP プロキシサーバのアド レス	半角英数字で 128 文 字まで	(空欄)	×	×
HTTP プロキシサーバのポー ト番号	0~99999	80	×	×
同一ドメインにもプロキシ を使用	ON/OFF	OFF	×	×
プロキシ認証	ON/OFF	OFF	×	×
ユーザ名	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
パスワード	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
SNTP* (SNTP_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
NTP サーバ名 * (SNTP_ADDR)	IP アドレスまたはホ スト名	(空欄)	×	0
ポーリング間隔 * (SNTP_INTERVAL)	時間の同期をとる間 隔(1 ~ 48 時間)	24	×	0

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
マルチキャスト探索応答 (DISCOVERY_ENB)	ON/OFF	ON	×	\bigcirc
スコープ名 (DISCOVERY_SCOPE_NAME)	NetSpot Device Installer などのユー ティリティソフト ウェアから探索する ときのスコープ名(半 角英数字で32文字ま で)	"default"	×	0
IP アドレス範囲設定				
受信/印刷範囲設定 拒否ア ドレスを有効にする 拒否 IP アドレス	ON/OFF IPアドレス(最大8個)	OFF 0.0.0.0	×	×
受信/印刷範囲設定許可ア ドレスを有効にする 許可IPアドレス	ON/OFF IPアドレス(最大8個)	OFF 0.0.0.0	×	×
設定 / 参照範囲設定 拒否ア ドレスを有効にする 拒否 IP アドレス	ON/OFF IPアドレス(最大8個)	OFF 0.0.0.0	×	×
設定 / 参照範囲設定 許可ア ドレスを有効にする 許可 IP アドレス	ON/OFF IPアドレス(最大8個)	OFF 0.0.0.0	×	×

■ TCP/IP(IPv6)設定*

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアン ト による設定
IPv6 (IPV6_USE)	ON/OFF	OFF	×	0
ステートレスアドレス (IPV6_STATELESS_USE)	ON/OFF	ON	×	0
手動アドレス (IPV6_MANUAL_ADDR_USE)	ON/OFF	OFF	×	0
IP アドレス (IPV6_MANUAL_ADDR_SET)	IPアドレス	0.0.0.0	×	0
プレフィックス長(IPV6_MAN UAL_ADDR_PREFIX)	0~128	64	×	0
デフォルトルータアドレス (IP V6_MANUAL_ROUTER_ADDR)	IPアドレス	0.0.0.0	×	0
DHCPv6 (IPV6_DHCPV6_USE)	ON/OFF	OFF	×	0
プライマリ DNS サーバアドレ ス (IPV6_DNS_ADDRESS_PRI)	IPアドレス	0.0.0.0	×	0

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアン ト による設定
セカンダリ DNS サーバアドレ ス (IPV6_DNS_ADDRESS_SEC)	IPアドレス	0.0.0.0	×	0
IPv4 と同じホスト名 / ドメイ ン名 (IPV6_DNS_NAME_SAME _AS_IPV4)	ON/OFF	OFF	×	0
DNS ホスト名 (IPV6_DNS_HOST_NAME_V6)	半角英数字で 47 文字 まで	「Canon」+ 「MAC アドレ ス下 6 桁」	×	0
DNS ドメイン名 (IPV6_DNS_D OMAIN_NAME_V6)	半角英数字で 47 文字 まで	(空欄)	×	0
DNS の動的更新 (IPV6_DNS_DYNAMIC_SET)	ON/OFF	OFF	×	0
ステートレスアドレスの登録 (IPV6_DNS_STATELESS)	ON/OFF	OFF	×	0
手動アドレスの登録 (IPV6_DNS_MANUAL)	ON/OFF	OFF	×	0
ステートフルアドレスの登録 (IPV6_DNS_STATEFUL)	ON/OFF	OFF	×	0

■ AppleTalk設定

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
AppleTalk (ATLK_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
使用するフェーズ★	[フェーズ 2] で固定	2	×	×
サービスの名称 (APRINT_1)	半角 32 文字 / 全角 16 文字まで ^{*1}	LBPXXXX* ³	×	0
サービスが登録したゾーン (ATK_ZONE)	半角 32 文字 / 全角 16 文字まで * ^{1*2}	*	0	0

1「=」、「@」、「」、「:」、「~」、「ナ」(半角カタカナ)は使用不可

2「」(半角)のみを設定することは可能

*³ xxxx は機種によって異なる

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
SMB (SMB_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
サーバ名 (SMB_SERVER)	半角英数字で 15 文字 まで	(空欄)	×	0
ワークグループ名 (SMB_WG)	半角英数字で 15 文字 まで	(空欄)	×	0
コメント (SMB_COMMENT)	半角 48 文字 / 全角 24 文字まで	(空欄)	×	0
LM アナウンス (SMB_LM_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
SMB 印刷 * (SMB_PRINT_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
プリンタ名 * (SMB_PRINTER)	半角英数字で 13 文字 まで	(空欄)	×	0

■ SNMP設定

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライア ント による設 定
SNMP (SNMP_ENB)	ON/OFF	ON	×	0
コミュニティ名 (SNMP_COMMUNITY)	半角 32 文字 / 全角 16 文字まで	ON	×	0
SNMPv1*(SNMP_V1_ENB)	ON/OFF	ON	×	0
コミュニティ名 1* (SNMP_COMMUNITY1_ENB)	ON/OFF	ON	×	0
MIB アクセス権限 * (SNMP_COMMUNITY1_ACCESS)	[読込/書込]/[読込]	[読込]	×	0
コミュニティ名 * (SNMP_COMMUNITY1_NAME)	半角 32 文字 / 全角 16 文字	public	×	0
コミュニティ名 2* (SNMP_COMMUNITY2_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0
MIB アクセス権限 * (SNMP_COMMUNITY2_ACCESS)	[読込/書込]/[読込]	[読込]	×	0
コミュニティ名 * (SNMP_COMMUNITY2_NAME)	半角 32 文字 / 全角 16 文字	public2	×	0
SNMPv3*(SNMP_V3_EN)	ON/OFF	OFF	×	0

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライア ント による設 定
ホストからプリンタ 管理情報を取得 * (SNMP_GET_PRT_MNG_INF)	ON/OFF	OFF	×	0

■ SNMPv3 - ユーザ設定*¹

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
ユーザ名	半角英数字で 32 文字 まで	initial	×	×
MIB アクセス権限	[読込/書込]/[読込]	[読込/書込]	×	×
セキュリティ設定	[認証あり/暗号化あ り]/[認証あり/暗 号化なし]/[認証な し/暗号化なし]	[認証あり /暗号化あり]	×	×
認証アルゴリズム	MD5/SHA1	MD5	×	×
認証パスワード * ²	半角英数字で6~16 文字	initial	×	×
暗号化アルゴリズム★	[DES] で固定	DES	×	×
暗号化パスワード * ²	半角英数字で6~16 文字	initial	×	×

*¹ お使いの機種によっては設定できません。対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

*² SSL による暗号化通信状態の場合にのみ設定可能(暗号化通信状態ではない場合は、プリンタの操作パネルで 設定します(+→通信環境の設定:P.2-6))

■ SNMPv3 - コンテキスト設定*

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
コンテキスト名	半角英数字で 32 文字 まで	(空欄)	×	×

* お使いの機種によっては設定できません。対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

■ スプール機能設定*

項目名	内容	内容 工場出荷時の 設定		FTP クライアント による設定
スプール機能 (SPOOL_ENB)	ON/OFF	OFF	×	0

* お使いの機種によっては設定できません。対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

■ 起動時間設定

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
起動待機時間 (STRT_DELAY_TIME)	電源を入れてからア ドレス取得機能が動 作するまでの待機時 間(0~300秒)	0	×	0

■ Ethernetドライバ設定*

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
Ethernet ドライバ設定	自動検出 /10Base-T(半二重) /10Base-T(全二重) /100Base-TX(半二重) /100Base-TX(全二重)	自動検出	X	×

* [優先ネットワーク設定]の項目が[標準ネットワーク]に設定されている場合にのみ設定可能

■ リモートUI設定

項目名	Net 工場出荷時の De 設定 Ins によ		NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
(RUI_ENB) *1	リモート UI の ON/ OFF	ON	×	0
SSL*2	ON/OFF	OFF	×	×

*¹ FTP クライアントとプリンタの操作パネルからのみ設定可能

*2 お使いの機種によっては設定できません。対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

■ 受信許可MACアドレス設定*

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
受信許可 MAC アドレスを有 効にする	ON/OFF	OFF	×	×
MAC アドレス	MAC アドレス(最大 50 個)	0:0:0:0:0:0	×	×

* [優先ネットワーク設定]の項目が[標準ネットワーク]に設定されている場合にのみ設定可能

■ 鍵と証明書設定*¹

項目名	内容	工場出荷時の 設定	NetSpot Device Installer による設定	FTP クライアント による設定
鍵の名前	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
鍵のアルゴリズム	[RSA] で固定	RSA	×	×
鍵の長さ	512bit/1024bit	512	×	×
有効期限開始日	西暦 / 月 / 日 (2000/01/01 ~ 2048/12/31)	(空欄)	×	×
有効期限終了日	西暦 / 月 / 日 (2000/01/01 ~ 2048/12/31)	(空欄)	×	×
国 / 地域名で選択 * ²	登録済みの国 / 地域名	日本 (JP)	×	×
インターネット国コードで 入力 ^{*2}	半角英数字で2文字 まで	(空欄)	×	×
都道府県 *2	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
市町村 * ²	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
組織 *2	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
組織単位 *2	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
共通名 *2	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
秘密鍵ファイルのパス	鍵ファイルパス	(空欄)	×	×
秘密鍵の名前	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×
秘密鍵パスワード	半角英数字で 24 文字 まで	(空欄)	×	×

*1 お使いの機種によっては設定できません。対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

*2 証明書を発行する場合は、7項目のうち少なくとも1項目の設定が必要

■ ジョブ履歴表示*

項目名	内容	工場出荷時の 設定 による設定 NetSpot Device Installer による設定		FTP クライアント による設定
ジョブ履歴を表示する	ON/OFF	ON	×	×
管理ソフトからのジョブ履 歴取得を許可する	ON/OFF	ON	×	×

* お使いの機種によっては設定できません。対応している機種については、「機能対応表」を参照してください。

ネットワーク設定に利用できるソフトウェア

本プリンタのネットワーク設定は、次のソフトウェアを使用して行うことができます。 ○:設定可能 ×:設定不可 △:一部の設定が可能(→ネットワーク設定項目一覧:P.7-2)

設定の種類	Web ブラウザ (リモート UI)	FTP クライ アント	NetSpot Device Installer	ARP/PING コマンド	プリンタ の操作 パネル
インタフェースの設定(→ P.2-2)	0	×	×	×	0
通信環境の設定 (→P.2-6)	\triangle	\triangle	×	×	0
プリンタの IP アドレスの設定(> P.3-4)	×	×	0	0	0
プリンタのプロトコル設定(→ P.3-12)	0	0	\triangle	×	\triangle
IPv6 を使用するための設定(→P.3-31)	0	0	×		\triangle
SMB プロトコル設定(→P.4-3)	0	0	×	×	\triangle
AppleTalk プロトコル設定(→P.5-7)	0	0	\triangle	×	\triangle
デバイス情報の変更(→P.3-72)	0	0	\triangle	×	×
管理設定の変更(→P.3-76)	0	\triangle	\triangle	×	×
特定のデバイスによるジョブ要求の制限 (> P.3-85)	0	×	×	×	0
E メール印刷の変更(→P.3-106)	0	0	×	×	\bigtriangleup

ネットワーク設定の初期化

本プリンタのネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すときは、プリンタの操作パネルか ら次の手順を行ってください。

- メモ ネットワーク設定の初期化は、プリンタの操作パネルから行う方法の他に、次のソフト ウェアを使用して行うこともできます。
 - •Webブラウザ(リモートUI):「リモートUIガイド」を参照してください。
 - NetSpot Device Installer: NetSpot Device Installerのヘルプを参照してください。ヘル プは、[ヘルプ]メニューの[ヘルプ]をクリックすると、表示されます。
 - 1 [セットアップ]を押します。
 - **2** 次の項目を順に選択したあと、[実行]/[OK]を押します。

「インタフェース」→「ヒョウジュンネットワーク」→「ネットワーク セッテイショキカ」 (または「標準ネットワーク」→「ネットワーク設定初期化」)

3 操作パネルに「ジッコウシマスカ?」(または「実行しますか?」)と表示されたら、[実行] / [OK]を押します。

機種によっては、「はい」を選択し、[OK]を押します。

Windows Vista で SSL を使用する場合に本プリンタの公開鍵を取得するには

IPPS 印刷を使用したいときは、次の手順で本プリンタの公開鍵を取得して Windows Vista にインストールする必要があります。

 Web ブラウザを起動して、アドレス入力欄に次の URL を入力したあと、 キーボードの [ENTER] キーを押します。

https:// <プリンタの IP アドレスまたは名前> /

入力例: https://192.168.0.215/

- 2 [このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。]をクリックして、 リモート UI の画面を表示します。
- 3 Web ブラウザの右下にある [インターネット | 保護モード] をダブルク リックします。
- 付録

7

- **4** [信頼済みサイト]を選択して、[サイト]をクリックします。
- 5 「https:// <本プリンタの | Pアドレス>」が表示されていることを確認したあと、[追加]→[閉じる]をクリックします。
- 6 [保護モードを有効にする (Internet Explorer の再開が必要)] にチェッ クマークが付いている場合はチェックマークを消したあと、[OK] をク リックしてリモート UI の画面に戻ります。
- 7 Web ブラウザを一度終了して、再度起動します。
- 8 手順1、2と同様にリモート UI を起動して、[このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。]をクリックします。
- 9 アドレス入力欄の右にある[証明書のエラー]をクリックして、[証明書の表示]を選択します。
- 10 表示されたダイアログボックスの[証明書のインストール]をクリックして、証明書のインポートウィザードを起動します。
- 17 [次へ]をクリックして、[証明書をすべて次のストアに配置する]を選 択したあと、[参照]をクリックします。

- 12 [信頼されたルート証明機関]を選択したあと、画面の指示に従ってウィ ザードを完了させます。
- 13 手順6で[保護モードを有効にする(Internet Explorer の再開が必要)] のチェックマークを消した場合は、チェックマークを付けます。

索引

アルファベット

A

AppleTalk ネットワーク, 5-2 ARP/PING コマンド, 3-9

E

Eメール印刷の変更, 3-106

F

FTP クライアント プリンタの管理,3-69 プロトコル設定,3-29

I

IPP/IPPS, 3-44 IPv6 を使用するための設定, 3-31 IP アドレスによって制限する 印刷できるユーザ, 3-88 設定できるユーザ, 3-90 変更手順, 3-85

L

LPD, 3-42

Μ

Macintosh のネットワークの設定 Mac OS 9, 5-3 Mac OS X, 5-4 MAC アドレスによって制限する, 3-101

Ν

NetSpot Device Installer IP アドレスの設定, 3-11 プリンタの管理, 3-71

R

Raw, 3-43

S

SMB ネットワーク, 4-2

T

TCP/IP ネットワーク, 3-2

7 付録

W

そ

Windows Vista で SSL を使用する場合に本プリン タの公開鍵を取得するには,7-15 WSD, 3-67

かな

い

ー般ユーザによるジョブ操作権限を設定する, 3-81 インタフェースの設定,2-2

7 付録

管理者パスワードを設定する, 3-80 管理設定の変更, 3-76

き

か

キーロック機能を設定する, 3-82

こ

コンピュータの設定 AppleTalk, 5-13 SMB, 4-12 TCP/IP, 3-39 操作パネル IP アドレスの設定, 3-6 インタフェースの設定, 2-3 通信環境の設定, 2-7

0

通信環境の設定, 2-6

ζ

デバイス情報の変更, 3-72

と

トラブル SSL 暗号化通信,6-7 印刷,6-2

ね

ネットワーク環境の確認,1-4 ネットワーク設定 初期化,7-14 設定項目一覧,7-2 利用できるソフトウェア,7-13

は

ハードディスク完全消去機能を設定する, 3-84

必要なシステム環境,1-2

ふ

プリンタの接続方法(IPP/IPPS)
Windows 2000/XP/Server 2003, 3-61
Windows 98/Me, 3-64
Windows Vista, 3-58
プリンタの接続方法(LPD/Raw)
Linux, 3-53
UNIX, 3-55
Windows 2000/XP/Server 2003/Vista, 3-46
Windows 98/Me, 3-51
プリンタの接続方法(WSD), 3-67
プリントアプリケーション
IPP/IPPS, 3-44
LPD, 3-42
Raw, 3-43
WSD, 3-45
選択, 3-39
プロトコル設定
AppleTalk, 5-7
SMB, 4-3
TCP/IP, 3-12
準備 , 3-4

り

リモート UI プリンタの管理,3-68 プロトコル設定(AppleTalk),5-7 プロトコル設定(SMB),4-3 プロトコル設定(TCP/IP),3-12 7 付録

ソフトウェアのバージョンアップについて

プリンタドライバなどのソフトウェアは、今後、機能アップなどのバージョンアップが行われることがあります。

バージョンアップ情報やソフトウェアは、次の方法で入手できます。

メモ インターネットをご利用の際の通信料やプロバイダ料などはお客様のご負担になります。 ご了承ください。

情報の入手方法

7

付録

バージョンアップ情報の他、新製品のご紹介やイベント情報などを確認できます。



(ソフトウェアの入手方法

プリンタドライバなどの最新ソフトウェアを入手できます。

■ キヤノンホームページ(http://canon.jp/) トップページで [ダウンロード] をクリックしてください。

Canon